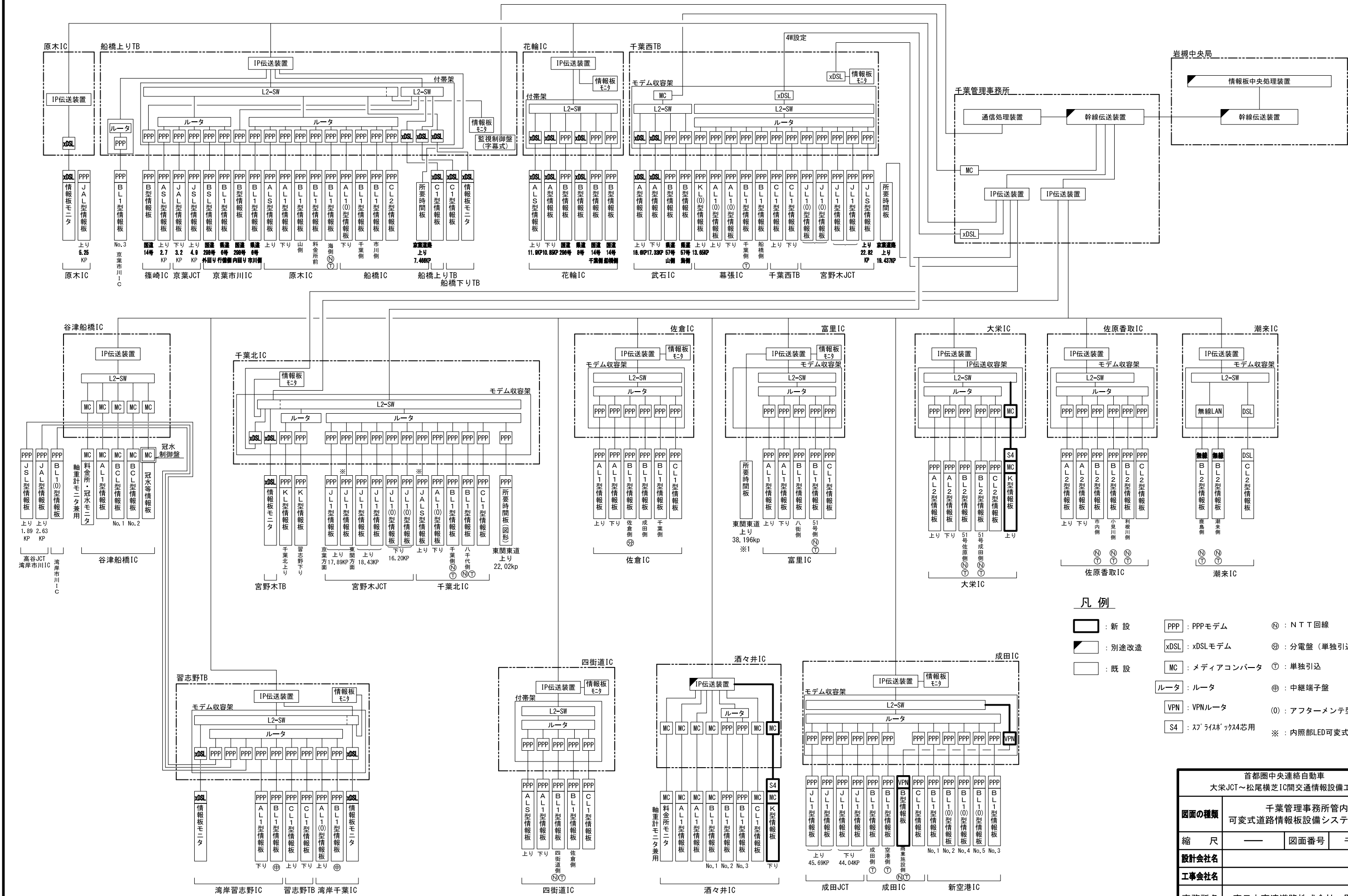


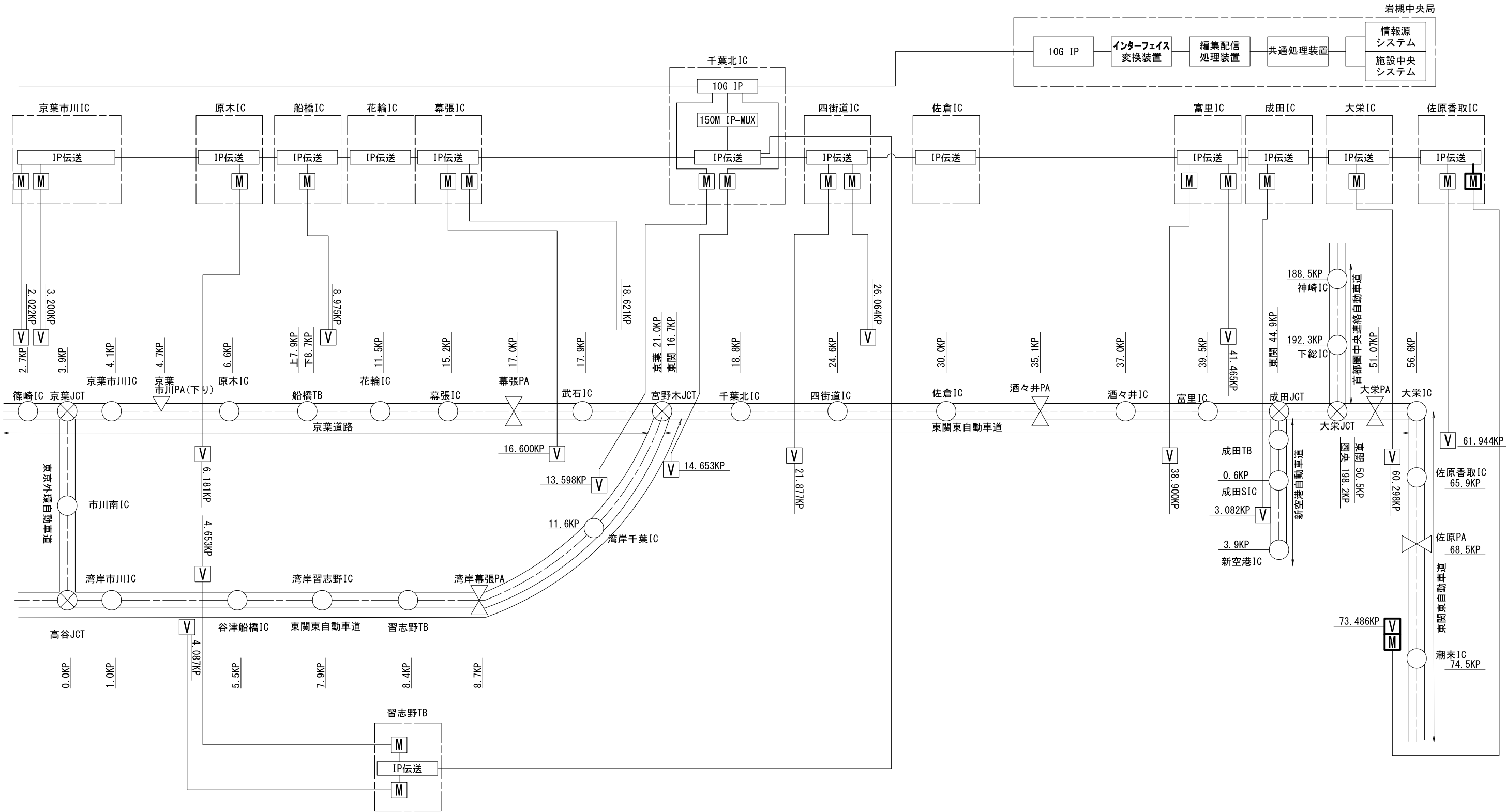
本資料には東日本高速道路有限責任会社に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

千葉管理事務所管内 可変式道路情報板設備システム系統図



本資料には東日本高速道路株式会社の営業に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

千葉管理事務所管内 路車間情報設備システム系統図



凡例

—— : 新設 (本工事)
—— : 既設

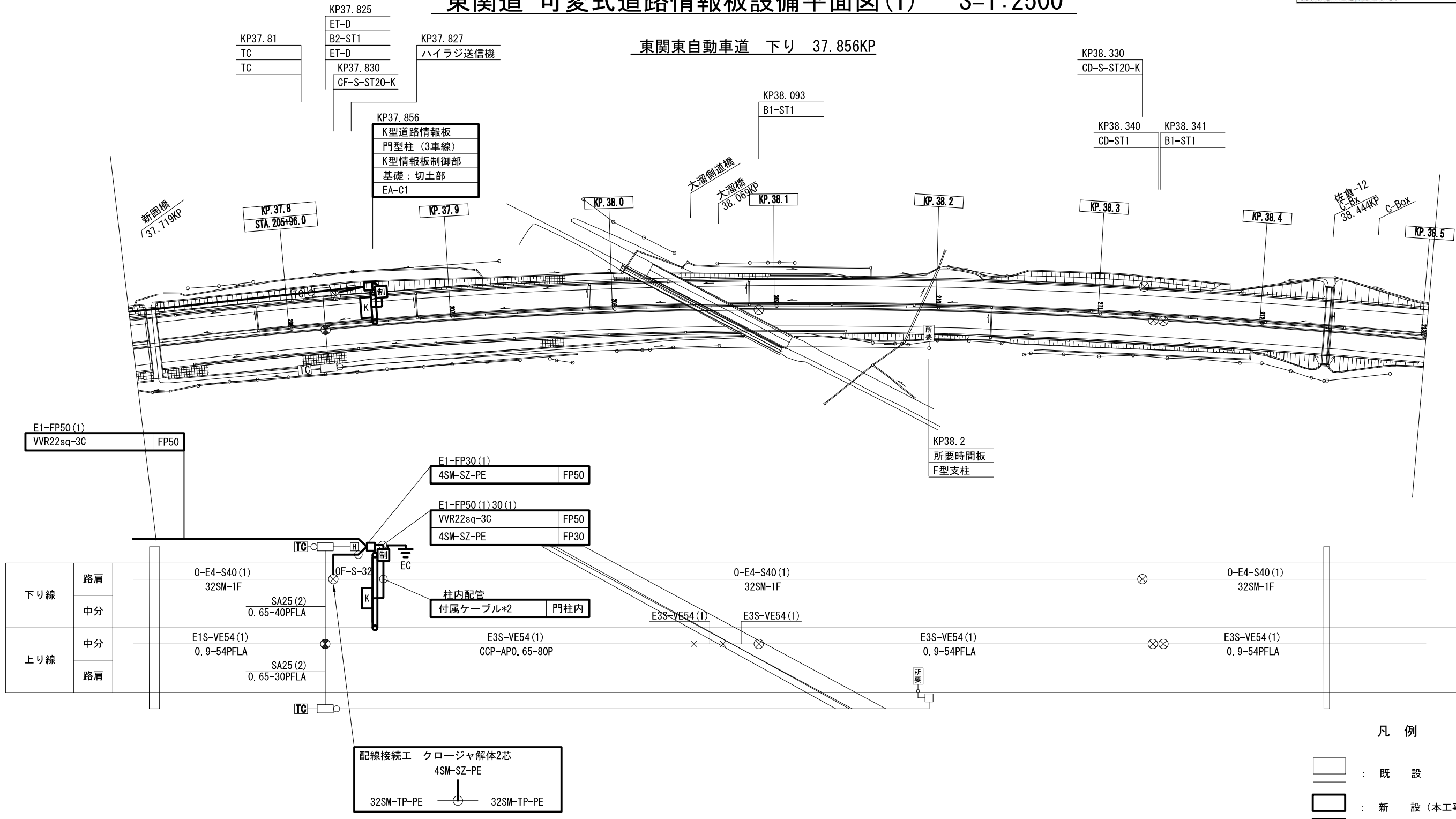
V : 制御部

M : SHDSLモデム

首都圏中央連絡自動車 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	千葉管理事務所管内 路車間情報設備システム系統図		
縮 尺	——	図面番号	千管-02
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

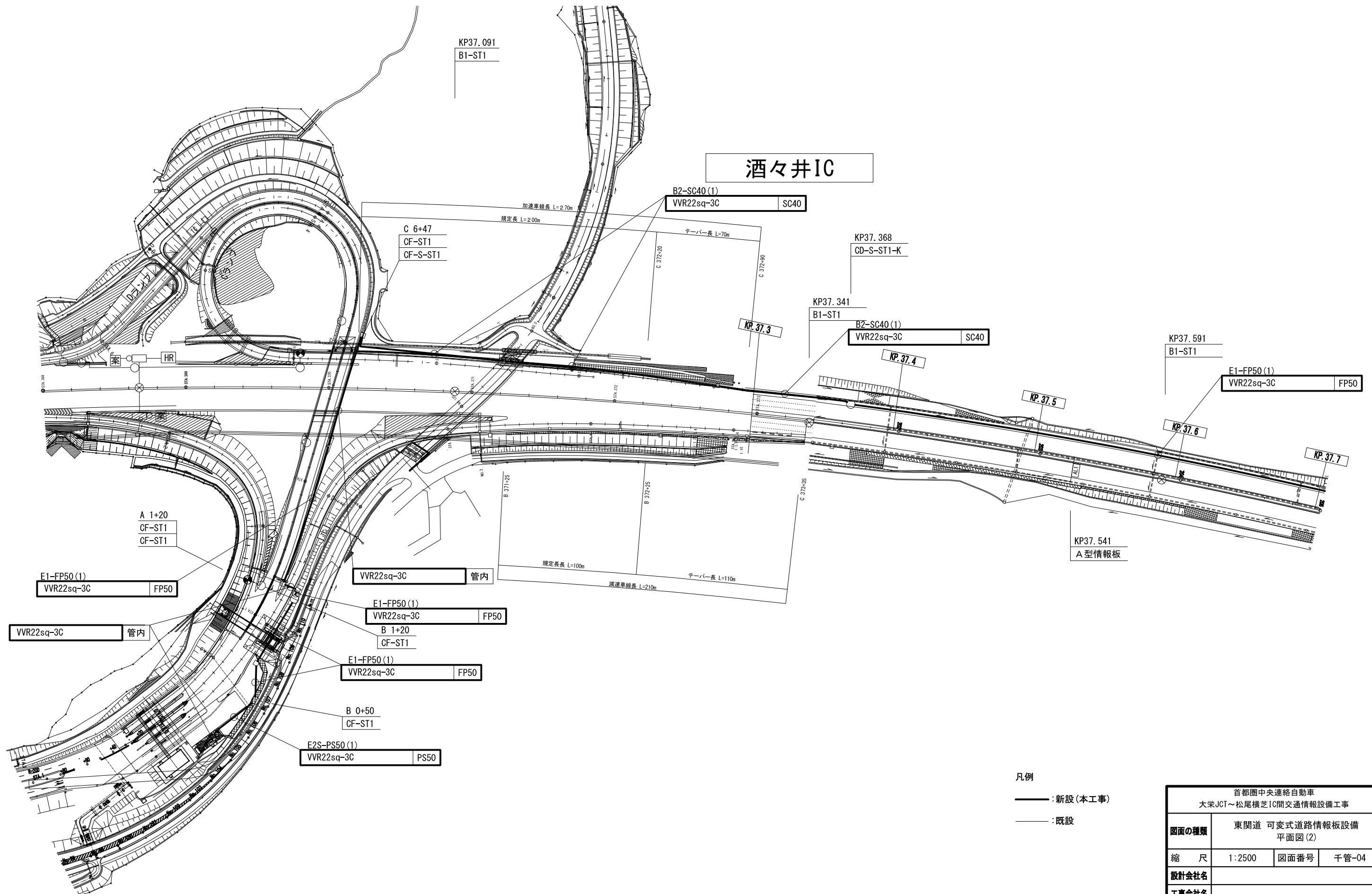
東関道 可変式道路情報板設備平面図(1) S=1:2500



首都圏中央連絡自動車 大柴JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	東関道 可変式道路情報板設備 平面図(1)		
縮 尺	1:2500	図面番号	干管-03
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

東関道 可変式道路情報板設備 平面図(2) S=1:2500

本資料には東日本高速道路株式の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。



凡例

——:新設(本工事)

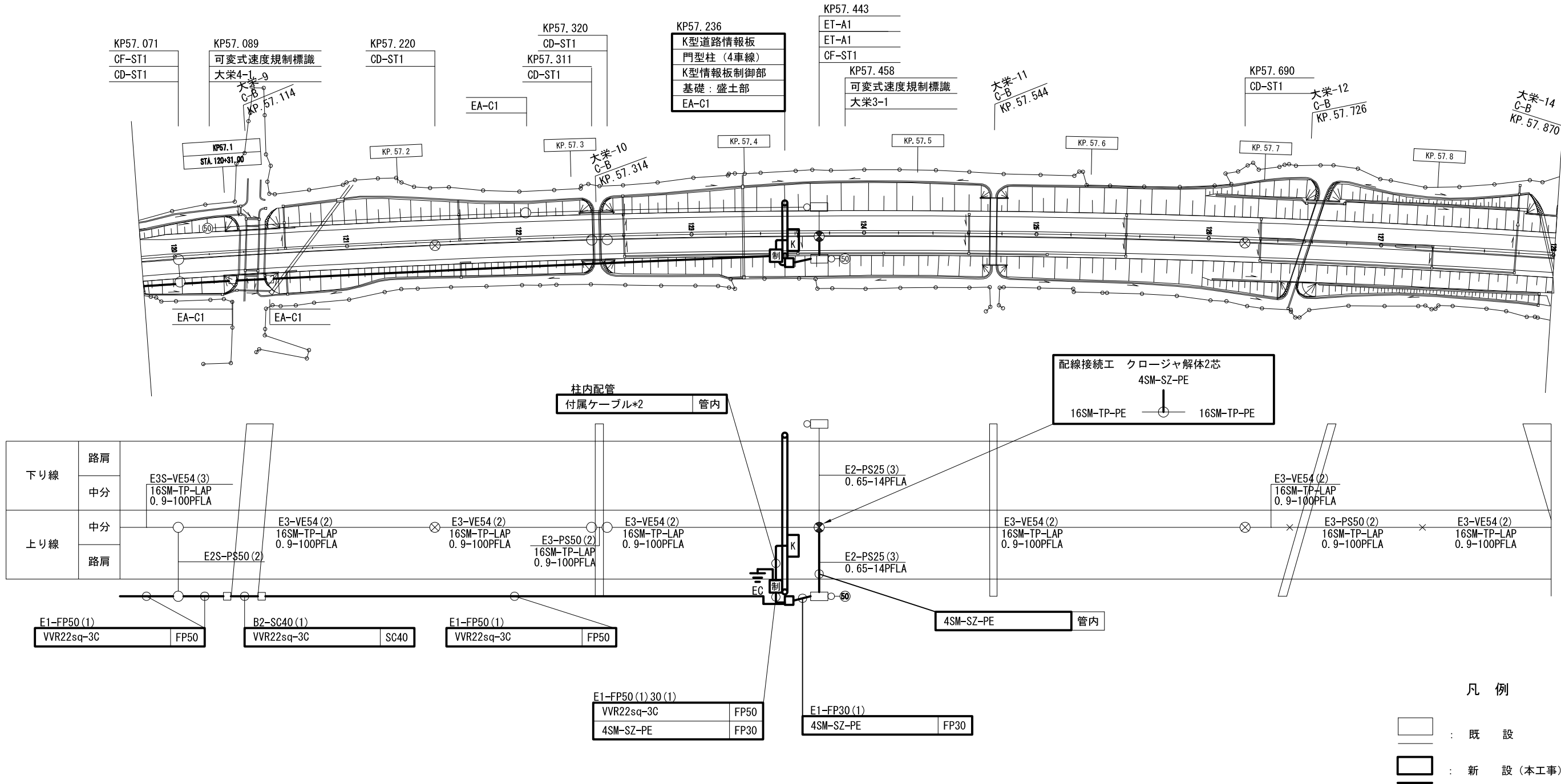
——：既設

首都圏中央連絡自動車 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	東関道 可変式道路情報板設備 平面図(2)		
縮 尺	1:2500	図面番号	千管-04
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

東関道 可変式道路情報板設備平面図(3) S=1:2500

本資料には東日本高速道路株式会社の営業に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

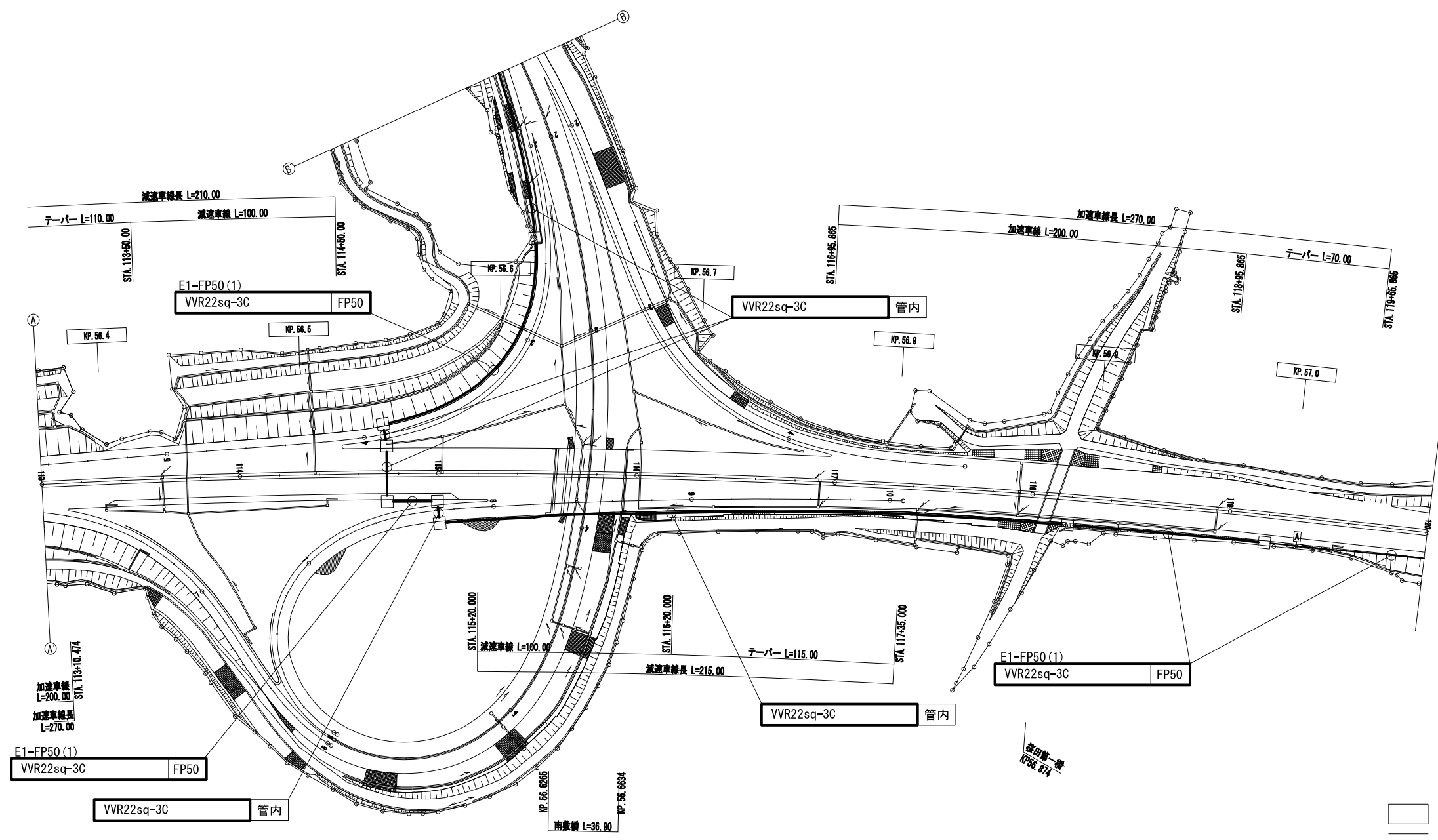
東関東自動車道 上り 57.236KP



首都圏中央連絡自動車 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	東関道 可変式道路情報板設備 平面図(3)		
縮 尺	1:2500	図面番号	千管-05
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

東関道 可変式道路情報板設備 平面図(4) S=1:2500

本資料には東日本高速道路株式会社の秘密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

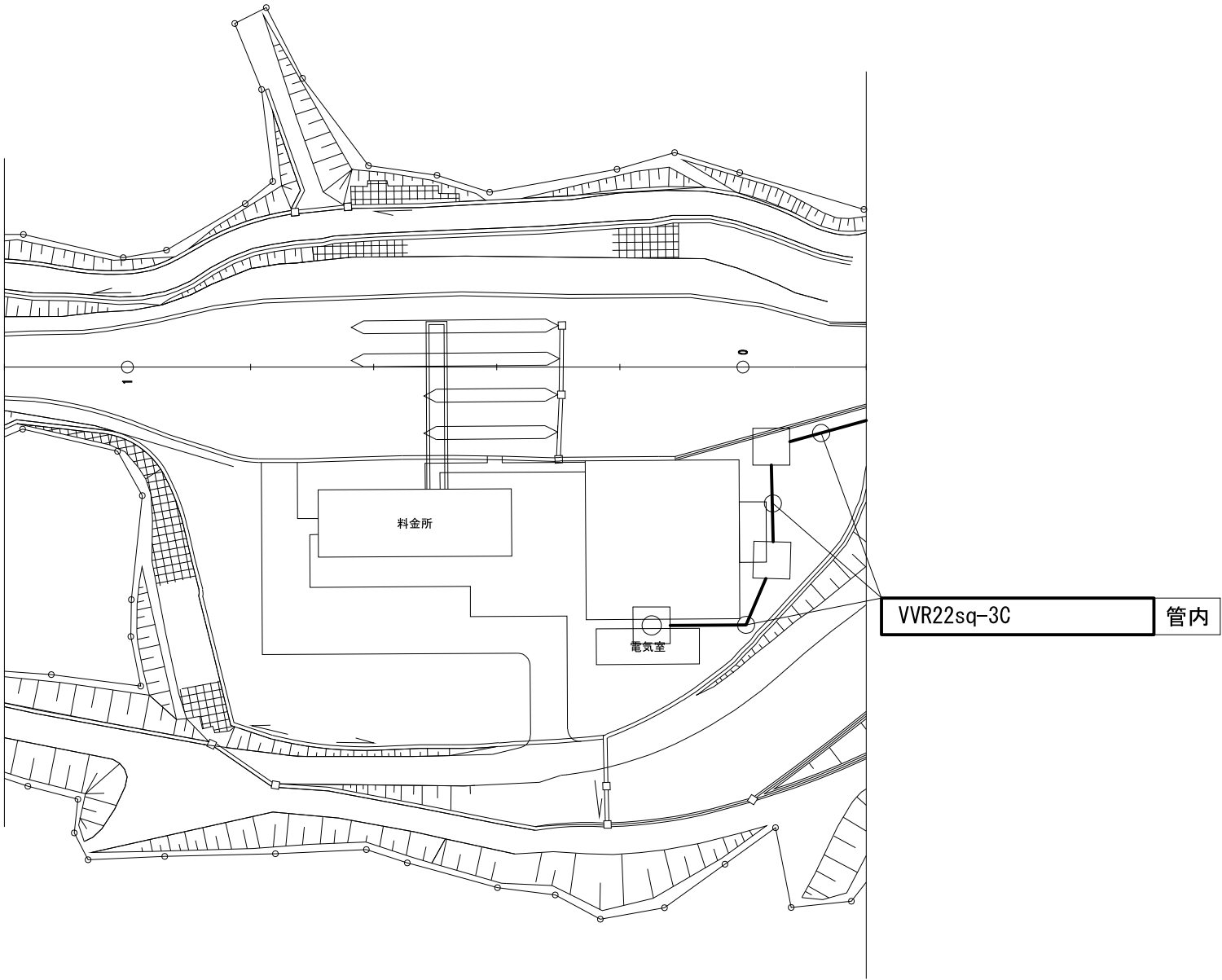


- 凡 例
- : 既 設
- - - : 新 設 (本工事)

首都圏中央連絡自動車 大栗JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	東関道 可変式道路情報板設備 平面図(4)		
縮 尺	1:2500	図面番号	千管-06
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

東関道 可変式道路情報板設備 平面図(5) S=1:1000

本資料には東日本高速道路株式会社の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。



凡 例

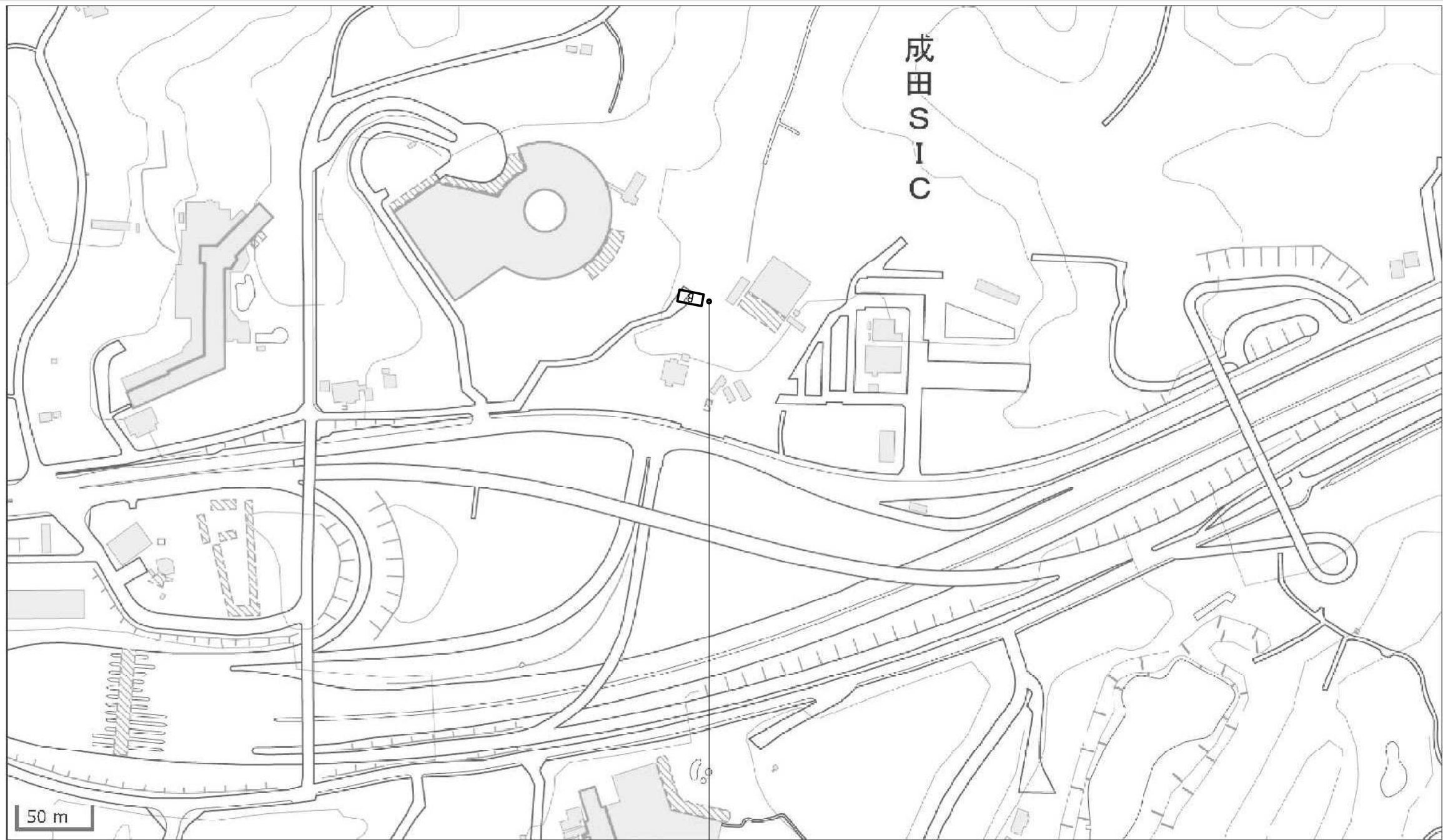
- : 既 設
- : 新 設 (本工事)

首都圏中央連絡自動車 大栗JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	東関道 可変式道路情報板設備 平面図(5)		
縮 尺	1:1000	図面番号	千管-07
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式会社の名称に関する事項が含まれている。
録社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

東関道 可変式道路情報板設備平面図(6) S=1:2500

東関東自動車道 成田IC B型情報板



千葉県成田市(商業施設側)	
情報板	B型(新設)
支柱	I型 偏心型(新設)
基礎	基礎:平坦部
電源種別	1φ2W 200V 単独引込
通信種別	光回線

※設置位置は参考であり別途指示する

出典: 国土地理院ホームページ (<http://www.gsi.go.jp>)
※上記地図データ(国土地理院) (<http://www.gsi.go.jp>) を基に株式会社東日本エンジニアリング加工作成

凡 例

	: 既 設
	: 新 設 (本工事)

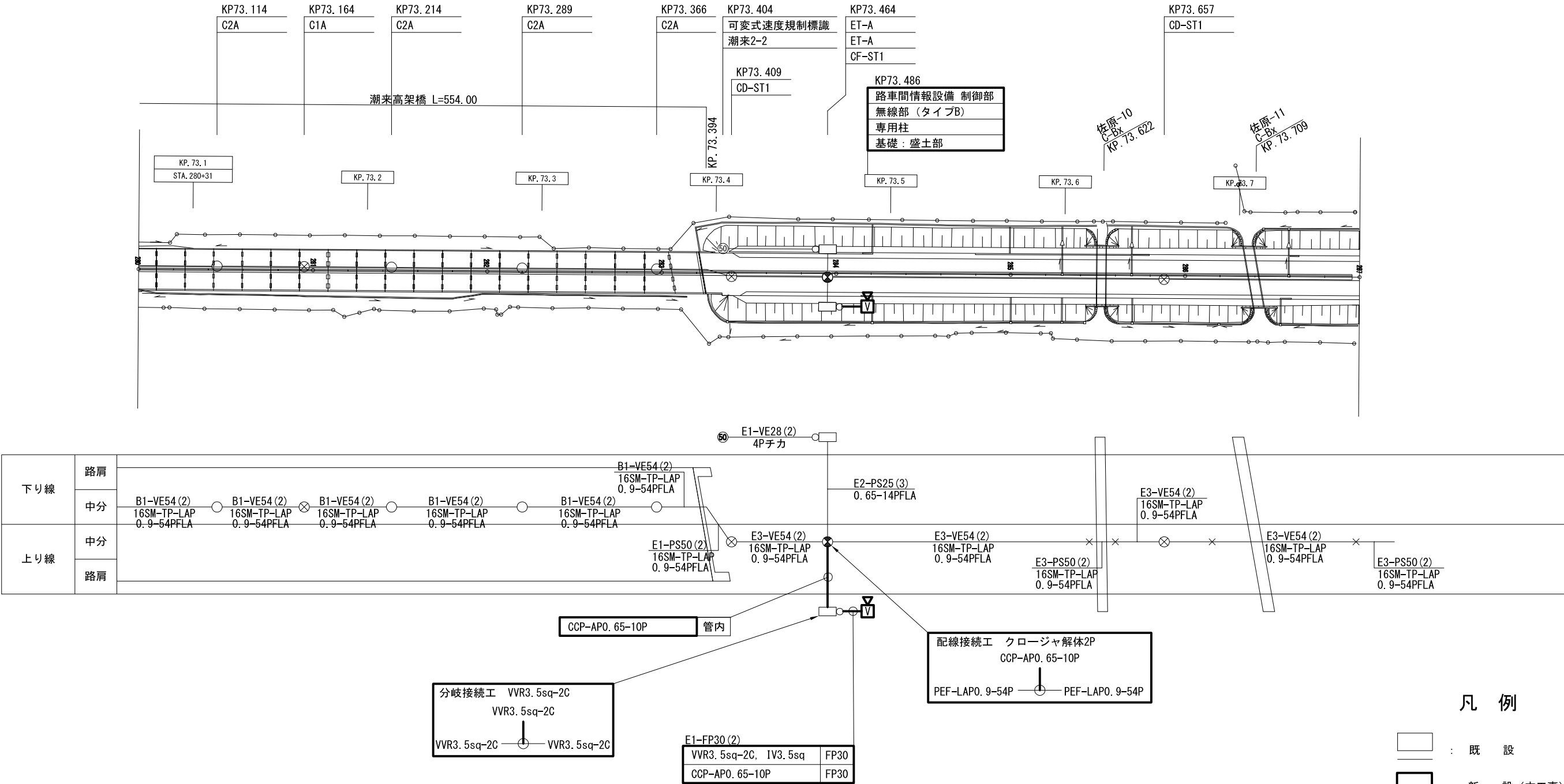
注記 支柱及び基礎等の詳細は「機械電気通信設備標準設計図集」による。
基礎工と共に設置工事(ED)を行うものとする。

首都圏中央連絡自動車 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	東関道 可変式道路情報板設備 平面図(6)		
縮 尺	1:2500	図面番号	千管-08
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		


S=1 : 2500


東関道 上り 73.486KP

本資料には東日本高速道路株式の機密に関する事項が含まれてい
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。



凡 例

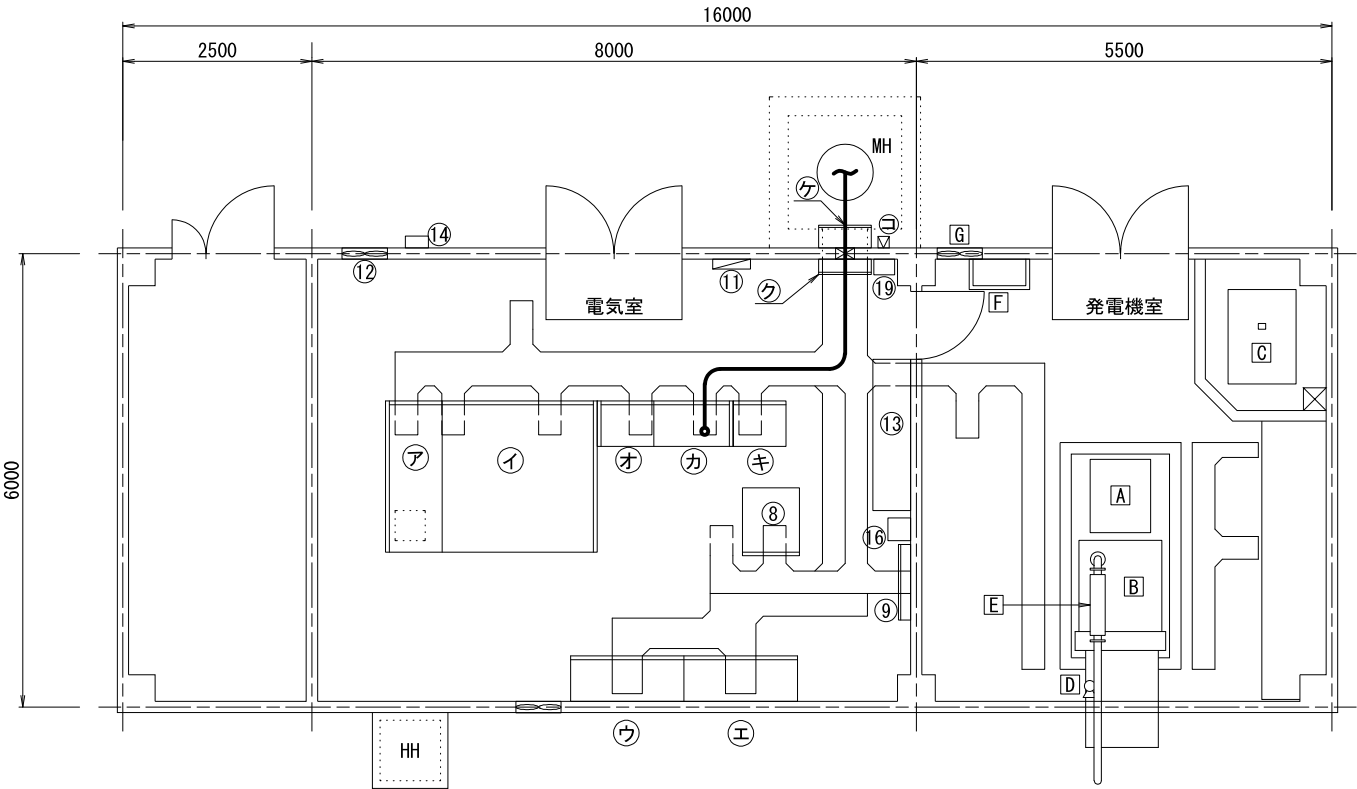
 : 既 設

 : 新 設（本工事）

注記 支柱及び基礎等の詳細は「機械電気通信設備標準設計図集」による

首都圏中央連絡自動車 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	東関道 路車間情報設備平面図		
縮 尺	1:2500	図面番号	干管-0
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支		

東関道 大栄IC電気室 機器配置配線図 S=1:100



電気室機器名称表

番号	機 器 名 称	備 考
ア	受電盤	
イ	変圧器盤	
ウ	低圧電灯盤	
エ	低圧動力盤	
オ	照明制御盤	
カ	道路照明盤	
キ	直流電源盤	
ク	接地端子盤	
ケ	保守用電源接続箱	
コ	自動調光装置受光部	
⑧	IG子局	
⑨	遠制受渡し端子盤	
⑪	分電盤	
⑫	換気扇	
⑬	保守切換盤	
⑭	計器収納箱	
⑯	VDF	
⑰	E T C用UPS積算電力計	

発電機室機器名称表

番号	機 器 名 称	備 考
A	発電機	
B	ディーゼルエンジン	
C	燃料槽	
D	自動シャッター	
E	消音器	
F	手洗場	
G	換気扇	

配線表

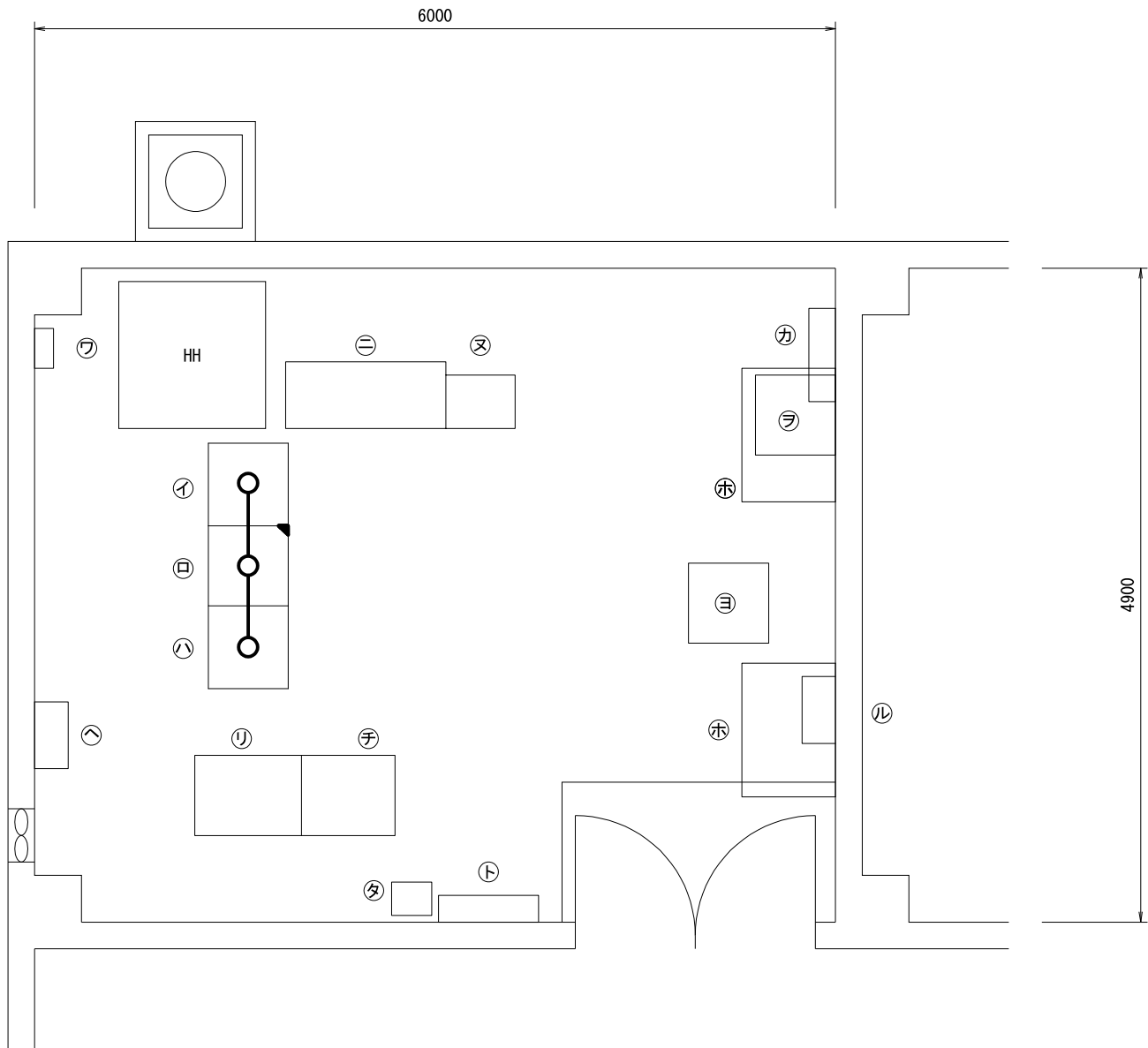
自	至	配線仕様	管種
㊦	MH	VVR22sq-3C	屋内ピット

凡 例

	: 既 設
	: 新 設 (本工事)

首都圏中央連絡自動車 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	東関道 大栄IC電気室 機器配置配線図		
縮 尺	1:100	図面番号	千管-10
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

東関道 大栄IC通信機械室 機器配置配線図 S=1:50

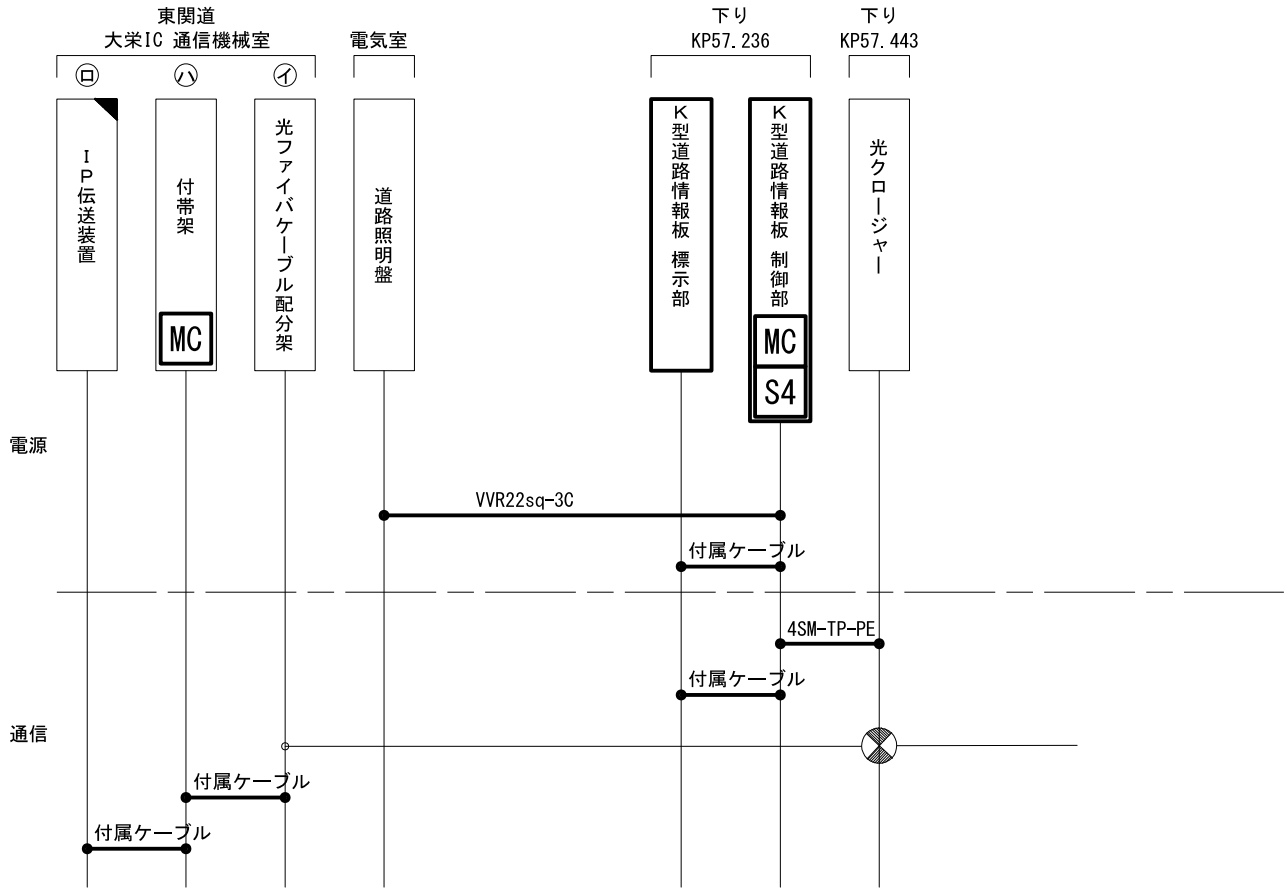


通信機械室機器名称

番号	名 称	備 考
㊦	光ファイバケーブル配分架	
㊧	IP伝送装置	1G-DLT
㊨	付帯架	
㊩	メディアコンバータ	
㊪	メタリックケーブル配分架	
㊫	空調設備(室内機)	
㊬	分電盤	
㊭	分電盤	
㊮	整流器盤(ﾀｲﾌﾟ1)(25A×4台)	RF
㊯	蓄電池盤(MSE200AH×24ｷﾚ)	BATT
㊰	鉄架	
㊱	空調制御盤	
㊲	地震計	
㊳	手元開閉器	
㊴	ETC用光ファイバケーブル成端箱	
㊵	IP伝送収容架	
㊶	NTT用計器箱	

自	至	配線仕様	管種
㊧	㊨	付属ケーブル	屋内ラック
㊨	㊩	付属ケーブル	屋内ラック

系統図



凡 例

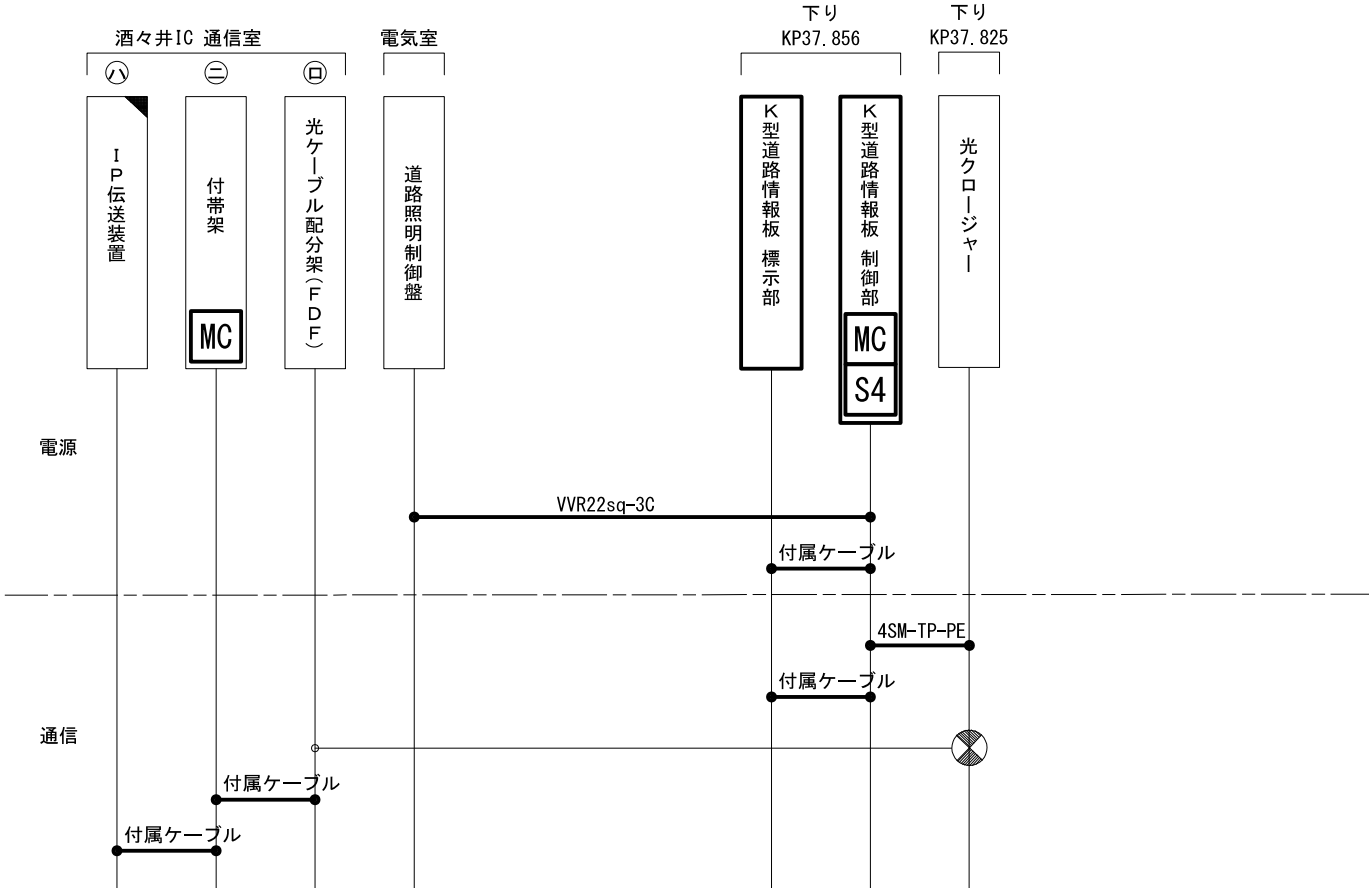
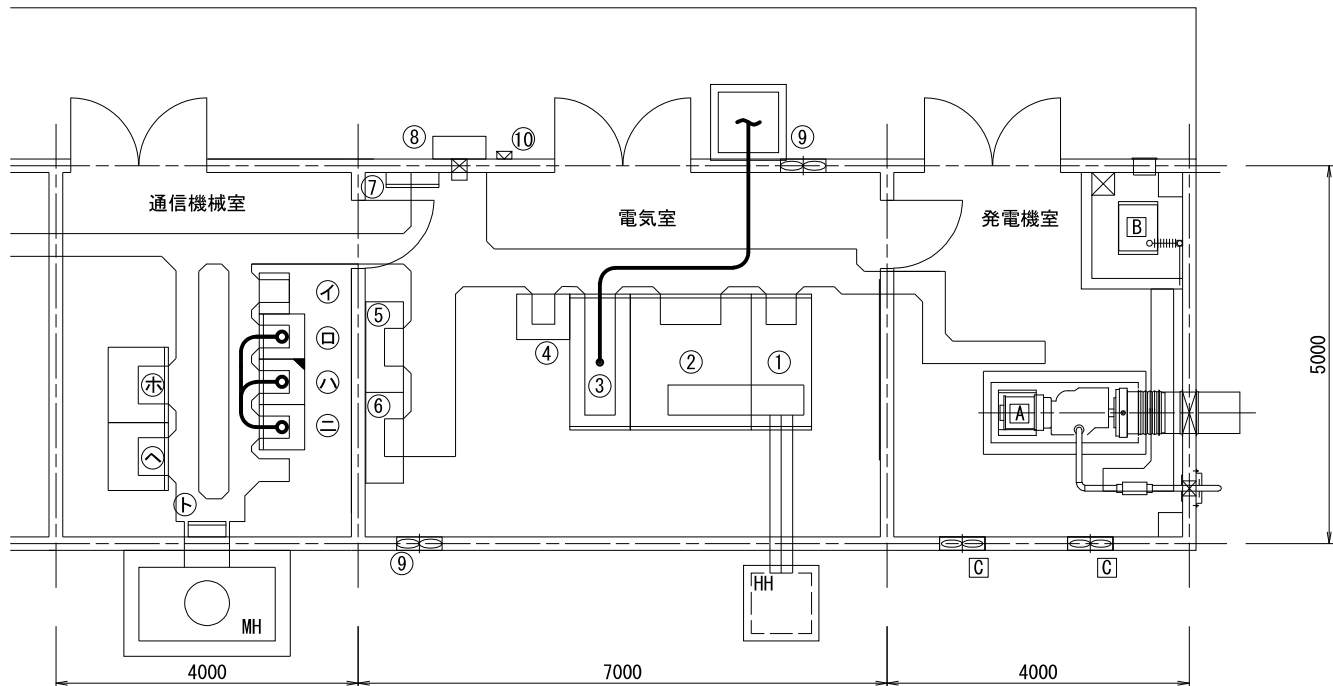
- : 既 設
- : 新 設 (本工事)
- : 改 造 (別途工事)
- : メディアコンバータ
- : スプライスボックス4芯用

首都圏中央連絡自動車 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	東関道 大栄IC通信機械室 機器配置配線図		
縮 尺	1:50	図面番号	千管-11
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式会社の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

東関道 酒々井IC電気室棟 機器配置配線図 S=1:100

系統図



通信機械室機器名称表

番号	名 称	備 考
①	メタルケーブル配分架 (VDF)	
㊦	光ケーブル配分架 (FDF)	
㊨	IP伝送装置 (IP-DLT)	
㊩	付帯架 (ADP)	
㊩	メディアコンバータ	
㊰	整流器盤 (RF)	
㊱	蓄電池盤 (BATT)	
㊲	接地端子盤	

電気室機器名称表

番号	名 称	備 考
①	受電盤	
②	変圧器盤	
③	道路照明制御盤 IGSS	
④	直流電源盤	
⑤	低圧電灯盤	
⑥	低圧動力盤	
⑦	接地端子盤	
⑧	保守切換接続箱	
⑨	換気扇	
⑩	CDS受光部	

発電機室機器名称表

番号	名 称	備 考
㊰	ディーゼル発電機	
㊱	燃料タンク	
㊲	換気扇	

配線表

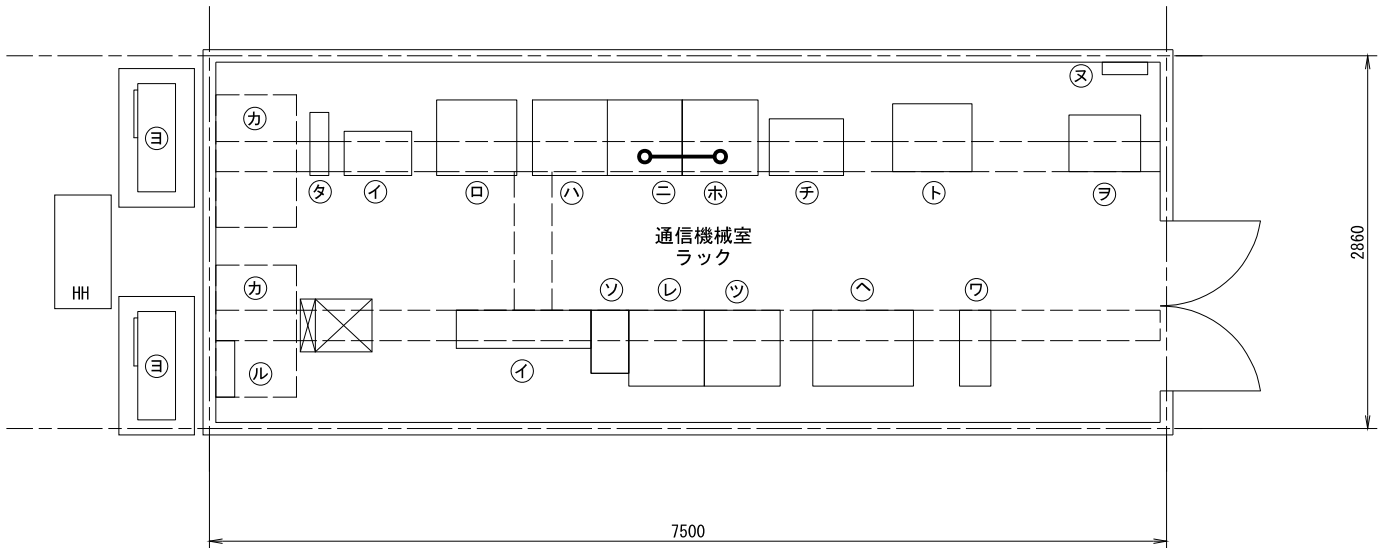
自	至	配線仕様	管種
③	MH	VVR22sq-3C	屋内ビット
㊨	㊩	付属ケーブル	屋内ビット
㊩	㊦	付属ケーブル	屋内ビット

凡 例

- : 既 設
- : 新 設 (本工事)
- : 改 造 (別途工事)
- MC : メディアコンバータ
- S4 : スプライスボックス4芯用

首都圏中央連絡自動車 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	東関道 酒々井IC電気室棟 機器配置配線図		
縮 尺	1:100	図面番号	千管-12
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

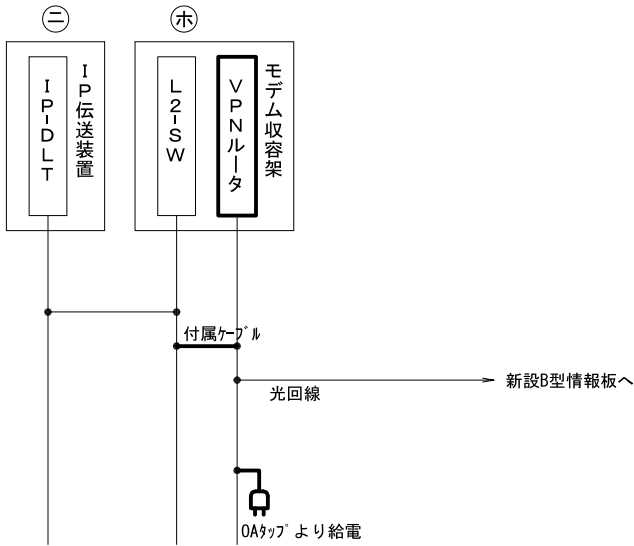
東関道 成田IC 通信機械室 機器配置配線図 S=1:60



通信機械室機器名称表

番号	略 称	名 称	備 考
①	VDF	メタリッケーブル配分架	
②	FDF	光ファイバーケーブル配分架	
③	ADP	付帯架	
④		IP伝送装置	
⑤		モデム収容架	
⑥		VPNルータ	
⑦	BATT	蓄電池盤(タイプ1)(MSE200AH×24台)	
⑧	RF	整流器盤(25A×4台)	
⑨		ITV制御架	
⑩		分電盤	
⑪		接地端子盤	
⑫		地震計測装置	
⑬		冷却装置(空調制御盤)	
⑭		冷却装置(室内機)	
⑮		冷却装置(室外機)	
⑯		分電盤	
⑰		UPS(1.5KVA)	
⑱		無線基地局	
⑲		地震計	

系統図



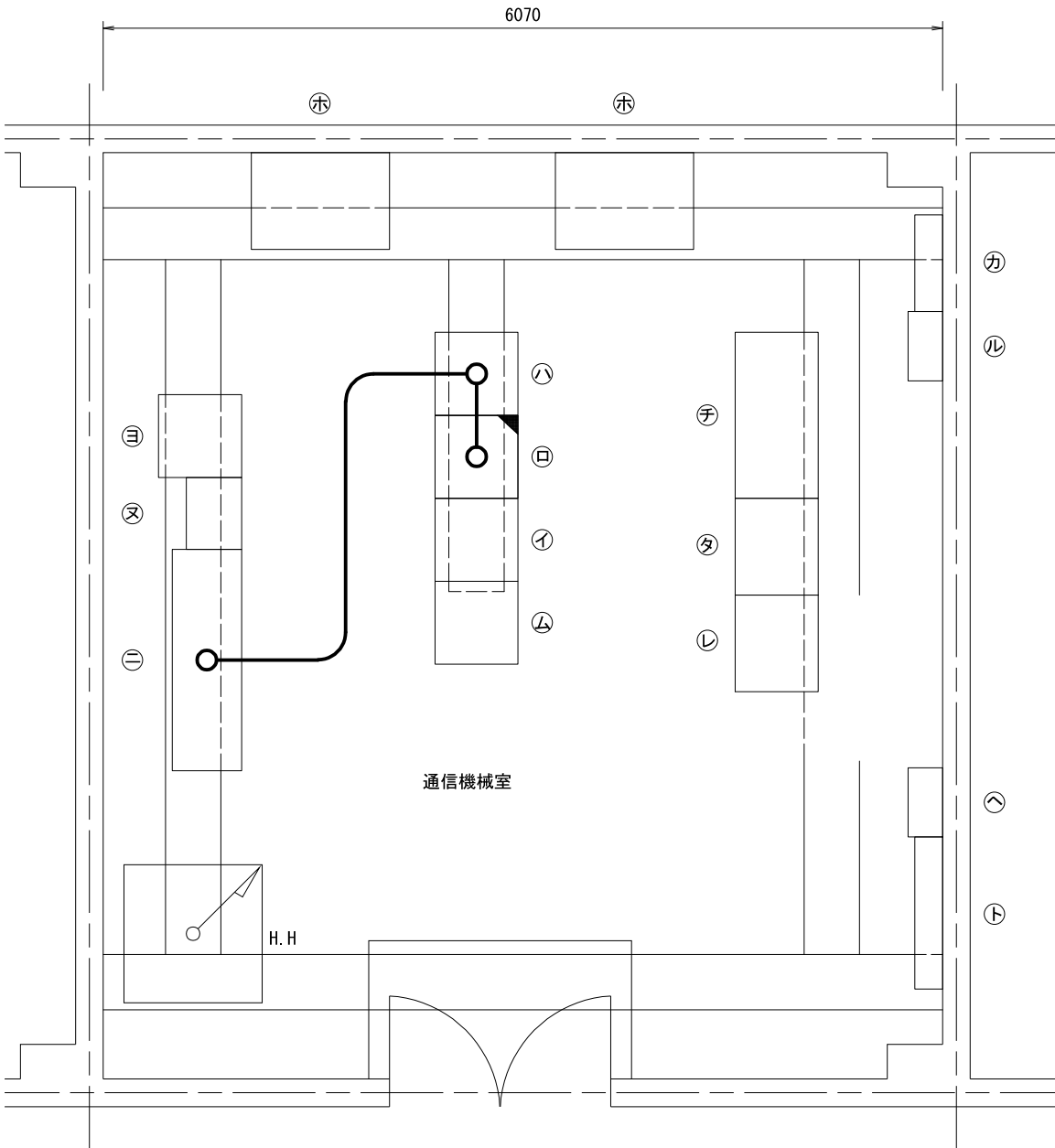
凡 例

□ : 新 設
□ : 既 設

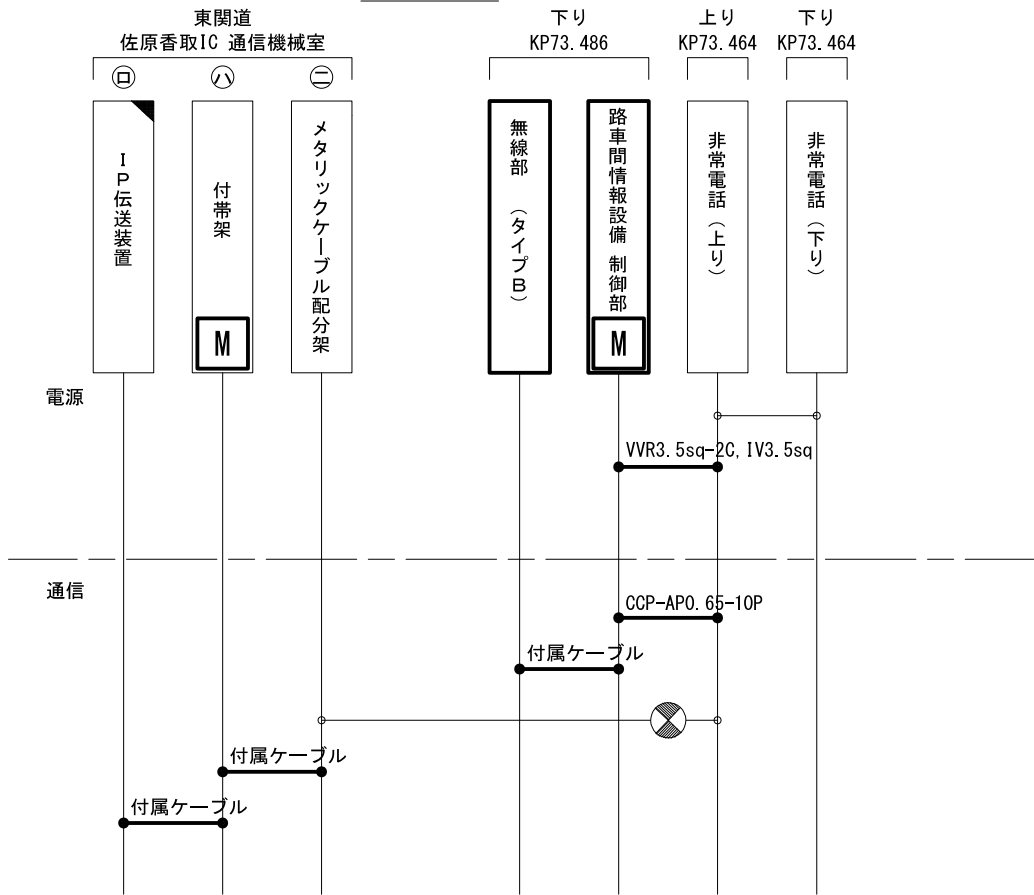
首都圏中央連絡自動車 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	東関道 成田IC 通信機械室 機器配置配線図		
縮 尺	1:60	図面番号	千管-13
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式会社の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

東関道 佐原香取IC通信機械室 機器配置配線図 S=1:50



系統図



通信機械室機器名称

番号	名 称	備 考	番号	名 称	備 考
㊦	光ファイバケーブル配分架	FDF	㊿		
㊾	IP伝送装置	1G-DLT	㊷		
㊸	付帯架	ADP	㊶	ETC用光ファイバケーブル成端箱	
㊹	モデム		㊵	デジタル無線機	FB
㊺	メタリックケーブル配分架	VDF	㊴	蓄電池 (MSE100AH×24㊿)	BATT
㊻	空調機 (室内機)		㊳	蓄電池 (MSE100AH×24㊿)	BATT
㊼	分電盤		㊲	CVCF分電盤	
㊽	分電盤		㊱	メタリックケーブル配分架	VDF
㊾	整流器盤 (タイプ 1) (25AH×2台)	RF			
㊿	鉄架				
㊿	空調制御盤		㊸	IP伝送収容架 (情報板用)	

配線表

自	至	配線仕様	管種
㊿	㊸	付属ケーブル	屋内ラック
㊸	㊾	付属ケーブル	屋内ラック

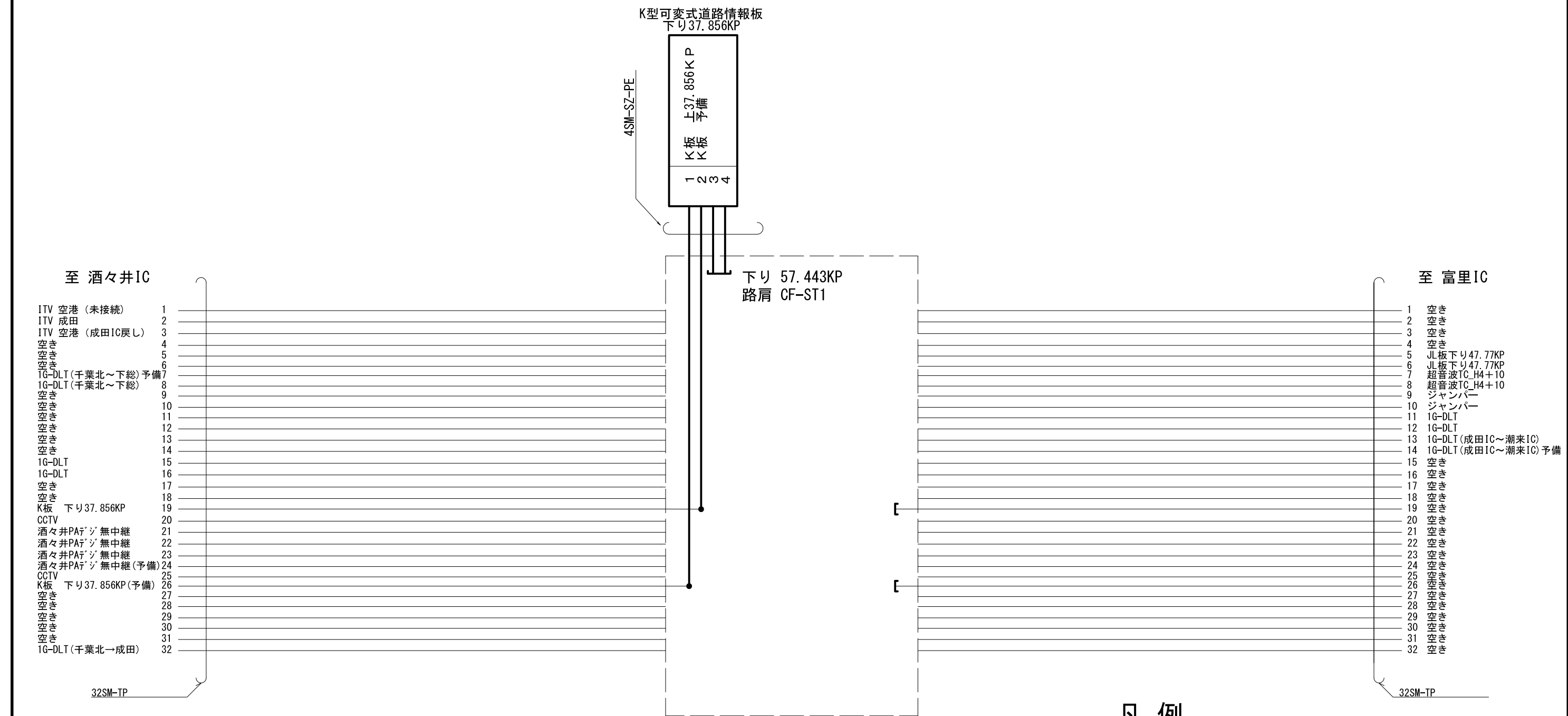
凡 例

- : 既 設
- ▭ : 更 新 (本工事)
- ▮ : 改 造 (別途工事)
- M : SHDSLモデム

首都圏中央連絡自動車 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	東関道 佐原香取IC 通信機械室 機器配置配線図		
縮 尺	1:50	図面番号	千管-14
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

光心線接続図(1)

東関東自動車道 酒々井IC～富里IC



凡 例

: 新 設

: 既 設

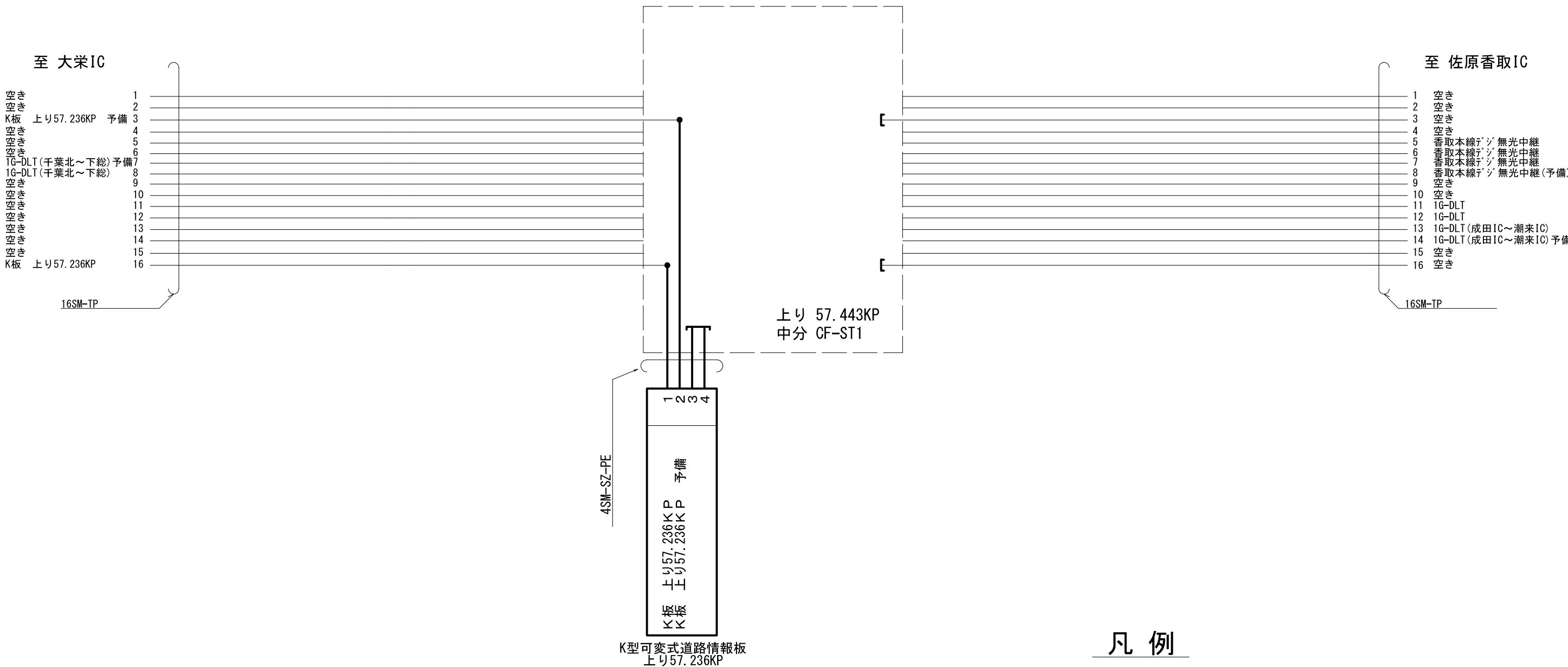
注1. H H内の記入なき芯線は直線接続(—●—)とする。

首都圏中央連絡自動車 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	光心線接続図(1)		
縮 尺	—	図面番号	千管-15
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式会社の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

光心線接続図(2)

東関東自動車道 大栄IC～佐原香取IC



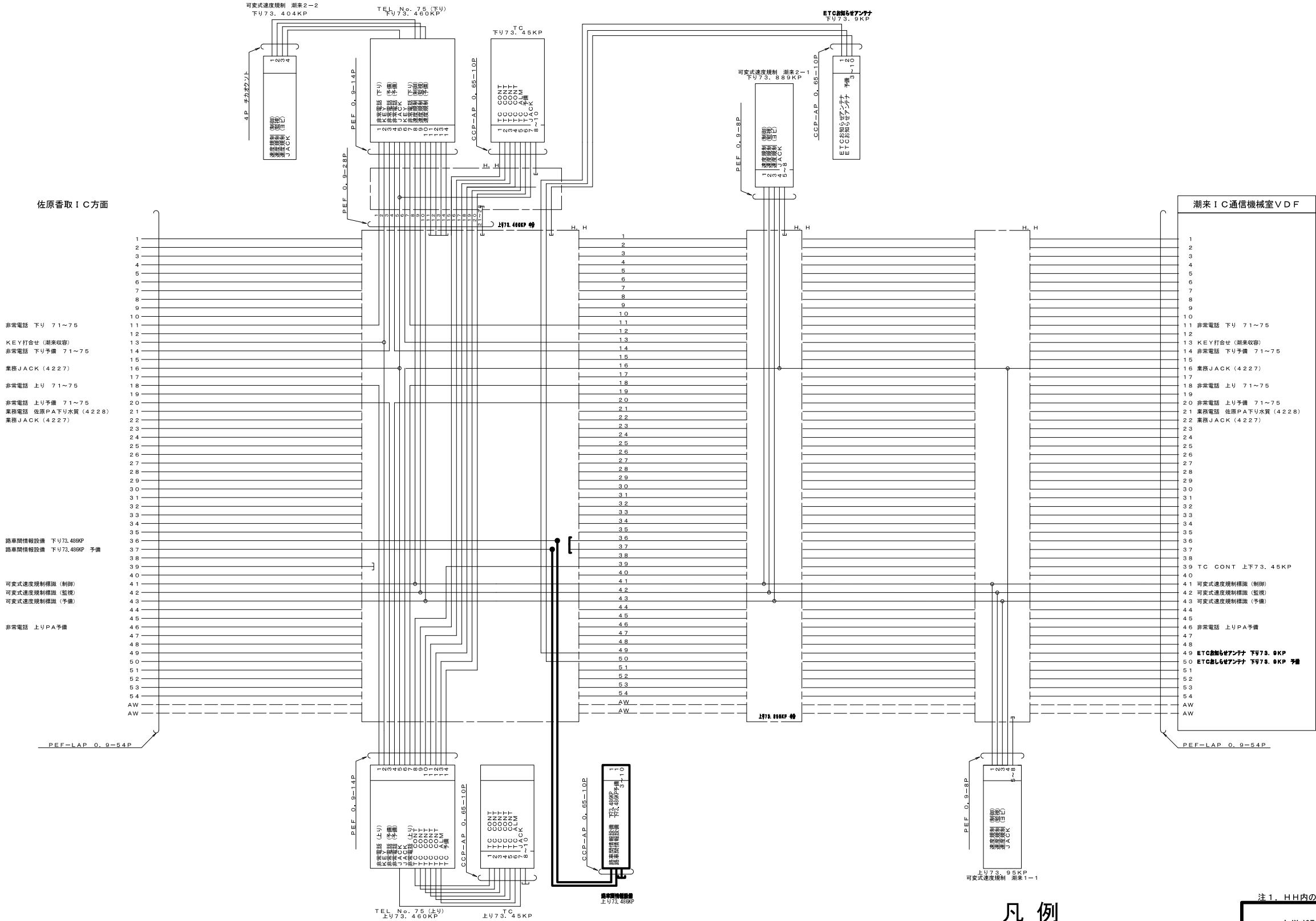
注1. HH内の記入なき芯線は直線接続(—●—)とする。

首都圏中央連絡自動車 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	光心線接続図(2)		
縮 尺	—	図面番号	千管-16
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式会社の営業秘密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

メタル心線接続図

東関東自動車道 佐原香取IC～潮来IC

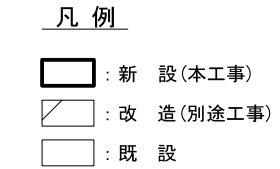


注1. HH内の記入なき芯線は直線接続(—●—)とする。

首都圏中央連絡自動車 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	メタル心線接続図		
縮 尺	—	図面番号	千管-17
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

市原管理事務所管内 可変式道路情報板システム系統図(1)
(京葉道路)

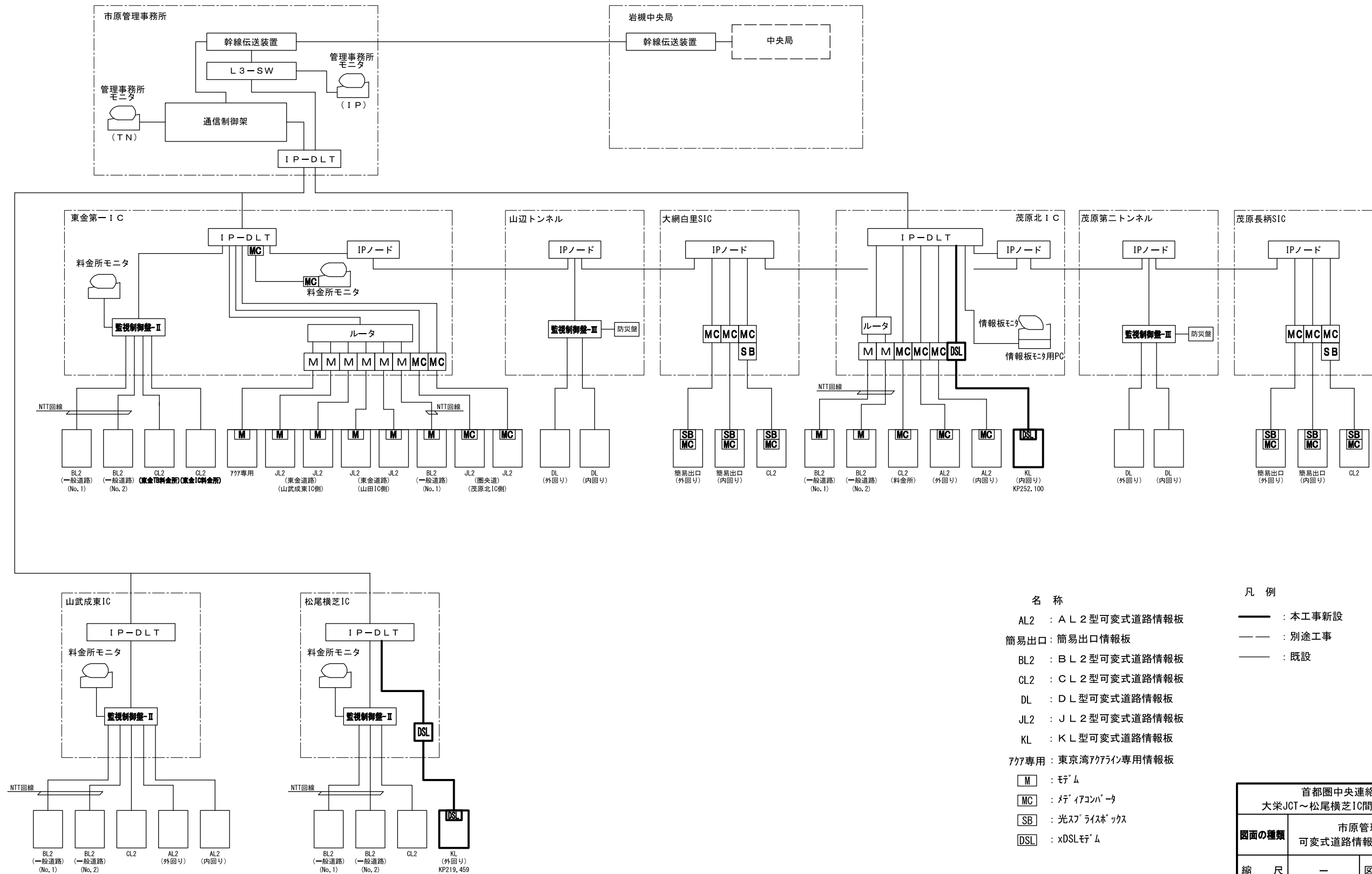
記 号	名 称	備 考
AL	インター流出部情報板 (AL1型)	
BL	インター入口情報板 (BL1型)	
CL	料金所情報板 (CL1型)	
JL	ジャンクション情報板 (JL1型・JL1V型・JL2型・JL2V型)	
ALS	インター流出部情報板 (ALS型)	
BLS	インター入口情報板 (BLS型)	
KL	広域情報板 (KL1型)	
40G WDM	40G 波長分割多重	
150M IP-MUX	150M IP伝送装置	
IP伝送	IP伝送装置	
DSL	SHDSLモデム	
PPP	PPPモデム	
SPD	サージ保護装置	
VDF	メタリッケーブル配分架	
MC	メディアコンバータ	
L2-SW	レイヤ2スイッチ	
M	xDSL モデム	



首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	市原管理事務所管内 可変式道路情報板システム系統図(1)		
縮 尺	-	図面番号	市管-01
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 市原管理事務所		

市原管理事務所管内 可変式道路情報板システム系統図(2)

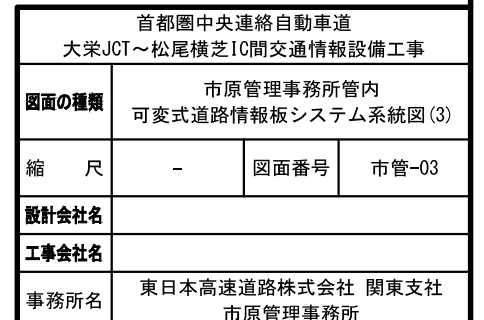
(首都圏中央連絡自動車道)



首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	市原管理事務所管内 可変式道路情報板システム系統図(2)		
縮 尺	—	図面番号	市管-02
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

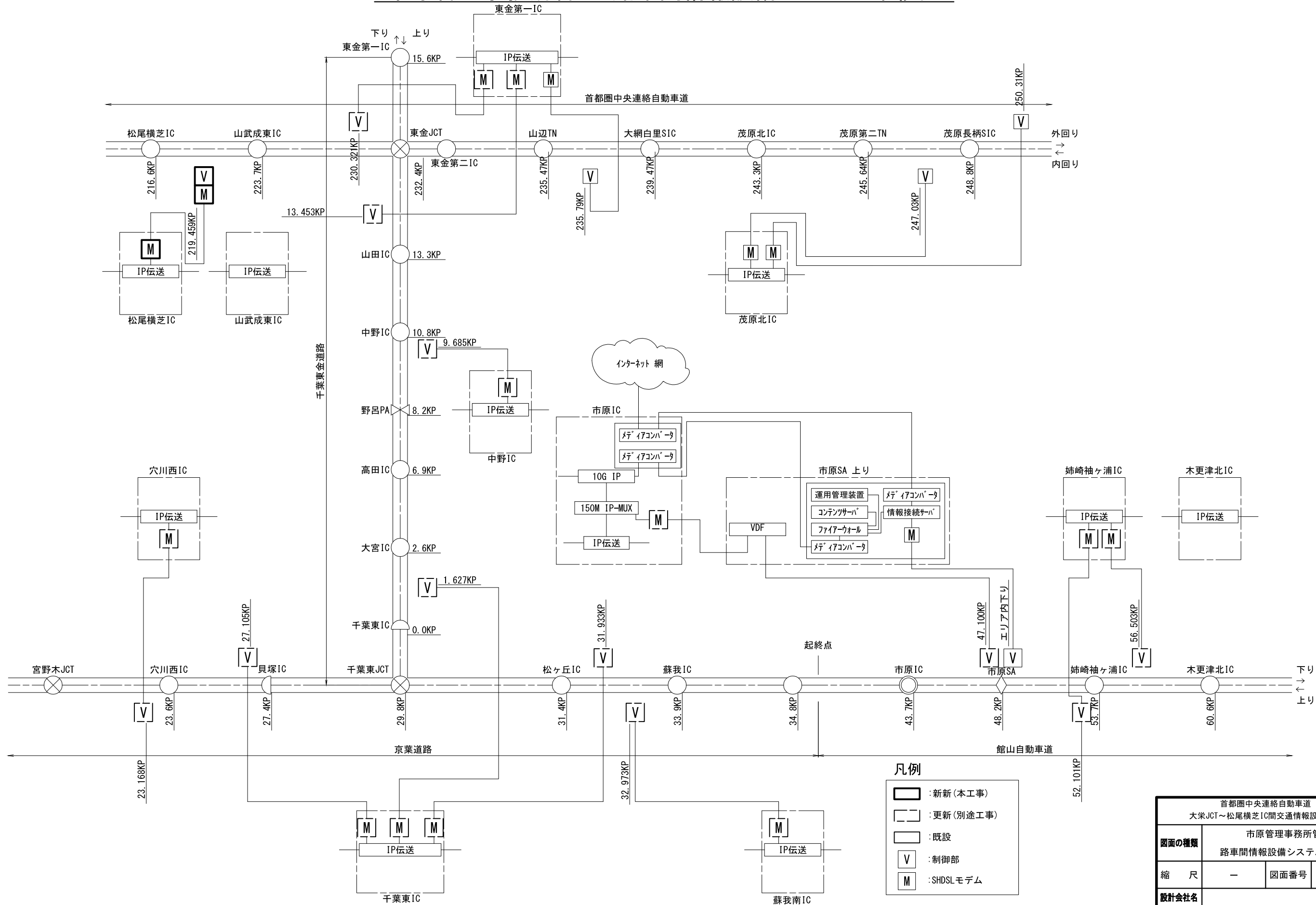
市原管理事務所管内 可変式道路情報板システム系統図(3)

岩槻中央局



本資料には東日本高速道路株式会社の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

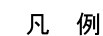
市原管理事務所管内 路車間情報設備システム系統図





首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	市原管理事務所管内 路車間情報設備システム系統図		
	縮 尺	図面番号	市管-04
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 市原管理事務所		

圏央道 可変式道路情報板設備平面図(1) S=1:2500

圏央道 内回り 219.459KP(路車間情報設備)



 : 既 設
 : 新 設（本工事）

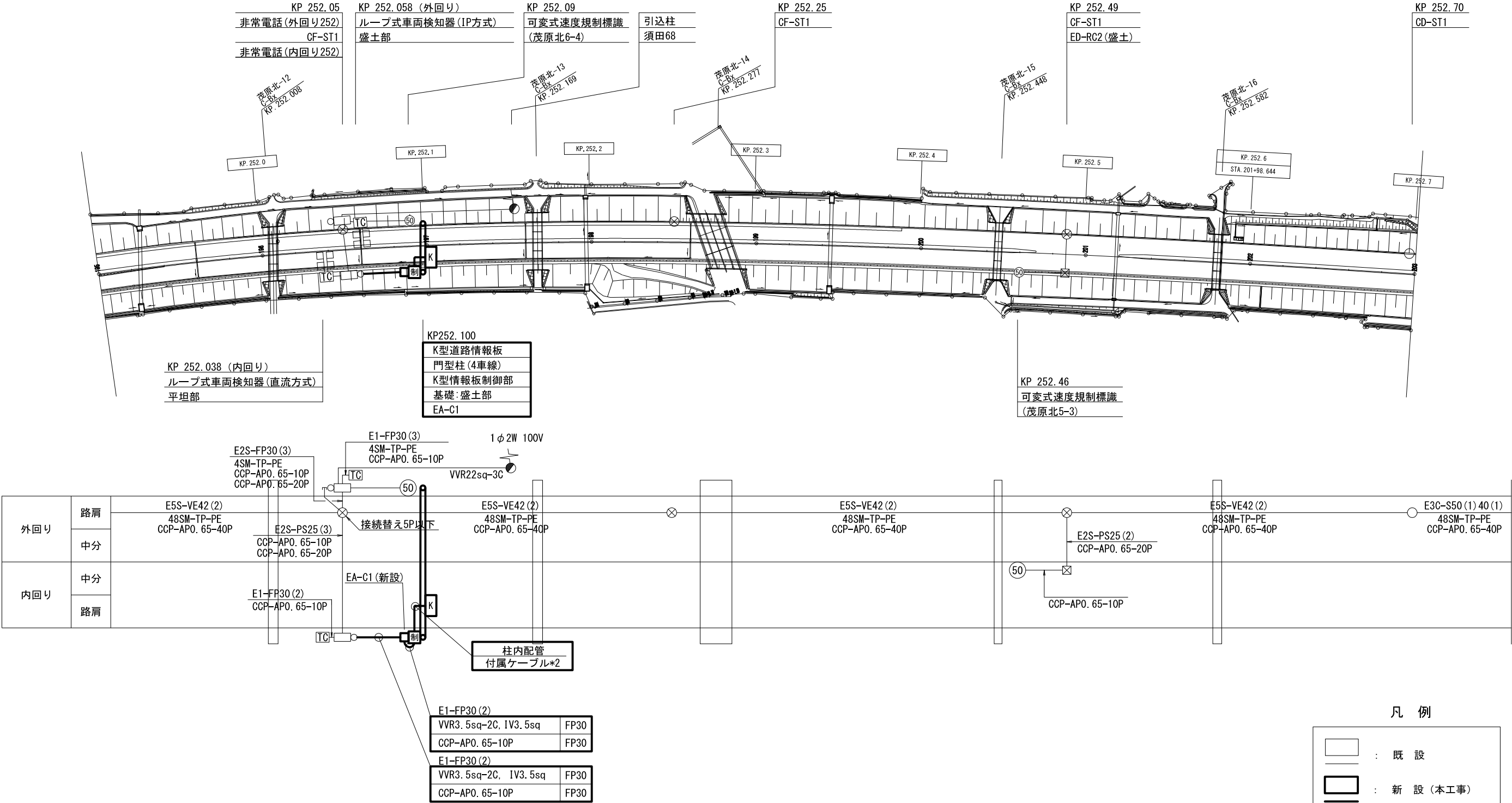
※路車間情報設備 専用柱の詳細は
「機械電気通信設備標準設計図集」による。

<p align="center">首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事</p>			
図面の種類	圏央道 可変式道路情報板設備平面図(
縮 尺	1:2500	図面番号	市管-05
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式会社の商標に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

圏央道 可変式道路情報板設備平面図(2) S=1:2500

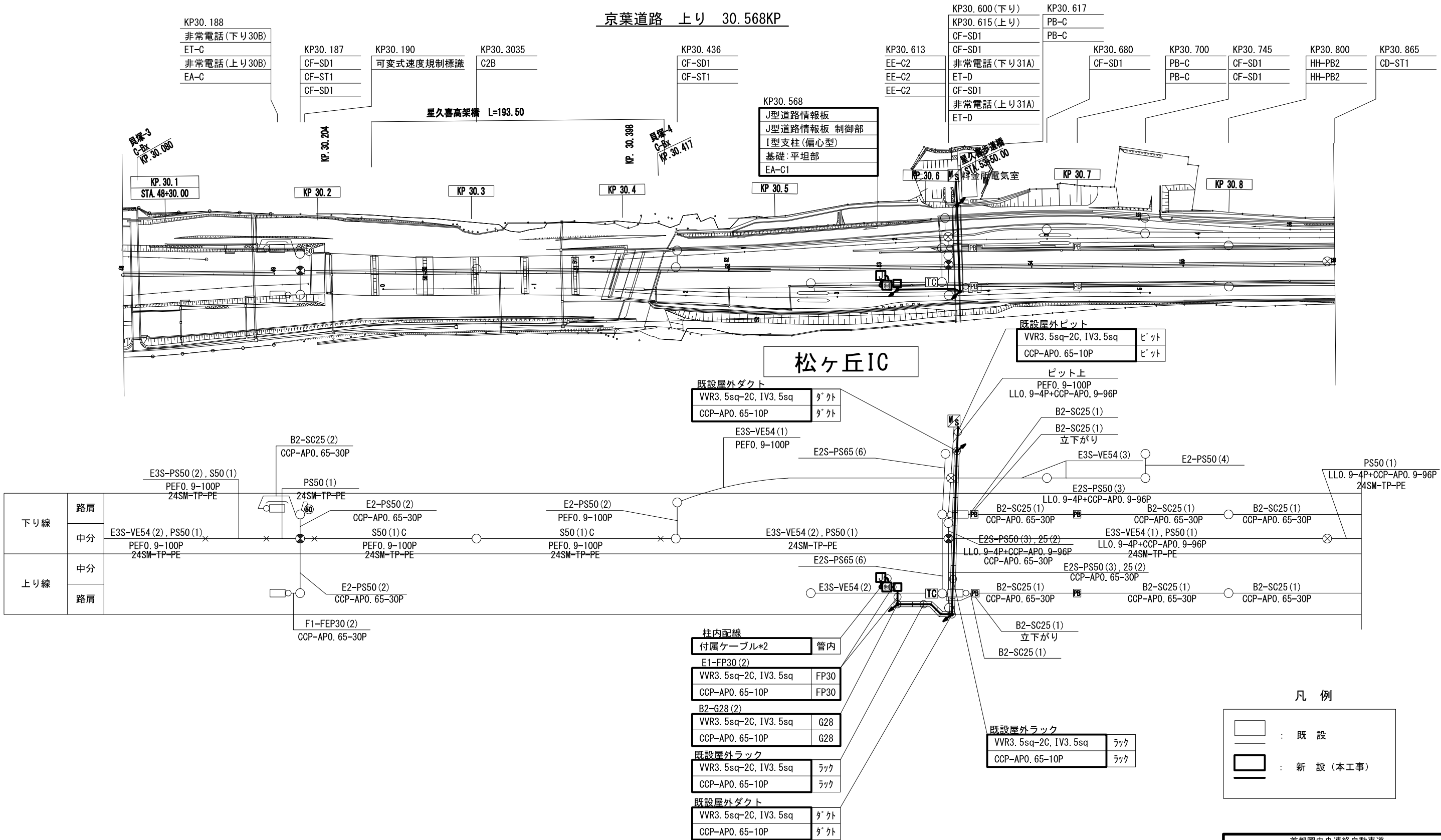
圏央道 内回り 252.100KP



首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	圏央道 可変式道路情報板設備平面図(2)		
縮 尺	1:2500	図面番号	市管-06
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

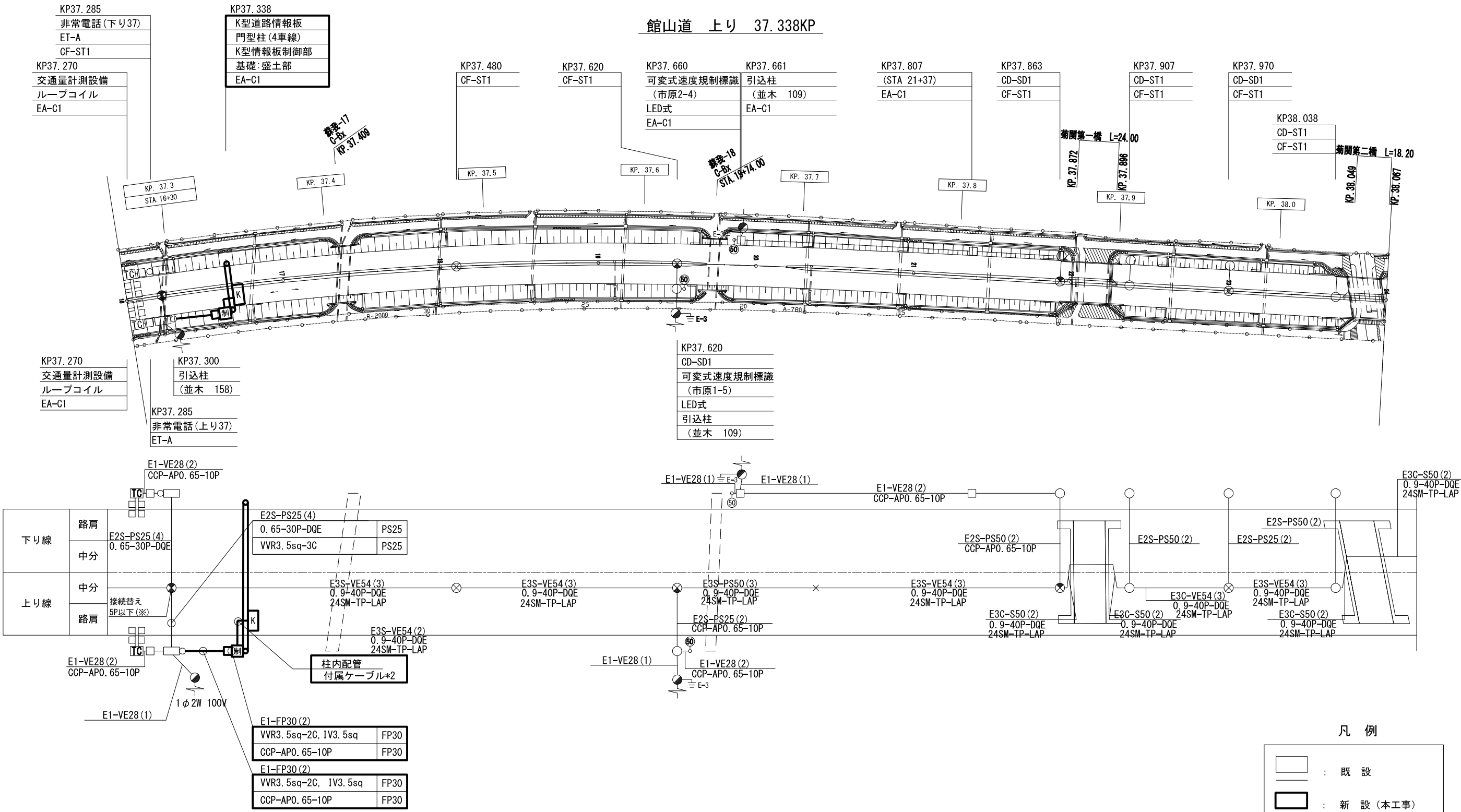
京葉道 可変式道路情報板設備平面図 S=1:2500

本資料には東日本高速道路株式会社の事業に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。



本資料には東日本高速道路株式の機密に関する事項が含まれてい
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

館山道 可変式道路情報板設備平面図 S=1:2500



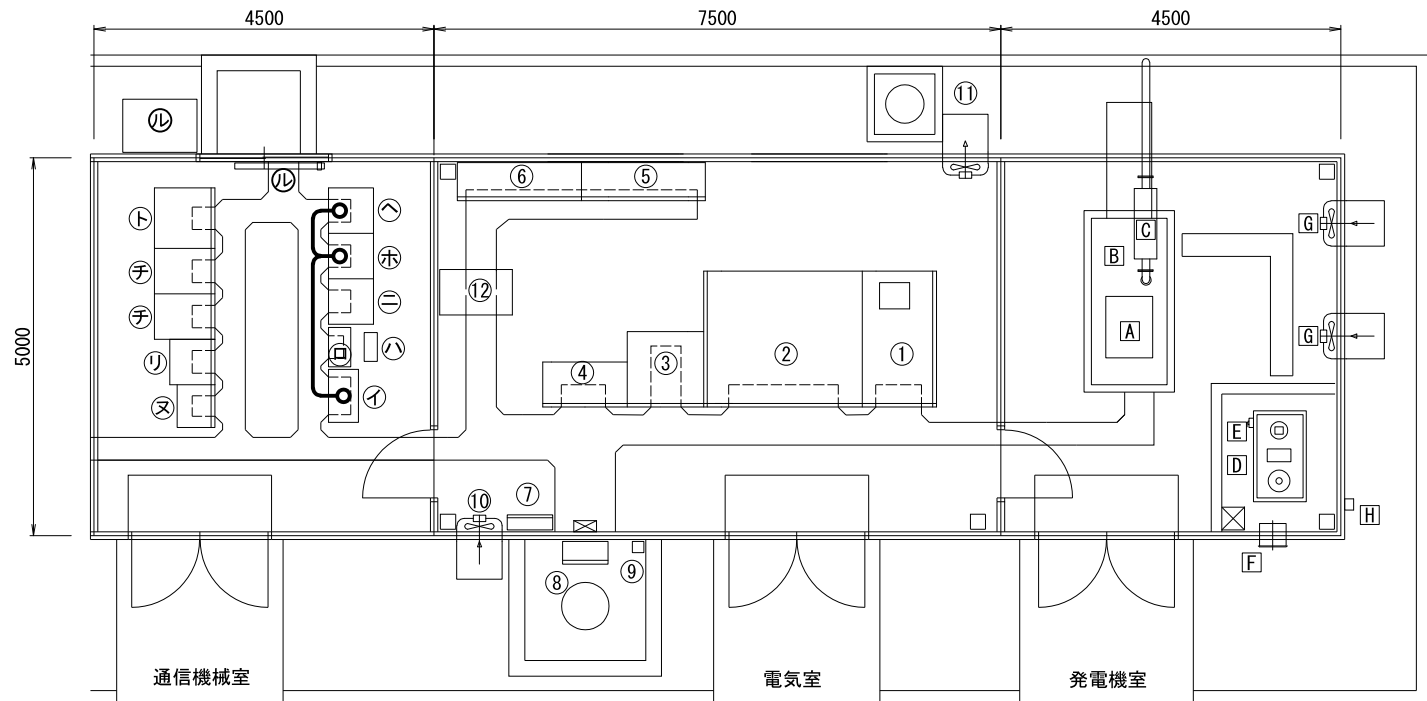
首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	館山道 可変式道路情報板設備平面図		
縮 尺	1:2500	図面番号	市管-08
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

※2. 8G_VICS(廃止済)の幹線メタル芯線(2P)を流用する。但し、蘇我南IC収容から市原IC収容へ接続替えを行う。

本資料には東日本高速道路株式会社の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

圏央道 松尾横芝IC電気室 機器配置配線図 S=1:100

系統図



通信機械室機器名称表

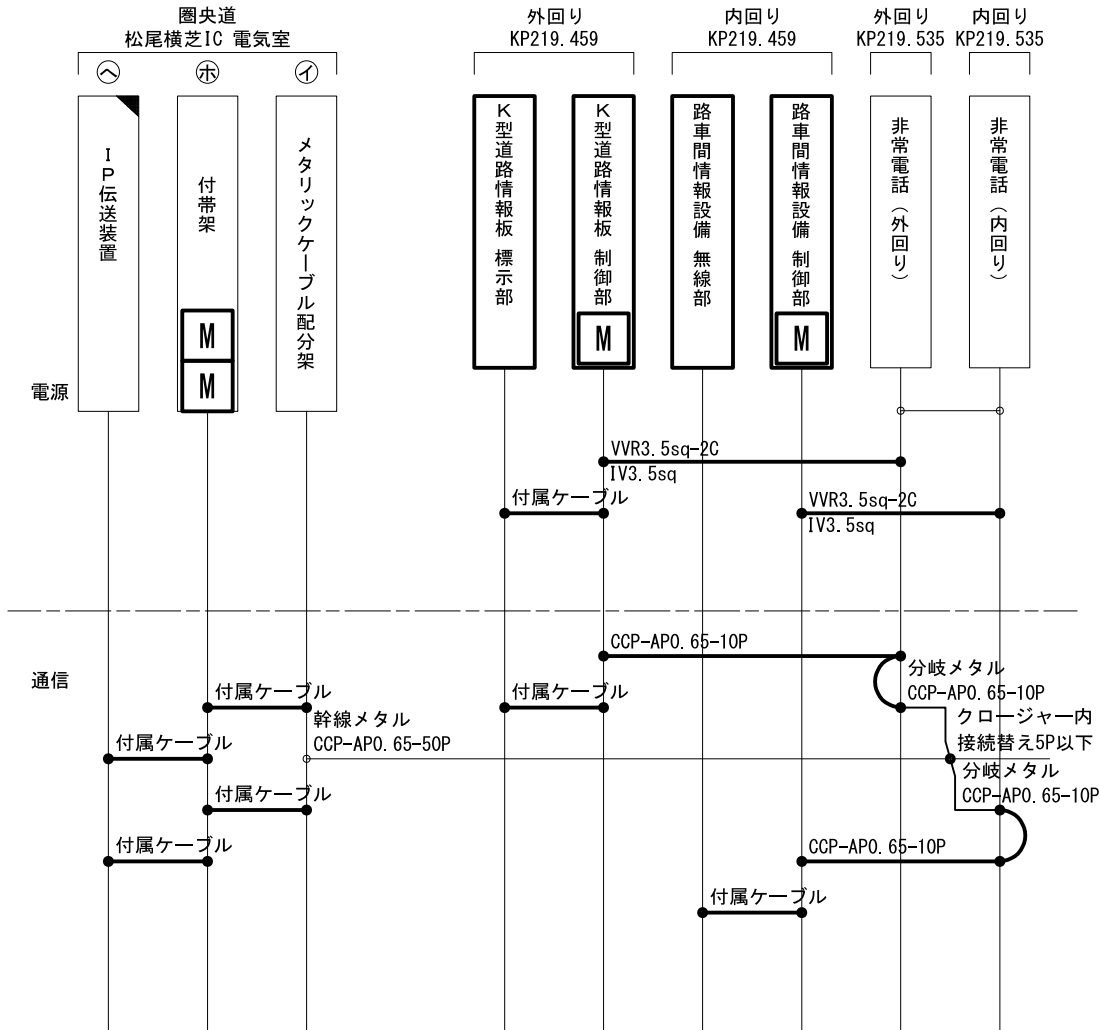
番号		機 器 名 称	備 考
①	VDF	メタリックケーブル配分架	
㊦		移動無線基地局（デジタル）	
△	UPS	無停電電源装置（2KVA）	
＝	FDF	光ファイバーケーブル配分架	
⚡		付帯架	
⌂	IG-DLT	IP伝送装置	
⊕	BATT	蓄電池	
㊤	RF	整流装置	
①	IG子局	遠方監視制御装置	
⊗		可変式道路情報板通信制御架Ⅱ	
Ⓘ		空調機（室内室外機・温度・湿度・PM _{2.5} ）	

電気室機器名称表

番号		機 器 名 称	備 考
①		受電盤	
②		変圧器盤	
③		直流電源装置	
④		道路照明制御盤	
⑤		低圧動力盤	
⑥		低圧電灯盤	
⑦		接地端子盤	
⑧		保守電源端子盤	
⑨		自動調光装置受光部	
⑩		換気扇	
⑪		換気扇	
⑫		低圧動力盤 2	

発電機室機器名称表

番号		機 器 名 称	備 考
A		交流発電機	
B		ディーゼル機関	
C		消音器	
D		燃料タンク	
E		ウイグポンプ	
F		給油ボックス	
G		換気扇	
H		接地端子箱	



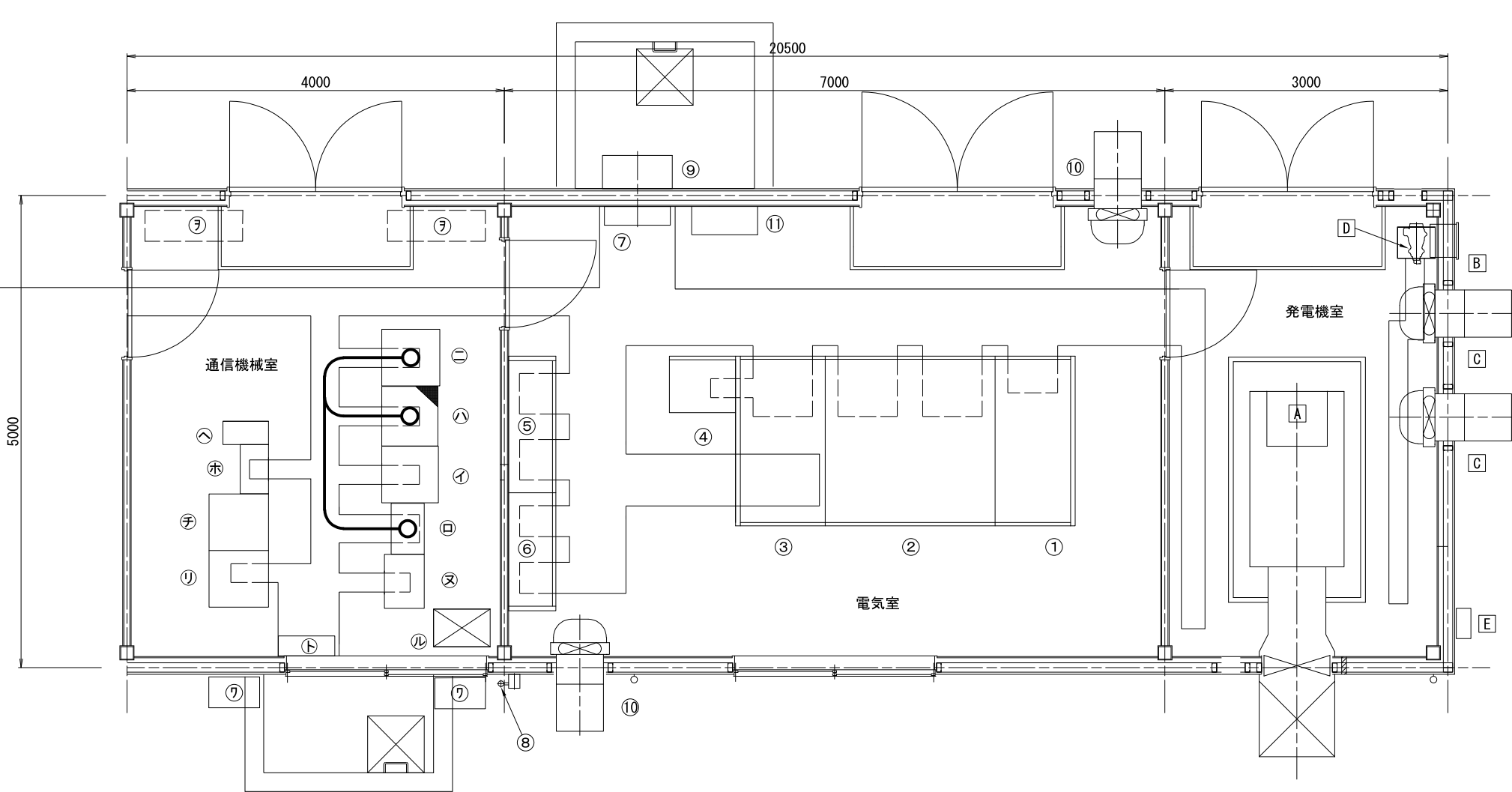
凡 例

	: 既 設
	: 新 設（本工事）
	: 改 造（別途工事）
	: モデム（仕様はシステム系統図による）

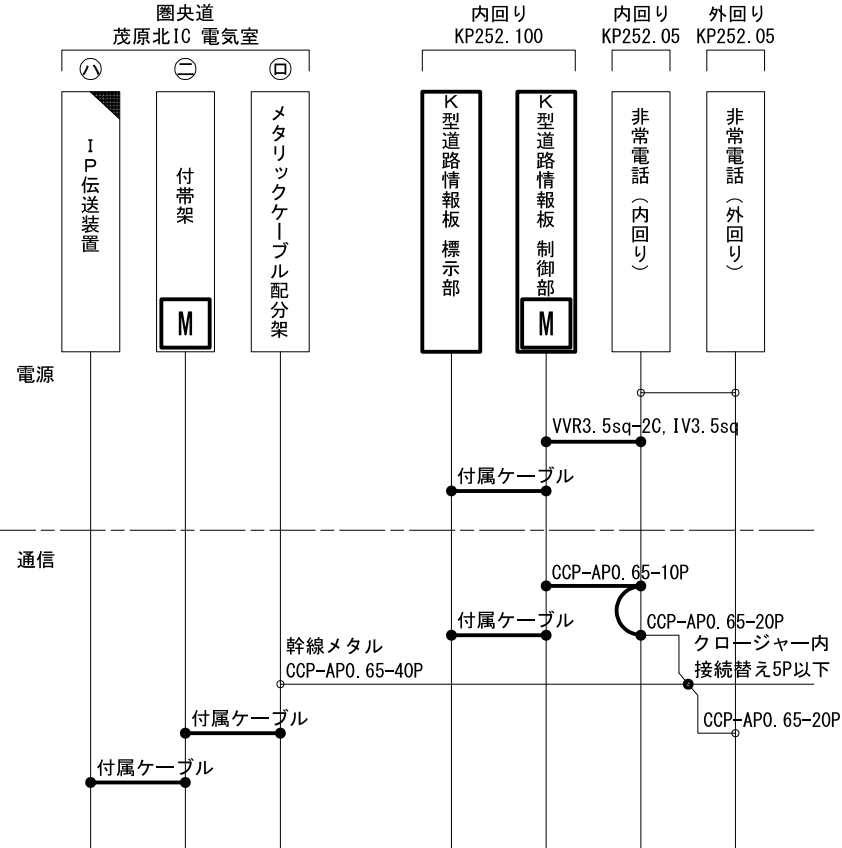
首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	圏央道 松尾横芝IC電気室 機器配置配線図		
縮 尺	1:100	図面番号	市管-09
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式会社の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

圏央道 茂原北IC電気室 機器配置配線図 S=1:60



系統図



通信機械室機器名称表

番号	機 器 名 称	備 考
①	光ファイバケーブル配分架	
②	メタリックケーブル配分架	
③	IP伝送装置	
④	付帯架	
⑤	基地局無線装置	
⑥	無停電電源装置 (UPS)	2kVA
⑦	接地端子盤	
⑧	蓄電池 (MSE150Ah×24セル)	
⑨	整流器 25A×3台	25A×3台
⑩	地震計処理装置	
⑪	地震計センサ	
⑫	冷却装置 (室内機)	
⑬	冷却装置 (室外機)	

電気室機器名称表

番号	機 器 名 称	備 考
①	受電盤	
②	照明所内変圧器盤	
③	道路照明制御盤 (IGSS)	
④	直流電源装置	
⑤	低圧電灯盤	
⑥	低圧動力盤	
⑦	接地端子盤	
⑧	フォトスイッチ	
⑨	保守用電源接続箱	
⑩	換気扇	
⑪	建築分電盤	

発電機室機器名称表

番号	機 器 名 称	備 考
A	ディーゼル発電装置	
B	給油口ボックス	
C	換気扇	
D	燃料移送ポンプ	
E	接地端子箱	

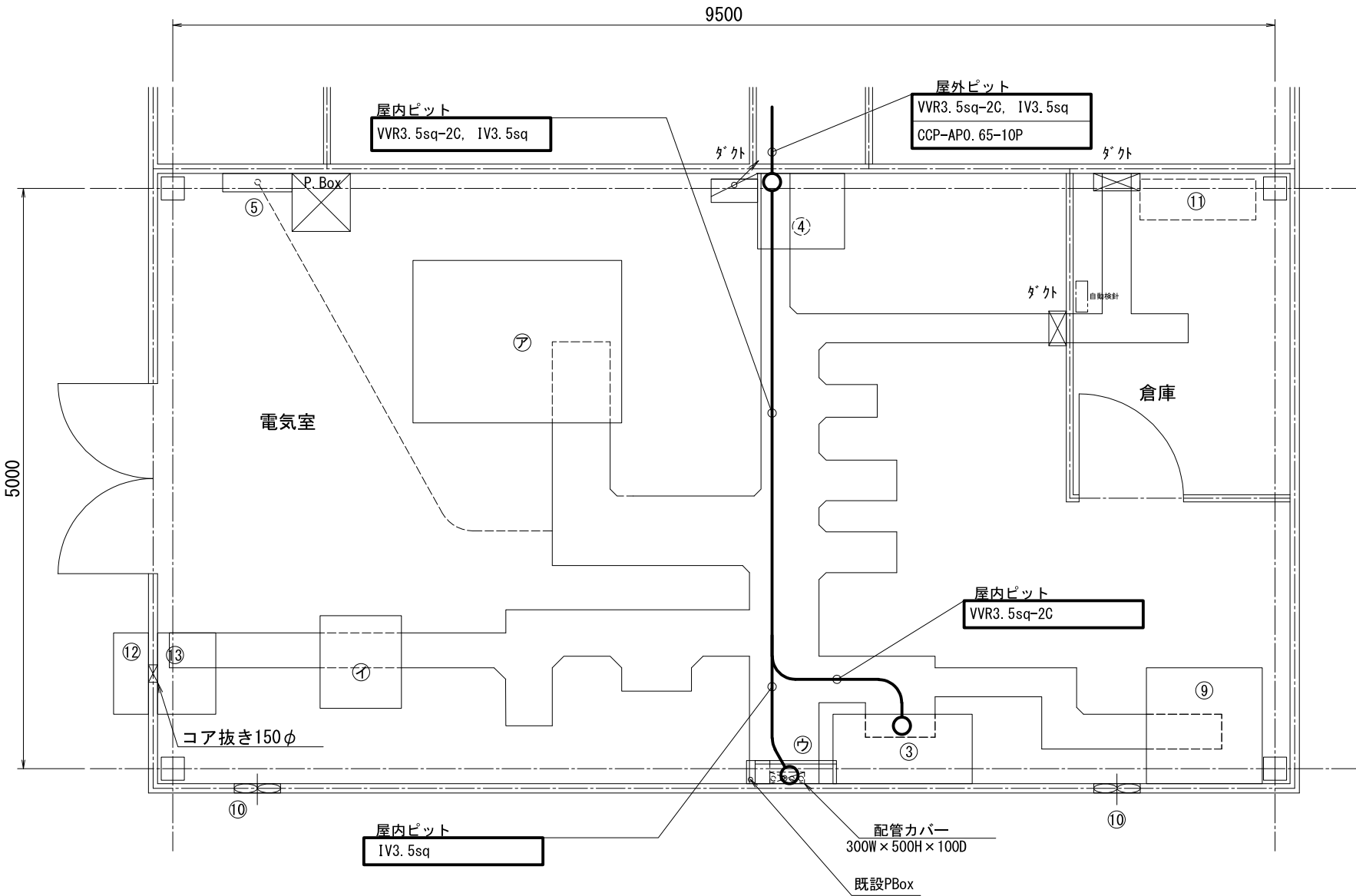
凡 例

- : 既 設
- : 新 設 (本工事)
- ◻ : 改 造 (別途工事)
- M : モデム (仕様はシステム系統図による)

首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	圏央道 茂原北IC電気室 機器配置配線図		
縮 尺	1:60	図面番号	市管-10
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

京葉道 松ヶ丘北IC電気室 機器配置配線図 S=1:50

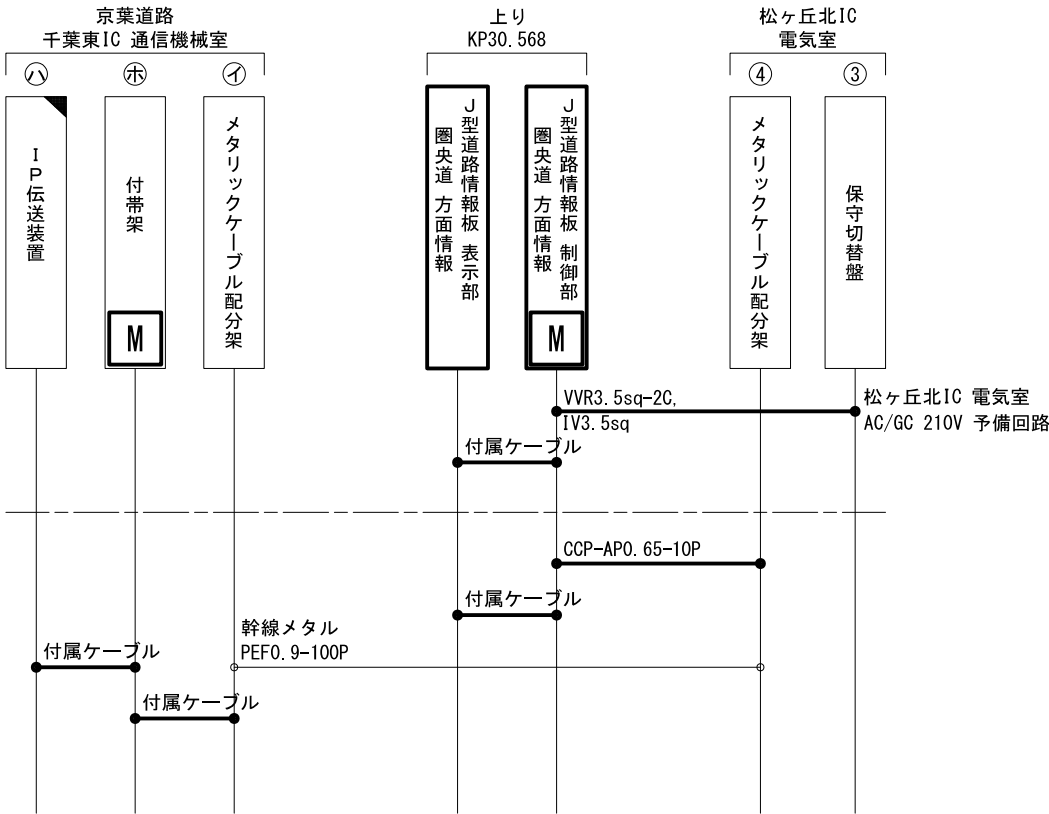
本資料には東日本高速道路株式会社の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。



電気室機器名称表

番号	名 称	備 考
㉗	所内変圧器盤	
①	直流電源装置	
㉚	接地端子盤	
③	保守切換盤	
④	メタリックケーブル配分架	
⑤	分電盤	
⑨	保守用変圧器盤	
⑩	換気扇	
⑪	空調機	
⑫	保守電源端子箱 (415V)	
⑬	保守電源切換盤 (415V)	

系統図



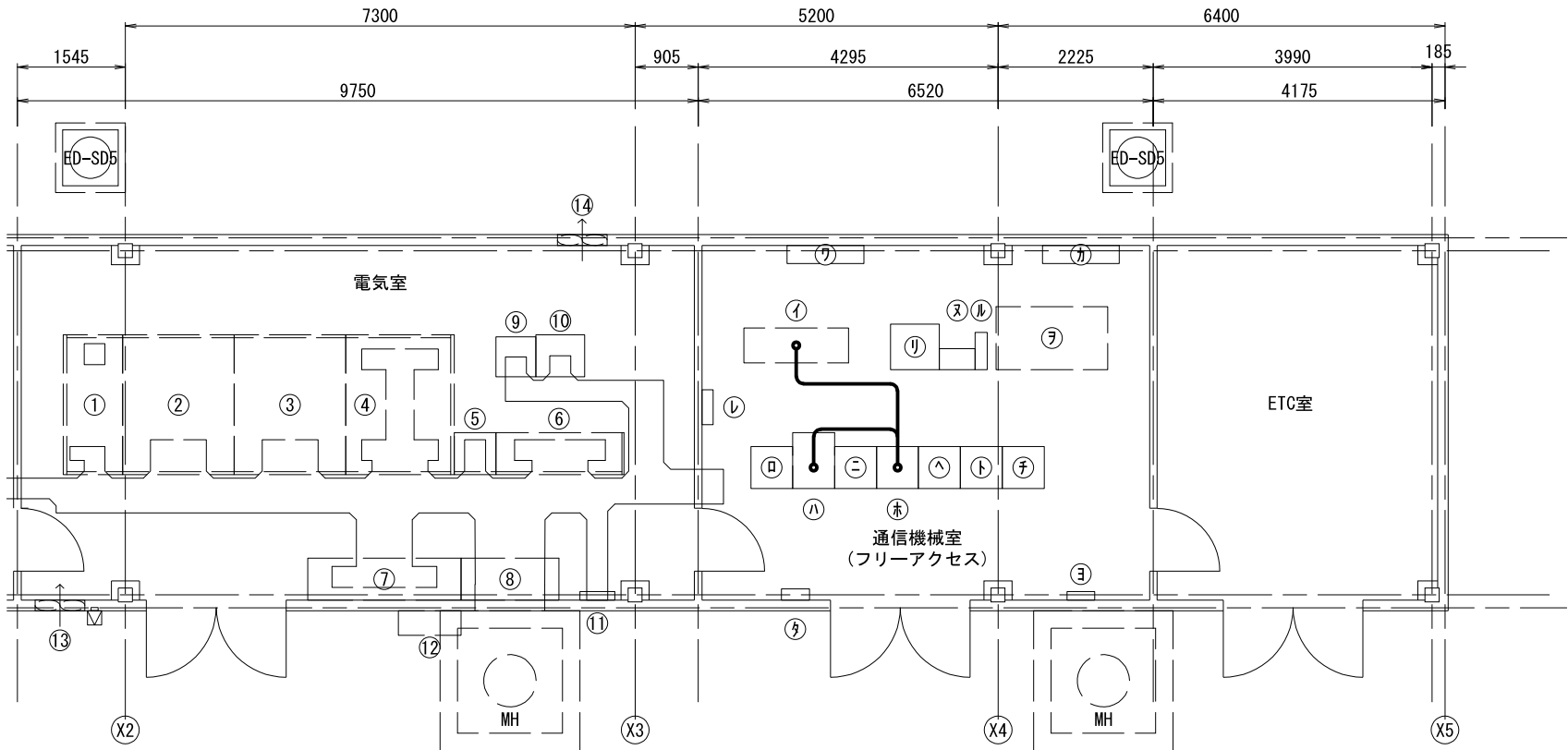
凡 例

	: 既 設
	: 新 設 (本工事)
	: 改 造 (別途工事)
	: モデム (仕様はシステム系統図による)

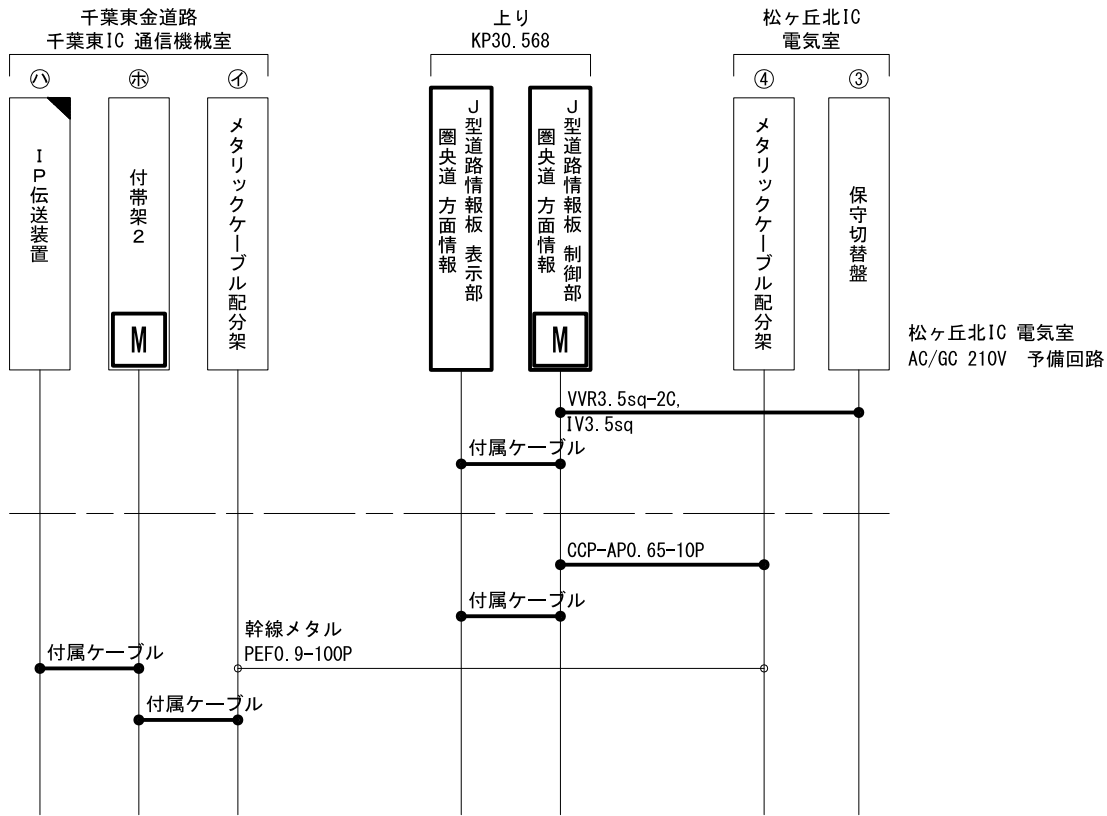
首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	京葉道 松ヶ丘北IC電気室 機器配置配線図		
縮 尺	1:50	図面番号	市管-11
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

東金道 千葉東IC通信機械室 機器配置配線図 S=1:100

本資料には東日本高速道路株式会社の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。



系統図



電気室機器名称表

番号	機 器 名 称	備 考
①	受電盤	
②	主変圧器盤	
③	所内変圧器盤 1	
④	所内変圧器盤 2	
⑤	照明制御盤	
⑥	道路照明盤	
⑦	保守切換盤 1	
⑧	保守切換盤 2	
⑨	IP子局	
⑩	直流電源盤 (DC100V)	
⑪	接地端子盤	
⑫	保守電源接続箱	
⑬	換気扇 1	
⑭	換気扇 2	

通信機械室機器名称表

番号	機 器 名 称	備 考
①	VDF	
②	FDF	
③	IP伝送装置	別途工事
④	付帯架 1	
⑤	付帯架 2	
⑥	付帯架 3	
⑦	付帯架 4	
⑧	付帯架 5	
⑨	渋滞予告灯 制御監視装置	
⑩	基地局無線装置	
⑪	基地局無線装置用UPS	
⑫	直流電源装置 (DC48V)	
⑬	空調機 1	
⑭	空調機 2	
⑮	接地端子盤	
⑯	自動検針盤	
⑰	通信機械室分電盤	

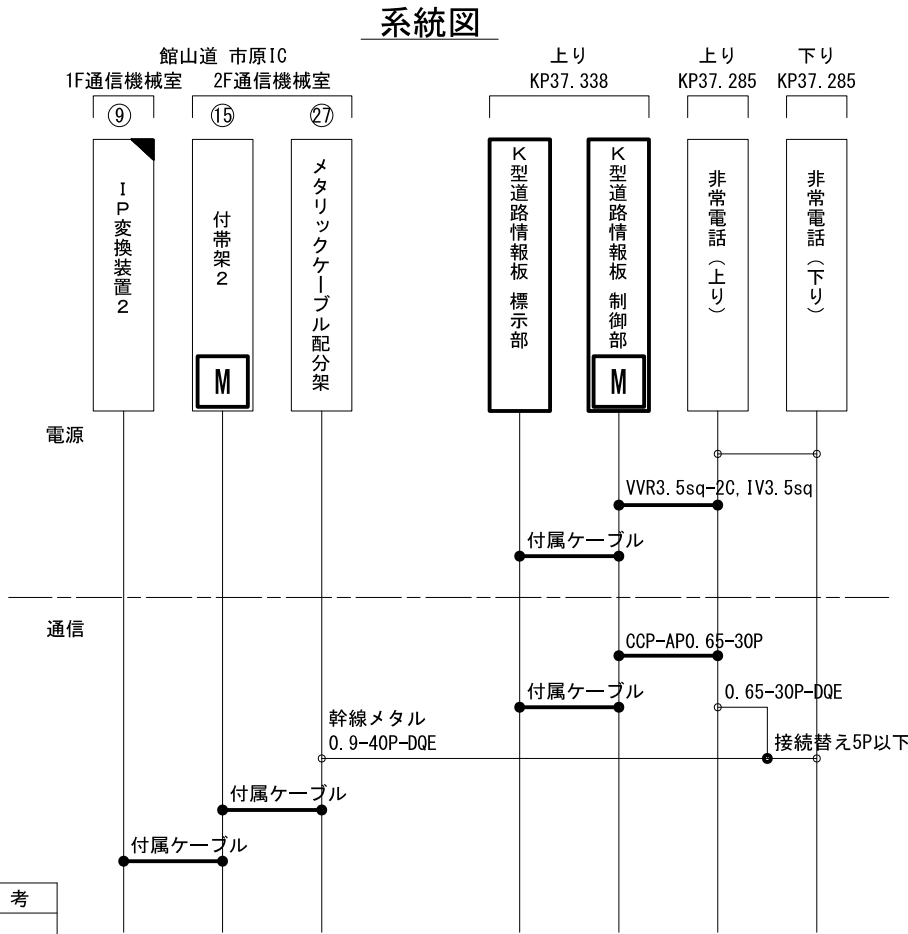
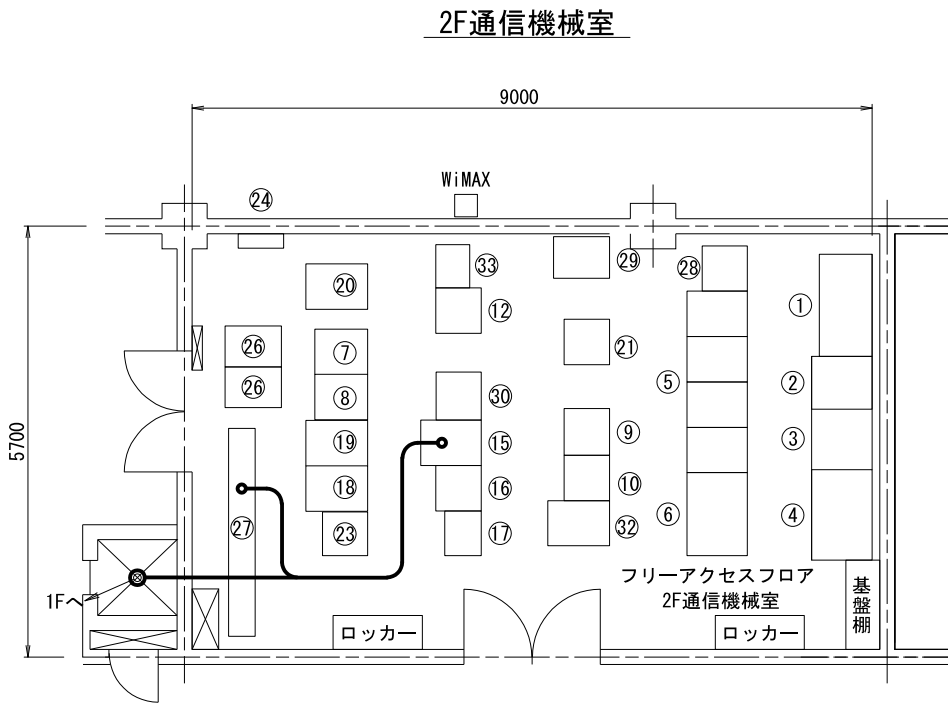
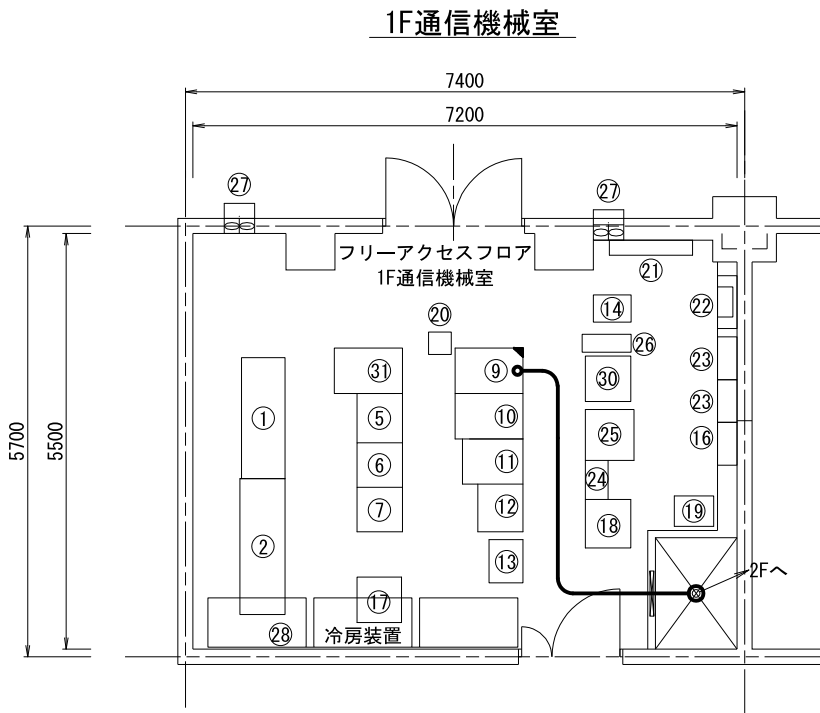
凡 例

	: 既 設
	: 新 設 (本工事)
	: 改 造 (別途工事)
	: モデム (仕様はシステム系統図による)

首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	東金道 千葉東IC通信機械室 機器配置配線図		
縮 尺	1:100	図面番号	市管-12
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式会社の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

館山道 市原IC通信機械室 機器配置配線図 S=1:100



1F通信機械室機器名称表

記号	機 器 名 称	備 考
①	整流器 ×2面	
②	蓄電池盤	
③	(欠番)	
④	(欠番)	
⑤	一層L3-SW收容架	
⑥	L3-SW收容架	
⑦	中間電源供給架 IBS	
⑧	(欠番)	
⑨	IP変換装置2	別途改造
⑩	IP変換装置1	
⑪	幹線伝送装置	
⑫	150M-OPT-MUX IP伝送装置	
⑬	光ファイバケーブル配分架	
⑭	メタリックケーブル配分架	
⑮	(欠番)	
⑯	無線設備用分電盤	
⑰	気象中央・地震計 モデム收容架	
⑱	2.4G/10G IP装置 (幹線伝送)	
⑲	地震計装置	
⑳	地震計感震部	
㉑	分電盤	
㉒	空調用分電盤CP-2-3・接地端子盤	
㉓	電灯動力分電盤1LP-4 (2面)	
㉔	基地局無線装置 (デジタル)	
㉕	回線制御装置 (基地局無線装置)	
㉖	無停電電源装置 5kVA (基地局用)	
㉗	換気扇 ×2台	
㉘	空調機 (室内機) ×3台	
㉙	(欠番)	
㉚	GPS車両位置管理システム	
㉛	軸重超過撮影カメラ処理装置	

2F通信機械室機器名称表

記号	略 称	機 器 名 称	備 考	記号	略 称	機 器 名 称	備 考
①	UPS	無停電電源装置		⑱		渋滞対策処理装置 1	
②	IP-NSP	網監視装置 (IP)		⑲		渋滞対策処理装置 2	
③	IP-NSP	網監視装置 (レガシー)		⑳		渋滞対策処理装置 3	
④		保守コンソール (IP-PBX)		㉑		衛星通信地球局設備	
⑤	RF	整流器		㉒		(欠番)	
⑥	BATT	蓄電池		㉓	FDF	光ファイバケーブル配分架	
⑦		2層SDN架	改造	㉔		接地端子盤	
⑧		2層SDN架	改造	㉕		(欠番)	
⑨		防災拡声制御装置		㉖		情報板通信制御架	
⑩	IP-PBX	業務用電話交換機		㉗	VDF	メタリックケーブル配分架	
⑪		(欠番)		㉘		IP指令收容架	
⑫	IBS	中間電源供給架		㉙		IP指令收容架用UPS	
⑬		(欠番)		㉚		IP伝送装置	
⑭		(欠番)		㉛		(欠番)	
⑮	ADP	付帯架 2		㉜		L2SW、IP伝送処理部收容架	
⑯	ADP	付帯架		㉝	TS	車両検知器集約伝送装置	
⑰	NSE	網同期装置					

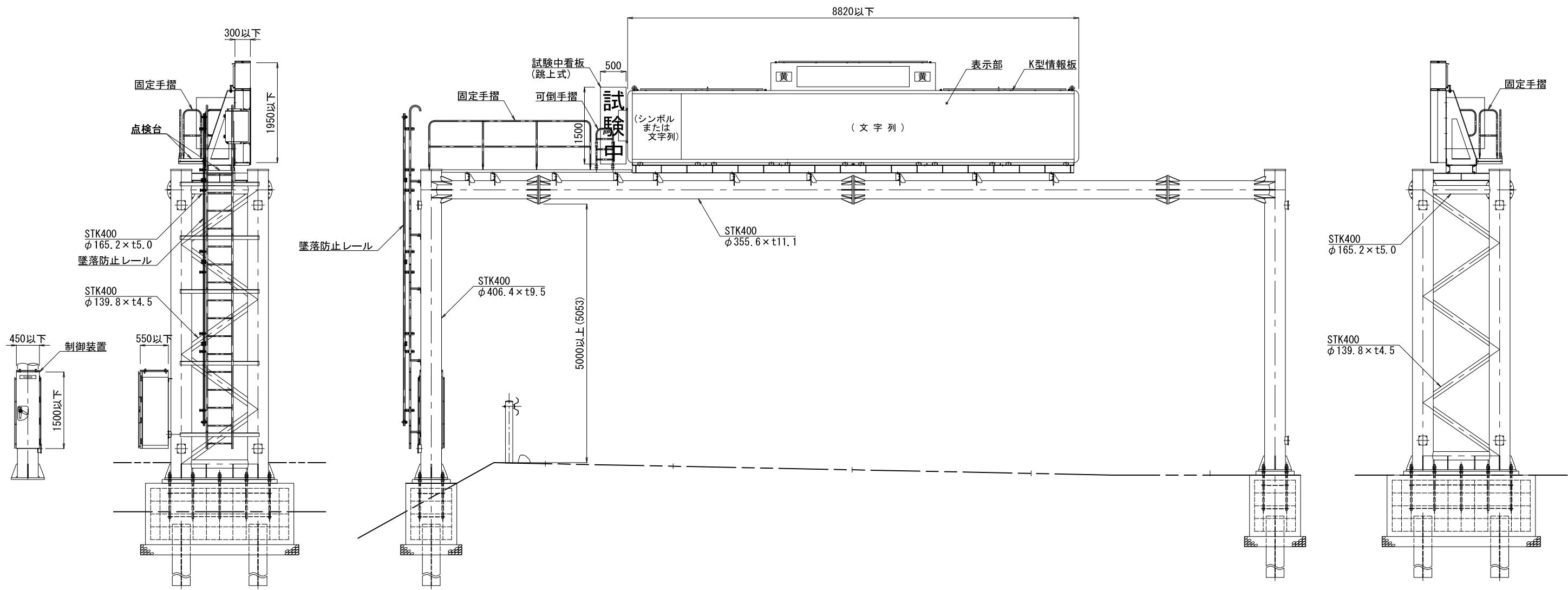
凡 例

	: 既 設
	: 新 設 (本工事)
	: 改 造 (別途工事)
	: モデム (仕様はシステム系統図による)

首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	館山道 市原IC通信機械室 機器配置配線図		
縮 尺	1:100	図面番号	市管-13
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

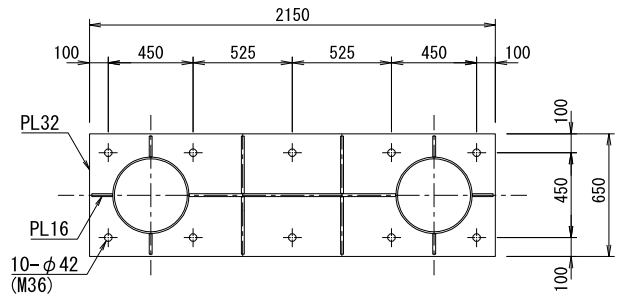
K型情報板設置図(3車線)(参考図) S=1:80

広域情報板



ベースプレート詳細図

S=1:20



(注 記)

- 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき(JIS H8641)とし、板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。
- ポール・支持等の点検開口部等の切り抜きについては、長円形とする。また、切り抜き部分は補強構造とし、直角部分がないこと。
- 情報板支柱に溶接を用いて部材を取り付ける場合は、その取付について疲労照査を行う。
- 情報板支柱が設置された条件を考慮した設計計算に基づき細部構造及び寸法を決定する。
- 情報板支柱は完成時に情報板が水平になるように、支柱のたわみを考慮して製作する。

首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板設置図(3車線)(参考図)		
縮 尺	1:80	図面番号	共-01
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

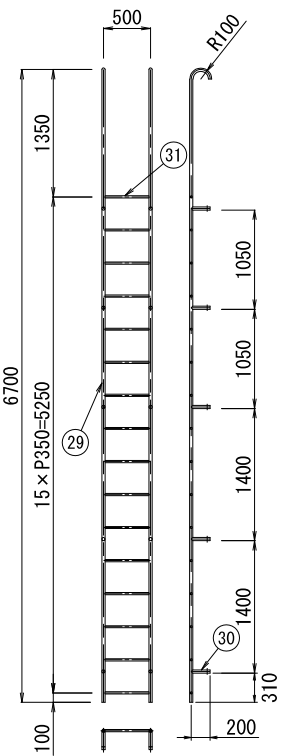
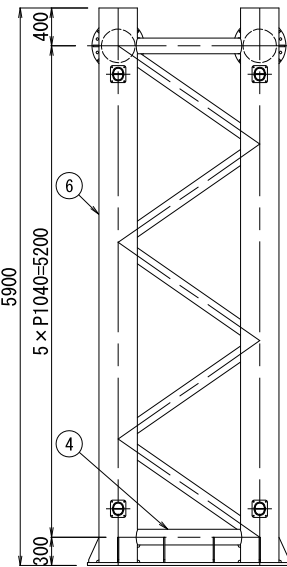
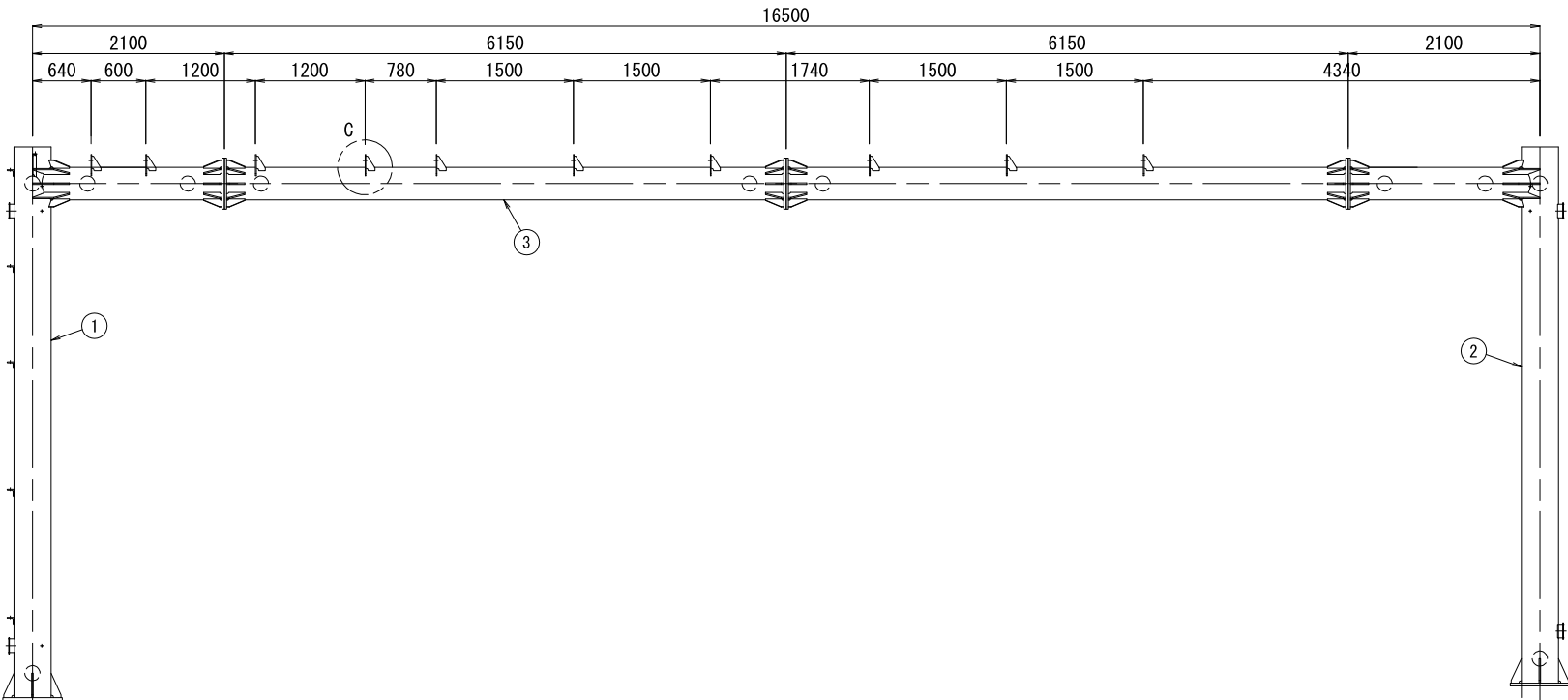
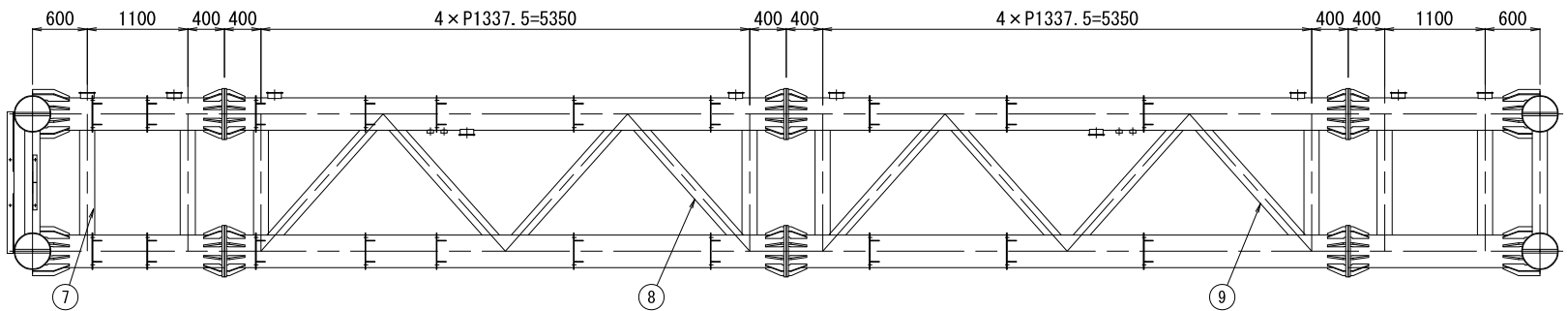
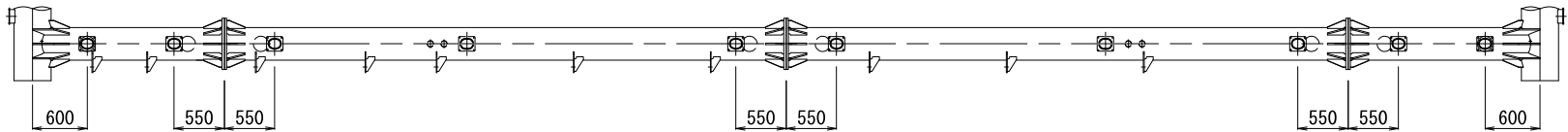
	材 料	寸 法	単位質量	個数	質量 (kg)
1	STK400 φ406.4×t9.5	6.060 m	93.00 kg/m	2	1127.2
2	STK400 φ406.4×t9.5	5.900 m	93.00 kg/m	2	1097.4
3	STK400 φ355.6×t11.1	16.500 m	94.30 kg/m	2	3111.9
4	STK400 φ165.2×t5.0	1.200 m	19.80 kg/m	4	95.0
5	STK400 φ139.8×t4.5	1.844 m	15.00 kg/m	5	138.3
6	STK400 φ139.8×t4.5	1.825 m	15.00 kg/m	5	136.9
7	STK400 φ165.2×t5.0	1.500 m	19.80 kg/m	8	237.6
8	STK400 φ139.8×t4.5	2.010 m	15.00 kg/m	4	120.6
9	STK400 φ139.8×t4.5	2.010 m	15.00 kg/m	4	120.6
10	SS400 t32.0	1.398 m ²	251.20 kg/m ²	2	702.4
11	SS400 t16.0	0.029 m ²	125.60 kg/m ²	12	43.7
12	SS400 t16.0	0.082 m ²	125.60 kg/m ²	8	82.4
13	SS400 t16.0	0.202 m ²	125.60 kg/m ²	2	50.7
14	SS400 L75×t6.0	1.550 m	6.85 kg/m	5	53.1
15	SS400 t25.0	0.246 m ²	196.30 kg/m ²	12	579.5
16	SS400 t16.0	0.018 m ²	125.60 kg/m ²	120	271.3
17	SS400 t16.0	0.020 m ²	125.60 kg/m ²	16	40.2
18	SS400 t16.0	0.036 m ²	125.60 kg/m ²	24	108.5
19	SS400 FB38×t6	0.387 m	1.79 kg/m	4	2.8
20	SS400 t6.0	0.029 m ²	47.10 kg/m ²	16	21.9
21	SS400 t6.0	0.032 m ²	47.10 kg/m ²	16	24.1
22	SS400 RB φ10	0.327 m	0.62 kg/m	8	1.6
23	SPCC t3.2	0.029 m ²	25.12 kg/m ²	16	11.7
24	SS400 t9.0	0.092 m ²	70.65 kg/m ²	20	130.0
25	SS400 t9.0	0.016 m ²	70.65 kg/m ²	40	45.2
26	SS400 t6.0	0.177 m ²	47.10 kg/m ²	1	8.3
27	SS400 t6.0	0.009 m ²	47.10 kg/m ²	1	0.4
28	SPCC t3.2	0.178 m ²	25.12 kg/m ²	4	17.9
29	SGP φ34.0×t3.2	6.800 m	2.43 kg/m	2	33.0
30	SGP φ34.0×t3.2	0.200 m	2.43 kg/m	10	4.9
31	SS400 RB φ22	0.500 m	2.98 kg/m	16	23.8
32	SS400 L75×t6.0	0.330 m	6.85 kg/m	1	2.3
33	SS400 t9.0	0.023 m ²	70.65 kg/m ²	1	1.6
34	STK400 φ114.3×t4.5	0.053 m	12.20 kg/m	1	0.6
合 計					8447.4

K型情報板門型支柱構造図(1)(3車線)(参考図) S=1:80

K型情報板用 支柱

本資料には東日本高速道路板の張設に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

対象情報板
東関道 下り37.856kp K型道路情報板



梯子詳細図
S=1:80

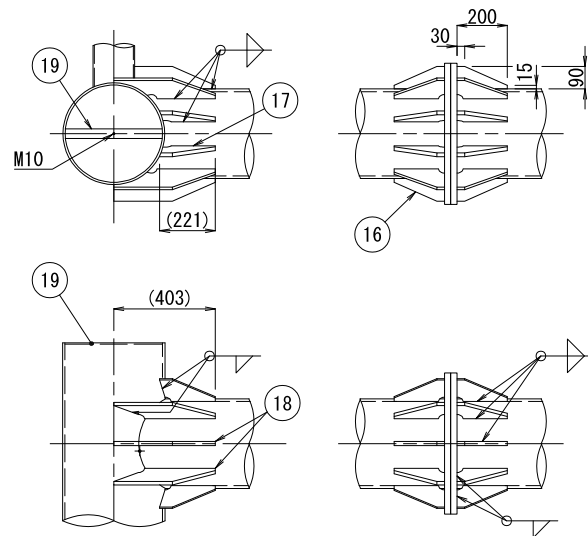
(注 記)
1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき(JIS H8641)とし、
板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。
ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。

首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板門型支柱構造図(1) (3車線)(参考図)		
縮 尺	1:80	図面番号	共-02
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

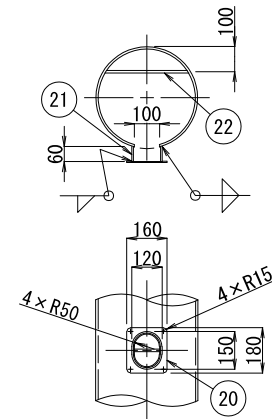
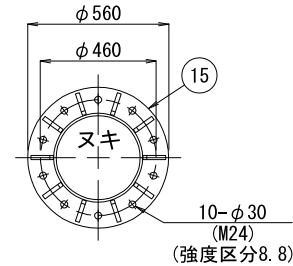
本資料には東日本高速道路株式会社の技術に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

K型情報板門型支柱構造図(2)(3車線)(参考図) S=1:30, 20

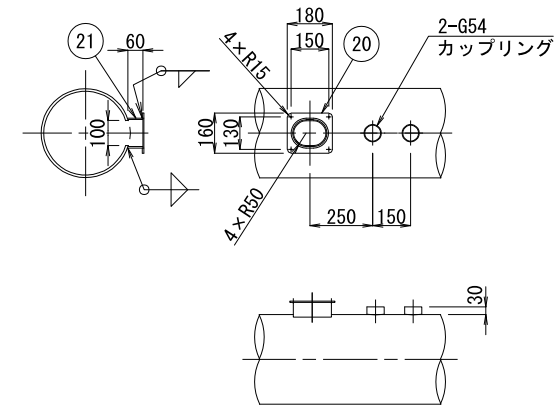
各部詳細図



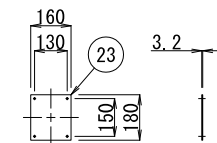
フランジ詳細図
S=1:30



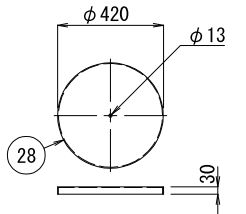
開口部詳細図
S=1:30



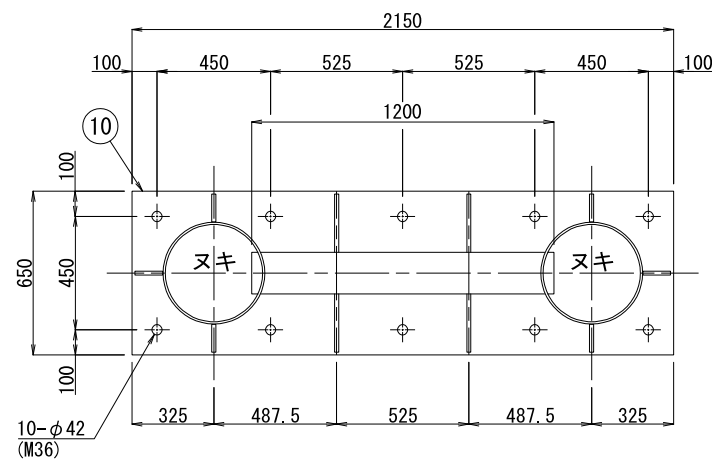
梁開口部詳細図
S=1:30



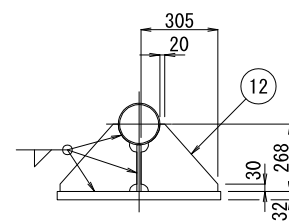
開口部蓋詳細図
S=1:30



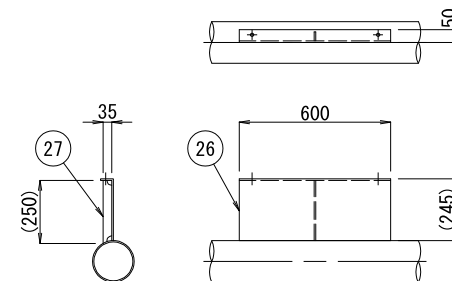
天蓋詳細図
S=1:30



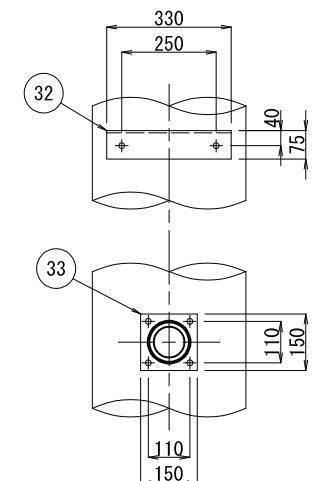
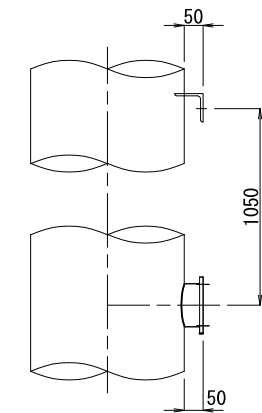
ベースプレート詳細図
S=1:30



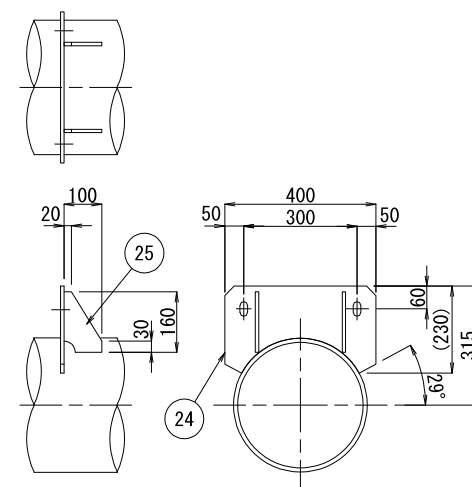
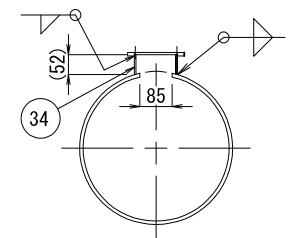
A-A矢視図
S=1:30



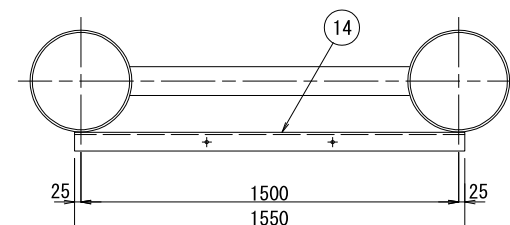
D部詳細図
S=1:30



制御装置取付金具
S=1:20



C部詳細図
S=1:20



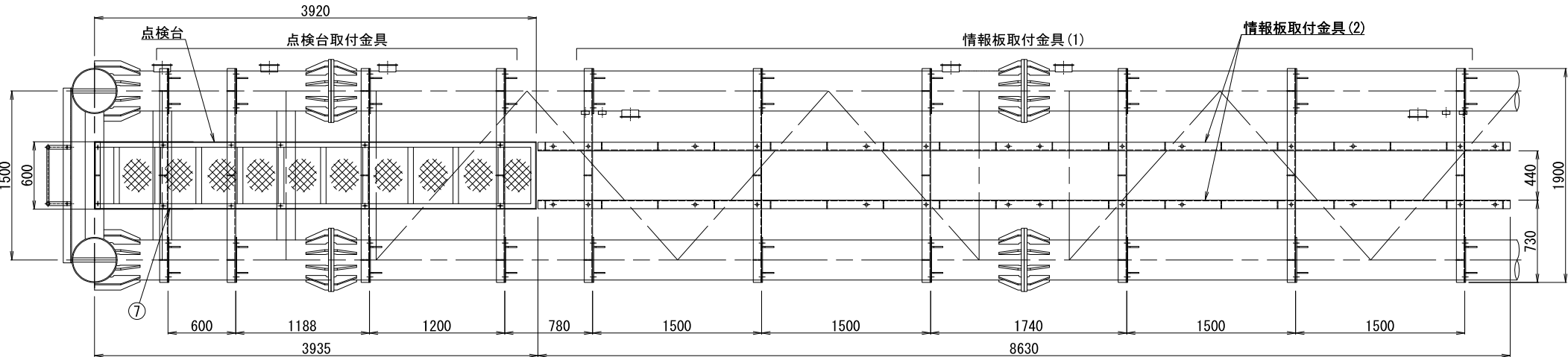
B-B矢視図
S=1:30

(注 記)
1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき(JIS H8641)とし、
板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。
ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。

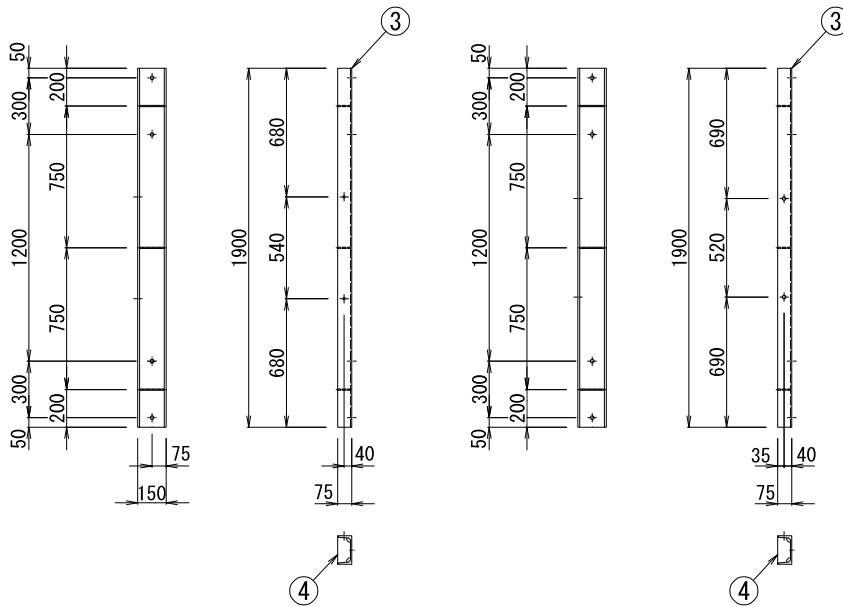
首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板門型支柱構造図(2) (3車線)(参考図)		
縮 尺	1:30, 20	図面番号	共-03
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式会社の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

K型情報板門型支柱構造図(3)(3車線)(参考図) S=1:50, 40, 10

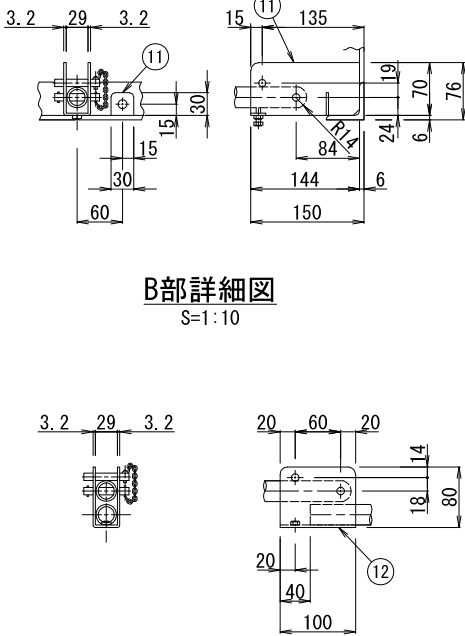


点検台配置図
S=1:50



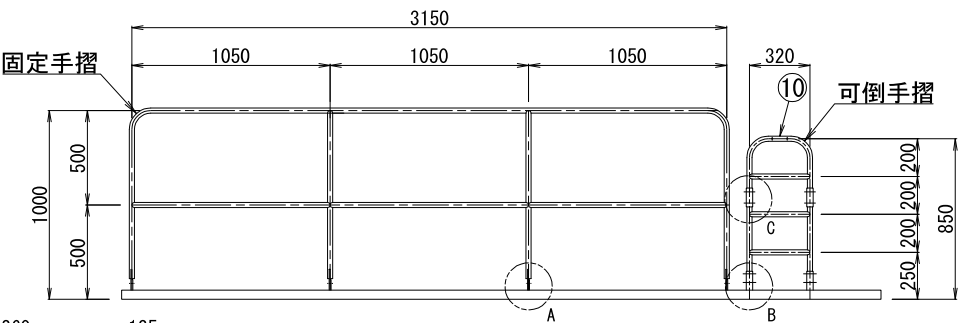
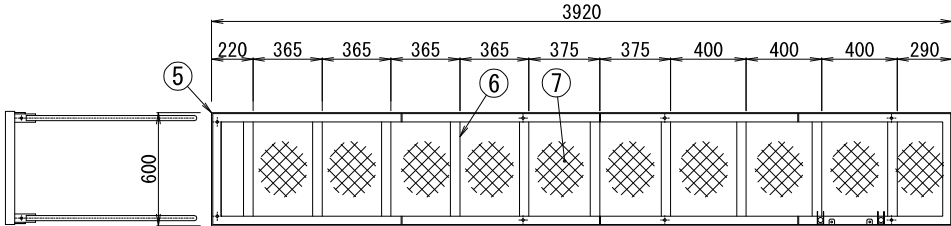
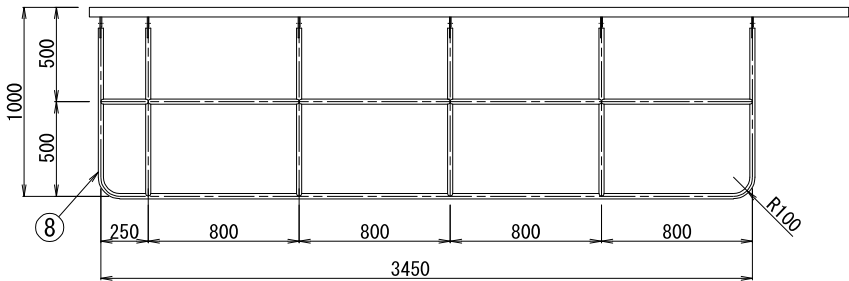
点検台取付金具
S=1:40

情報板取付金具(1)
S=1:40

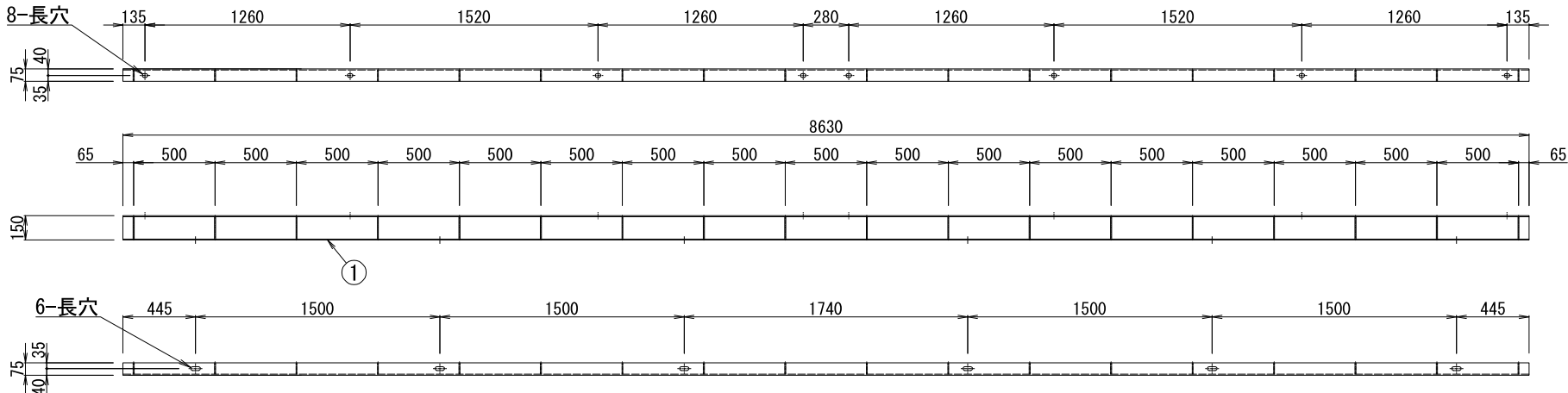


B部詳細図
S=1:10

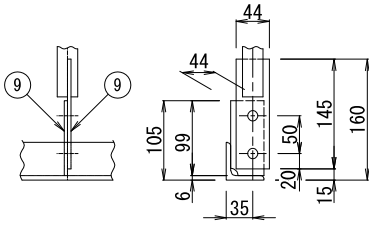
C部詳細図
S=1:10



点検台詳細図
S=1:40



情報板取付金具(2)
S=1:40



A部詳細図
S=1:10

(注 記)
1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき(JIS H8641)とし、
板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。
ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。

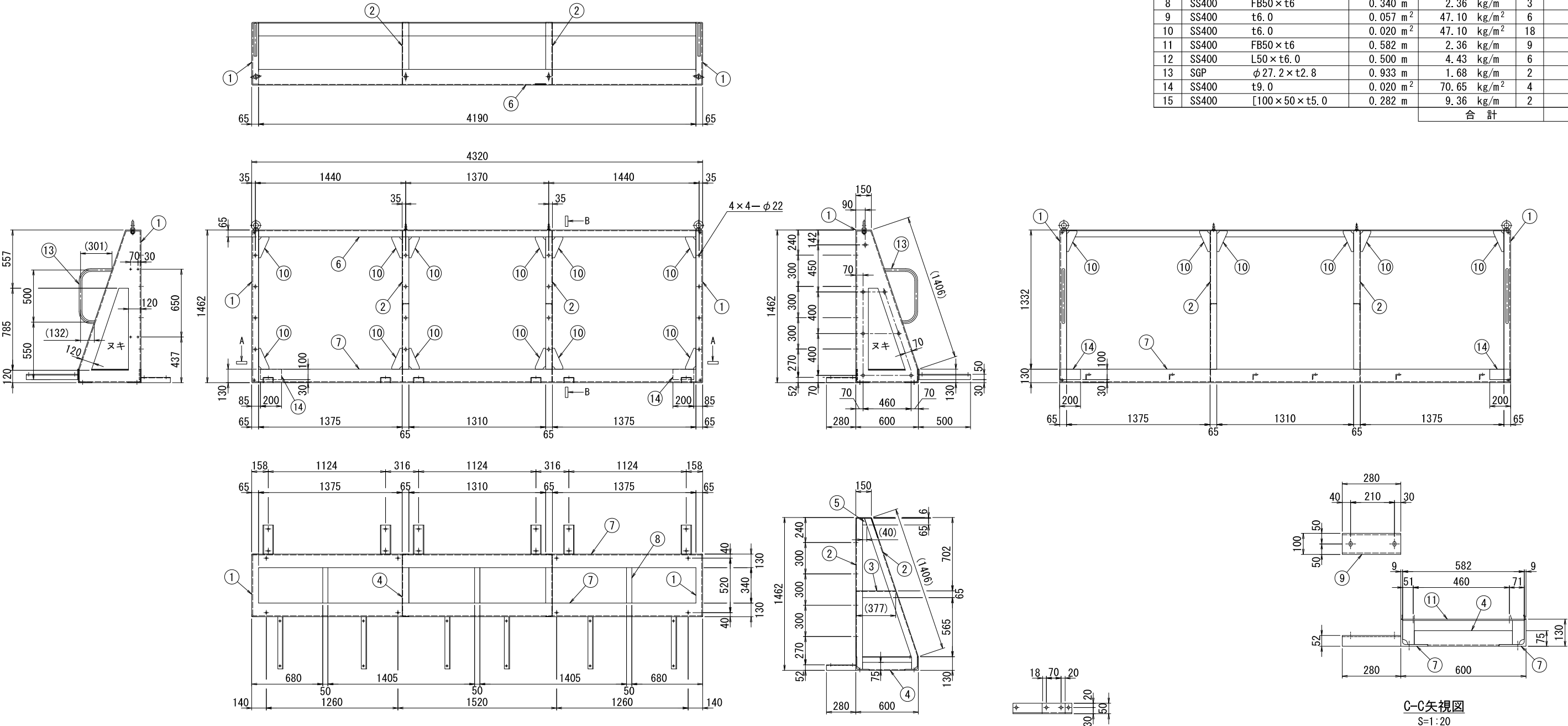
	材 料		寸 法	単位質量	個数	質量 (kg)
1	SS400	[150×75×t6.5	8.630 m	18.60 kg/m	2	321.0
2	SS400	t6.0	0.009 m ²	47.10 kg/m ²	36	15.3
3	SS400	[150×75×t6.5	1.900 m	18.60 kg/m	10	353.4
4	SS400	t6.0	0.009 m ²	47.10 kg/m ²	30	12.7
5	SS400	L50×t6.0	7.140 m	4.43 kg/m	1	31.6
6	SS400	FB50×t6	0.500 m	2.36 kg/m	10	11.8
7	エキスパンドメタルXS-63		2.352 m ²	10.40 kg/m ²	1	24.5
8	SGP	φ27.2×t2.8	23.20 m	1.68 kg/m	1	39.0
9	SS400	FB44×t4.5	0.244 m	1.55 kg/m	10	3.8
10	SGP	φ27.2×t2.8	2.980 m	1.68 kg/m	1	5.3
11	SPCC	t3.2	0.026 m ²	25.12 kg/m ²	2	1.3
12	SPCC	t3.2	0.020 m ²	25.12 kg/m ²	2	1.0
				合 計		820.7

首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板門型支柱構造図(3) (3車線)(参考図)		
縮 尺	1:50, 40, 10	図面番号	共-04
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

K型情報板門型支柱構造図(4)(3車線)(参考図) S=1:40, 20

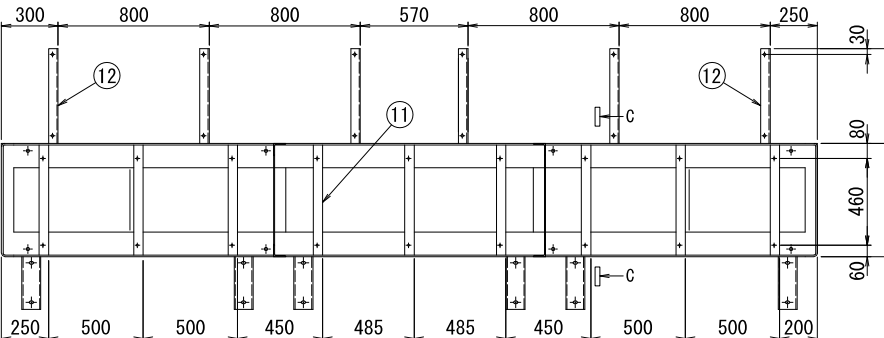
	材 料	寸 法	單位質量	個数	質量 (kg)
1	SS400 t9.0	0.506 m ²	70.65 kg/m ²	2	71.5
2	SS400 L65 × t6.0	2.998 m	5.91 kg/m	2	35.4
3	SS400 L65 × t6.0	0.377 m	5.91 kg/m	2	4.5
4	SS400 L75 × 65 × t6.0	0.470 m	6.38 kg/m	2	6.0
5	SS400 t6.0	0.003 m ²	47.10 kg/m ²	2	0.3
6	SS400 t6.0	0.901 m ²	47.10 kg/m ²	1	42.4
7	SS400 L130 × t9.0	4.320 m	17.90 kg/m	2	154.7
8	SS400 FB50 × t6	0.340 m	2.36 kg/m	3	2.4
9	SS400 t6.0	0.057 m ²	47.10 kg/m ²	6	16.1
10	SS400 t6.0	0.020 m ²	47.10 kg/m ²	18	17.0
11	SS400 FB50 × t6	0.582 m	2.36 kg/m	9	12.4
12	SS400 L50 × t6.0	0.500 m	4.43 kg/m	6	13.3
13	SGP φ27.2 × t2.8	0.933 m	1.68 kg/m	2	3.1
14	SS400 t9.0	0.020 m ²	70.65 kg/m ²	4	5.7
15	SS400 [100 × 50 × t5.0	0.282 m	9.36 kg/m	2	5.3
合 計					390.1



表示板取付フレーム(左側)詳細

B-B矢視図

C-C矢视图
S=1:20



A-A矢視

試験中看板取付金
S=1:20

リブプレート詳細
S=1:20

(注 記)

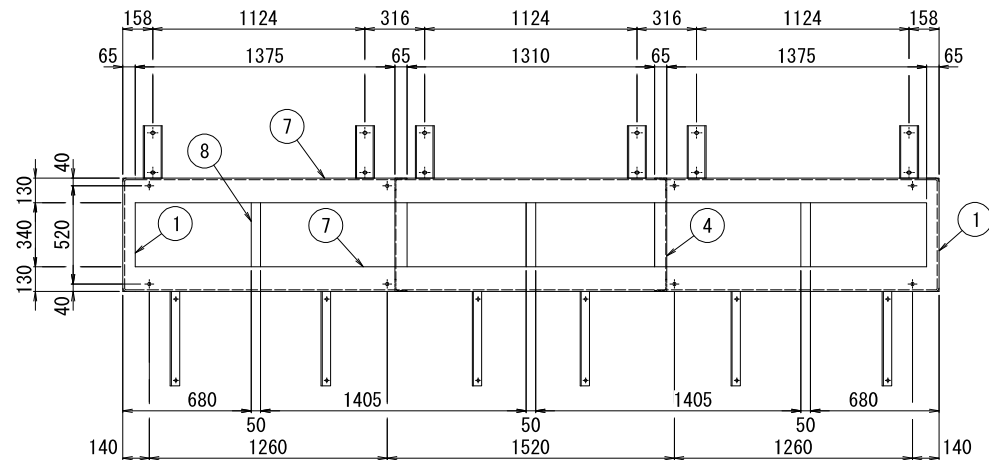
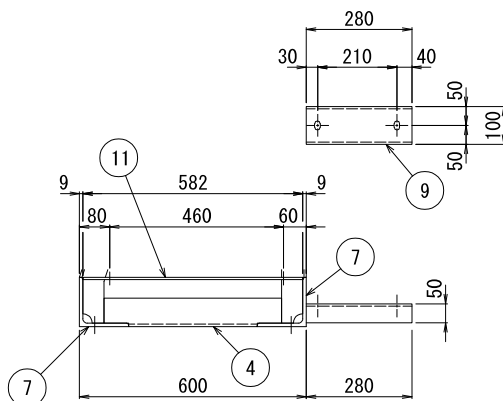
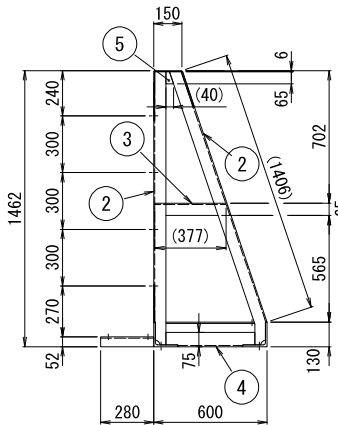
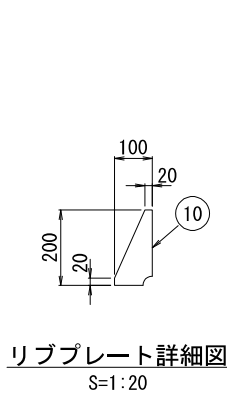
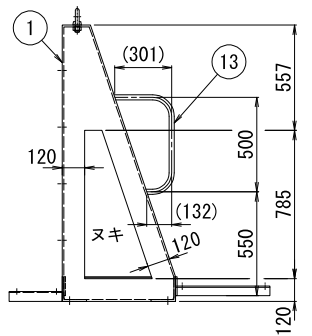
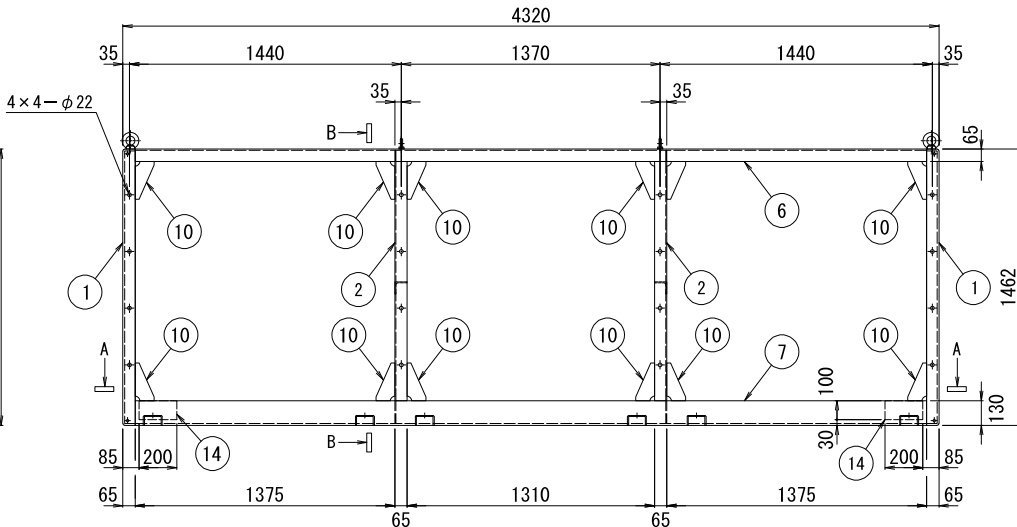
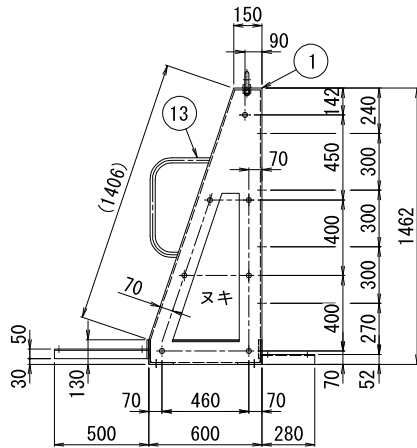
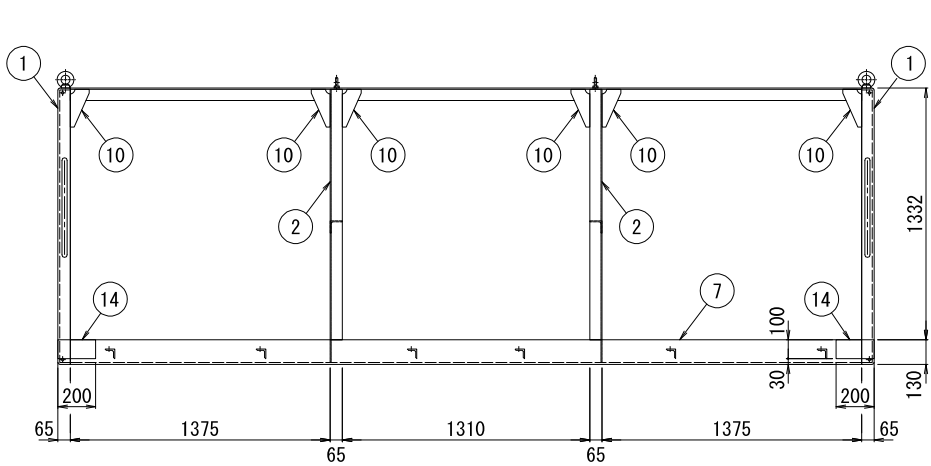
1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき(JIS H8641)とし、板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。

首都圏中央連絡自動車道 大塚JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板門型支柱構造図(4) (3車線)(参考図)		
縮 尺	1:40,20	図面番号	共-05
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

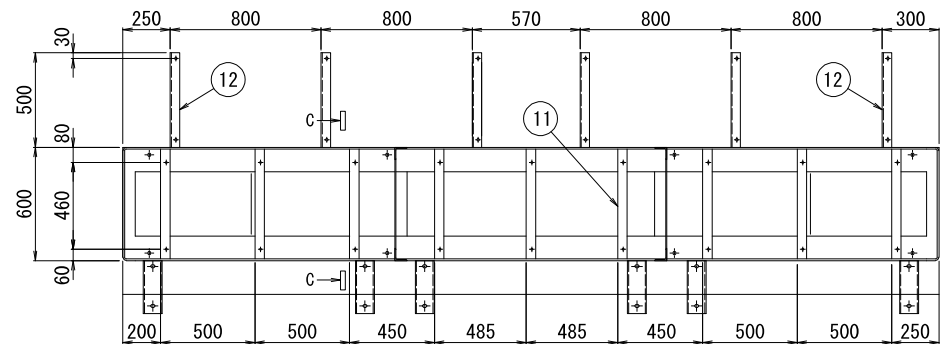
	材 料		寸 法	単位質量	個数	質量 (kg)
1	SS400	t9.0	0.506 m ²	70.65 kg/m ²	2	71.5
2	SS400	L65×t6.0	2.998 m	5.91 kg/m	2	35.4
3	SS400	L65×t6.0	0.377 m	5.91 kg/m	2	4.5
4	SS400	L75×65×t6.0	0.470 m	6.38 kg/m	2	6.0
5	SS400	t6.0	0.003 m ²	47.10 kg/m ²	2	0.3
6	SS400	t6.0	0.901 m ²	47.10 kg/m ²	1	42.4
7	SS400	L130×t9.0	4.320 m	17.90 kg/m	2	154.7
8	SS400	FB50×t6	0.340 m	2.36 kg/m	3	2.4
9	SS400	t6.0	0.057 m ²	47.10 kg/m ²	6	16.1
10	SS400	t6.0	0.020 m ²	47.10 kg/m ²	18	17.0
11	SS400	FB50×t6	0.582 m	2.36 kg/m	9	12.4
12	SS400	L50×t6.0	0.500 m	4.43 kg/m	6	13.3
13	SGP	φ27.2×t2.8	0.933 m	1.68 kg/m	2	3.1
14	SS400	t9.0	0.020 m ²	70.65 kg/m ²	4	5.7
				合 計		384.8

K型情報板門型支柱構造図(5)(3車線)(参考図) S=1:40, 20

本資料には東日本高速道路株式会社の商標に関する事項が含まれている。
無断で複製、転載、または本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。



表示板取付フレーム(右側)詳細図



A-A矢視図

(注 記)

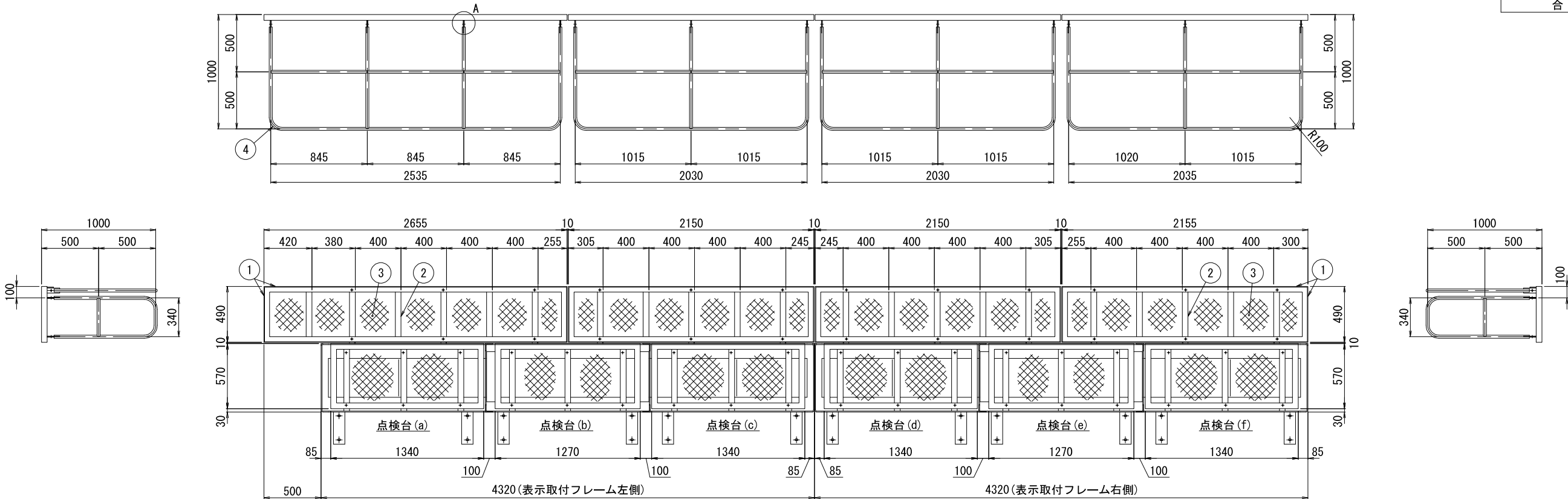
1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき (JIS H8641) とし、
板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。
ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。

首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板門型支柱構造図(5) (3車線)(参考図)		
縮 尺	1:40, 20	図面番号	共-06
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

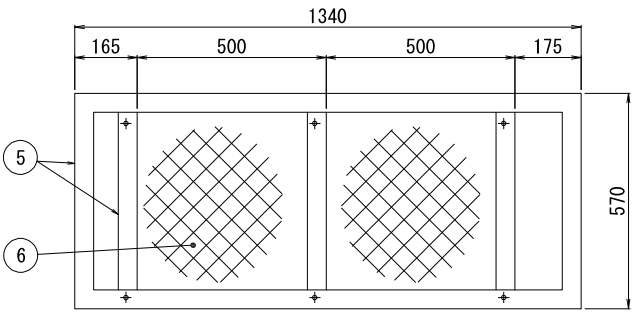
本資料には東日本高速道路株式会社の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

K型情報板門型支柱構造図(6)(3車線)(参考図) S=1:40, 20

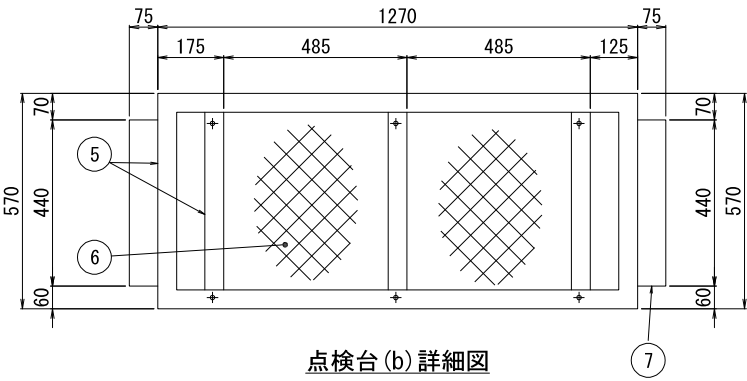
	材 料		寸 法	単位質量	個数	質量 (kg)
1	SS400	L50×t6.0	22.140 m	4.43 kg/m	1	98.1
2	SS400	FB50×t6	0.390 m	2.36 kg/m	21	19.3
3	エキスパンドメタルXS-63		4.464 m ²	10.40 kg/m ²	1	46.4
4	SGP	φ27.2×t2.8	35.620 m	1.68 kg/m	1	59.8
5	SS400	FB50×t6	22.640 m	2.36 kg/m	1	53.4
6	エキスパンドメタルXS-63		4.503 m ²	10.40 kg/m ²	1	46.8
7	SS400	FB75×t6	0.440 m	3.53 kg/m	4	6.2
8	SS400	FB44×t4.5	0.244 m	1.55 kg/m	17	6.4
合 計						336.4



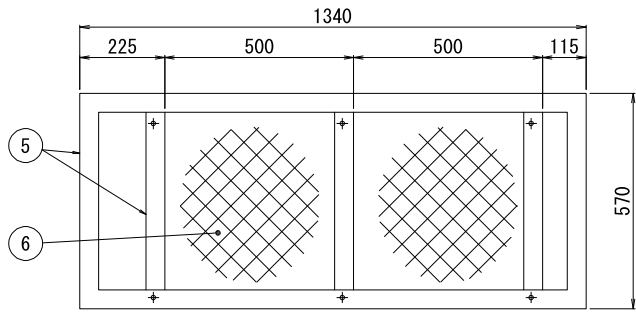
K型情報板用(点検台)詳細図



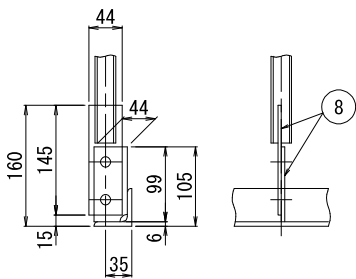
点検台(a)詳細図
S=1:20



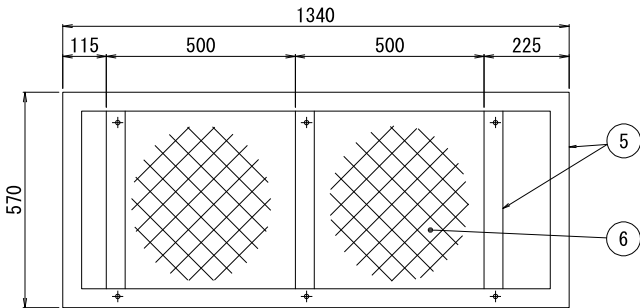
点検台(b)詳細図
S=1:20



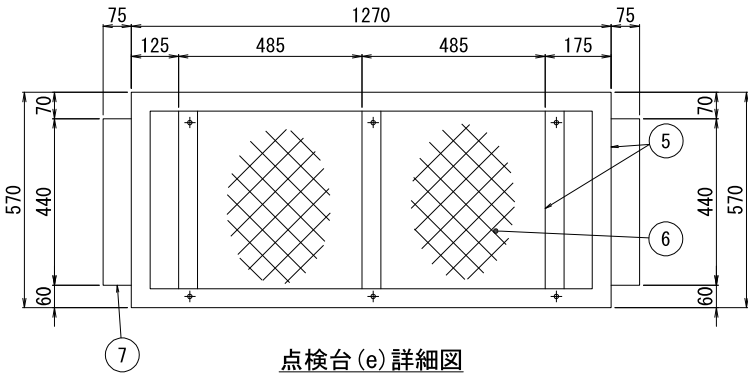
点検台(c)詳細図
S=1:20



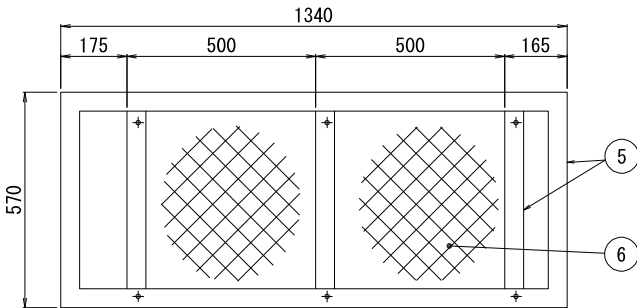
A部詳細図
S=1:10



点検台(d)詳細図
S=1:20



点検台(e)詳細図
S=1:20



点検台(f)詳細図
S=1:20

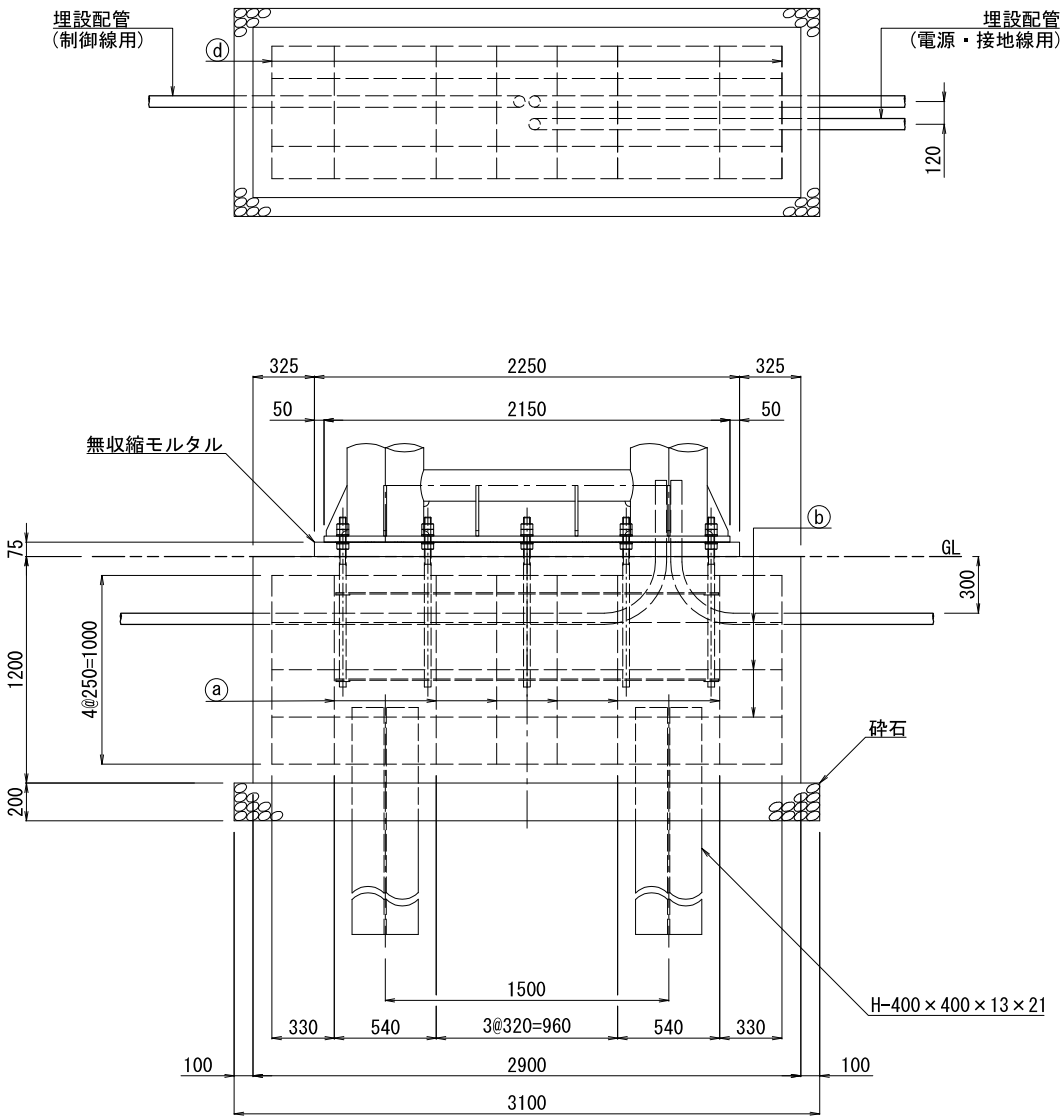
(注 記)
1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき
(JIS H8641)とし、板厚3mmを超え5mm以下
についてはHDZT63、5mmを超えるものは
HDZT77とする。
ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上とする。

首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板門型支柱構造図(6) (3車線)(参考図)		
縮 尺	1:40, 20	図面番号	共-07
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

K型情報板基礎図(3車線)(参考図) S=1:40

K型 門型支柱基礎

基礎詳細図



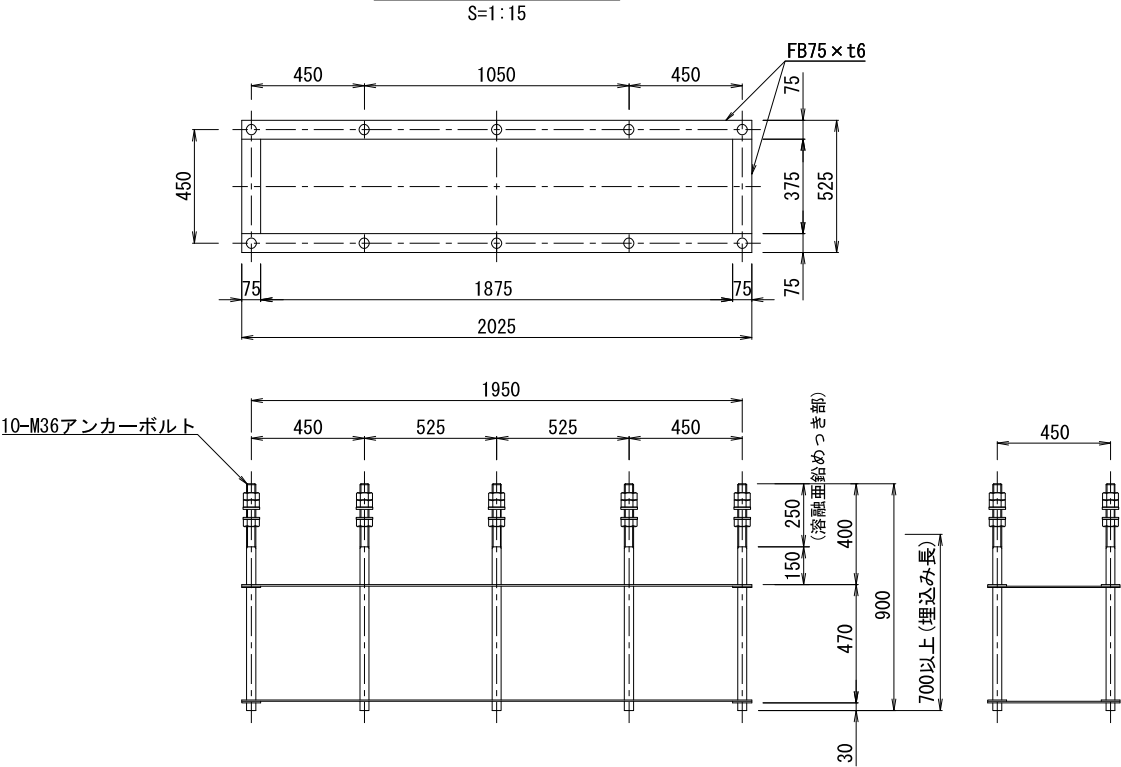
鉄筋数量表

記号	種別	直径 (mm)	長さ (m)	数量 (本)	延長 (m)	質量 (kg)
(a)		D16	4.114	6	24.684	38.51
(b)		D16	7.322	3	21.966	34.27
(c)		D16	7.850	4	31.400	48.98
(d)		D16	1.668	4	6.672	10.41
合計						132.17

基礎数量表

項目	規格	単位	数量		備考
			盛土部 (1:1.8)	切土部 平場部	
コンクリート	B2-1	m ³	3.480	3.480	
無収縮モルタル	セメント系	m ³	0.127	0.127	
砕石	RC40又はC40	m ³	0.744	0.744	
型枠	D	m ²	9.360	9.360	
型枠(モルタル用)	D	m ²	0.450	0.450	
鉄筋	SD295A D16	kg	132.17	132.17	
H形鋼	SS400 400×400×13×21	m	10.0	10.0	
アンカーボルト	φ36×900L×10	組	1	1	
電線管	平面図による	—	—	—	
掘削		m ³	6.907	10.920	
埋戻し		m ³	3.408	6.696	
残土処理		m ³	3.499	4.224	

アンカーボルト詳細図

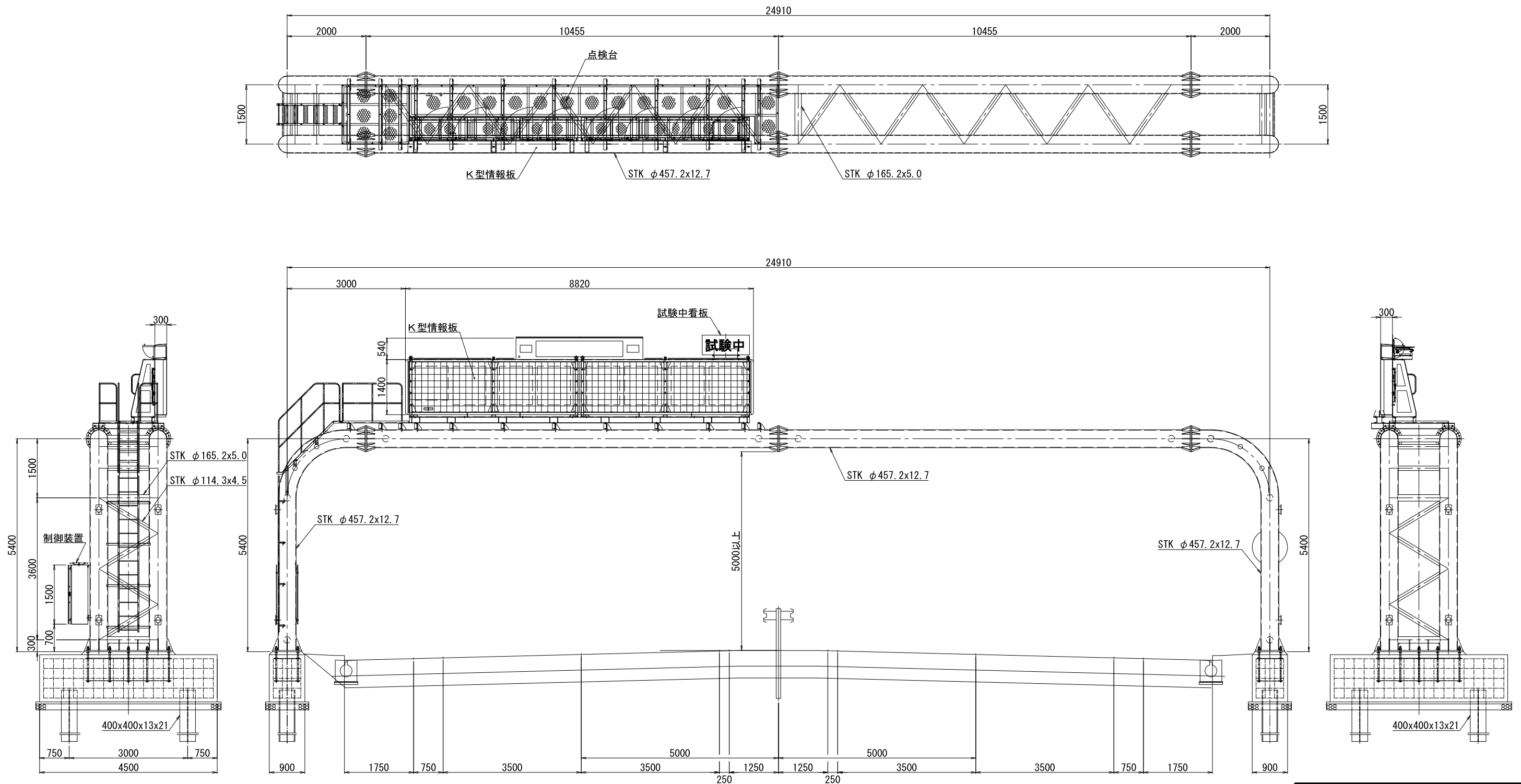


(注記)
1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき (JIS H8641) とし、
板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。
ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。

首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板基礎図(3車線)(参考図)		
縮尺	1:40	図面番号	共-08
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式会社の技術に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

K型情報板設置図(4車線)(参考図) S=1:100



(注 記)
1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき (JIS H8641) とし、
板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。
ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。

首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板設置図(4車線)(参考図)		
縮 尺	1:100	図面番号	共-09
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

K型情報板門型支柱構造図(1)(4車線)(参考図) S=1:100, 40, 20

Technical drawing of a bridge deck cross-section. The total width is 24910 mm, and the total height is 1500 mm. The drawing shows the reinforcement layout, including longitudinal bars (ラチス @ 1050x8=8400) and transverse bars (STK ϕ 457. 2x12. 7 and STK ϕ 114. 3x4. 5). The deck is divided into sections with various widths (e.g., 2000, 10455, 1500) and reinforcement spacing (e.g., 1600, 400, 500, 900, 1300, 1360, 455, 445, 1300, 1300, 1300, 1300, 1300, 1300, 1300, 750, 640, 450, 480, 1520). The drawing also indicates the location of inspection openings (点検開口部) and the span length (SPAN=24910). The label "キャンバー" (Camber) is present at the bottom right.

[illegible]

11 12-リブ PL-12mm

20 70 90 180 200 20

R25

フランジ部リブPL詳細図

S=1:20

Technical drawing of the control device mounting bracket (制御装置取付座) showing front and side views with dimensions and callouts.

Front View (Top):

- Overall width: 300
- Overall height: 65
- Top flange width: 25
- Top flange thickness: 35
- Base width: 250
- Base thickness: 30
- Material: L-65x65x6
- Mounting holes: 2- $\phi 15 \pm 0.1$

Front View (Bottom):

- Overall width: 150
- Overall height: 150
- Top flange width: 20
- Top flange thickness: 110
- Base width: 110
- Base thickness: 20
- Material: PL-9mm
- Mounting holes: 4- $\phi 15 \pm 0.1$

Side View (Right):

- Overall height: 1300
- Top flange width: 50
- Top flange thickness: 9
- Base width: 50
- Base thickness: 9
- Material: PL-6mm
- Mounting holes: 2- $\phi 15 \pm 0.1$

Callouts:

- ① L-65x65x6
- ② 2- $\phi 15 \pm 0.1$
- ③ 4- $\phi 15 \pm 0.1$
- ④ STK $\phi 101.6 \times 4.2$
- ⑤ PL-9mm
- ⑥ PL-6mm

Caption: 制御装置取付座詳細図

Scale: S=1:20

Technical drawing of the column base (柱脚部) showing top and side views with dimensions and callouts.

Top View Dimensions:

- Overall width: 2250
- Overall height: 750
- Top flange width: 375
- Top flange thickness: 100
- Web width: 1500
- Base plate width: 375
- Base plate thickness: 100
- Base plate material: BPL-36mm
- Base plate reinforcement: 10- ϕ 42 \pm 1
- Callout 6 points to the top flange reinforcement.
- Callout 8 points to the web reinforcement.
- Callout 9 points to the base plate reinforcement.

Side View Dimensions:

- Overall height: 350
- Base plate thickness: 30
- Base plate width: 264
- Base plate reinforcement: 9
- Callout 9 points to the base plate reinforcement.

Column Base Detail (柱脚部詳細図)
S=1:40

⑭ 蓋PL-3.2mm
(ハ° ヱッキン3t貼り付け)

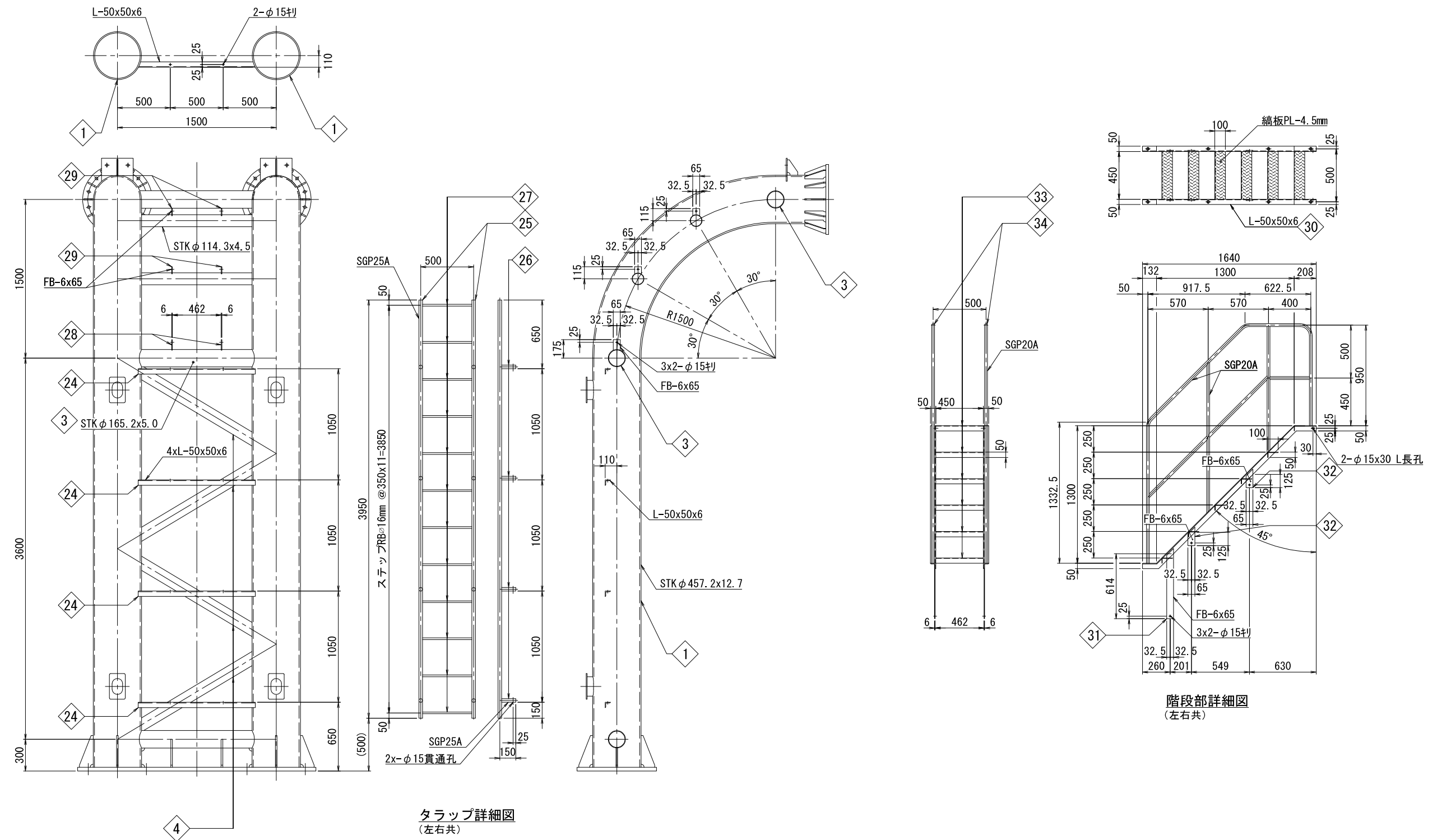
250
220
130
160
4-φ8
4-M6
PL-6mm
R50
R60
200
100
220
250
130
160
PL-9mm
50
6
200x100

柱点検開口部詳細図
S=1:20

首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板門型支柱構造図(1) (4車線)(参考図)		
縮 尺	1:100, 40, 20	図面番号	共-10
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式会社の技術に関する事項が含まれている。
録社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

K型情報板門型支柱構造図(2)(4車線)(参考図) S=1:40

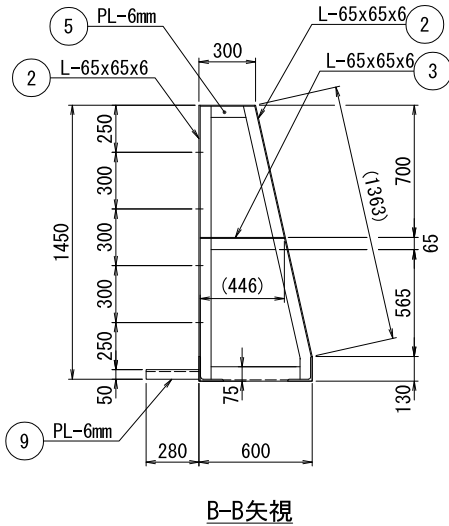
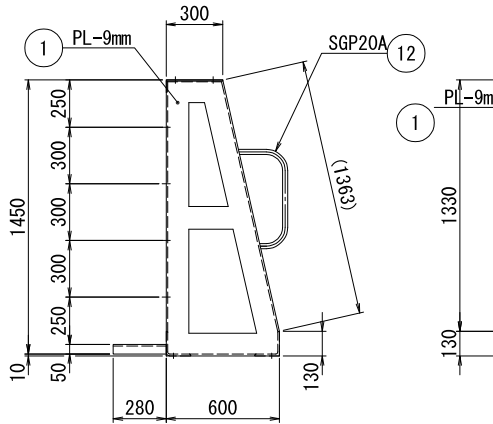
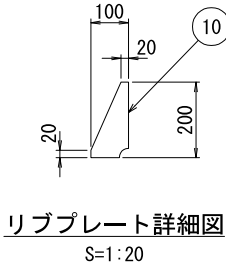
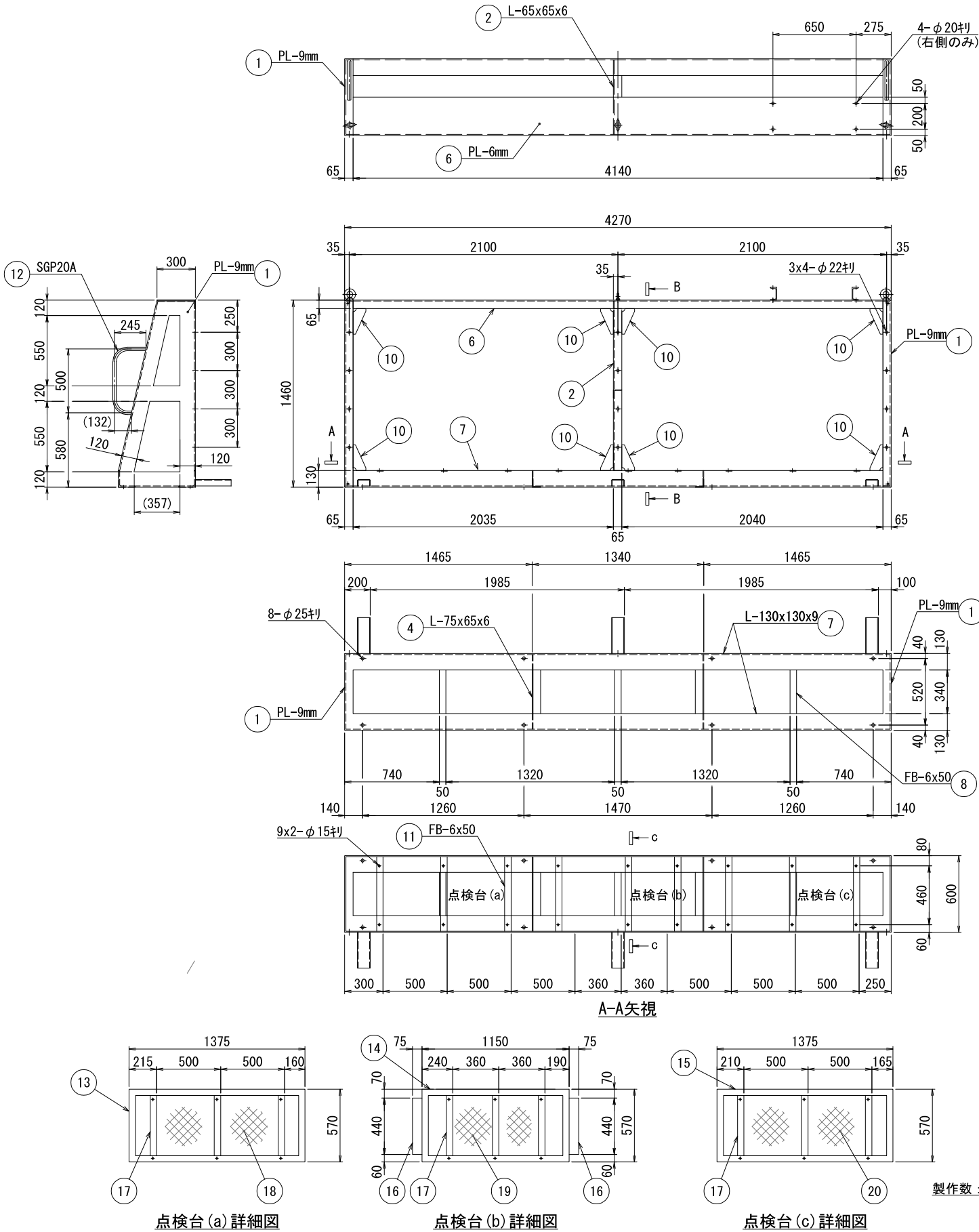


(注 記)
1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき (JIS H8641) とし、
板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。
ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。

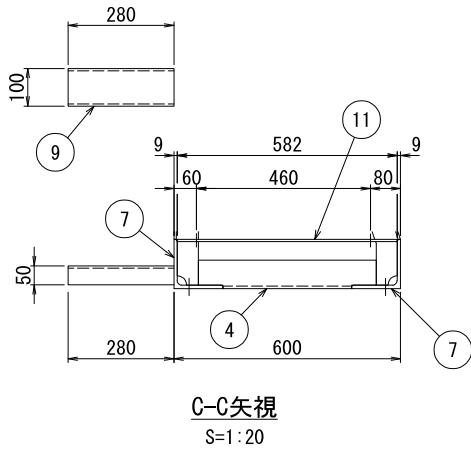
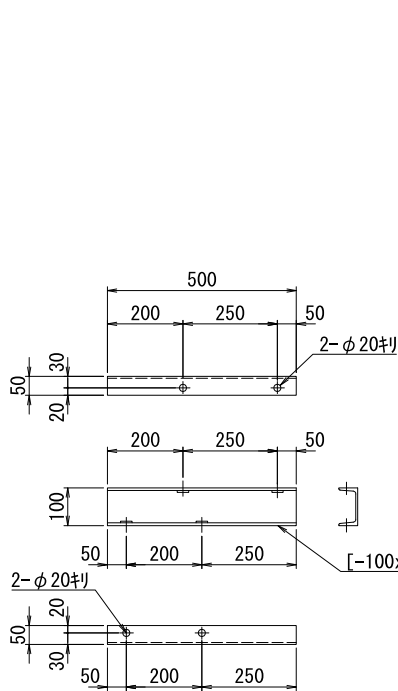
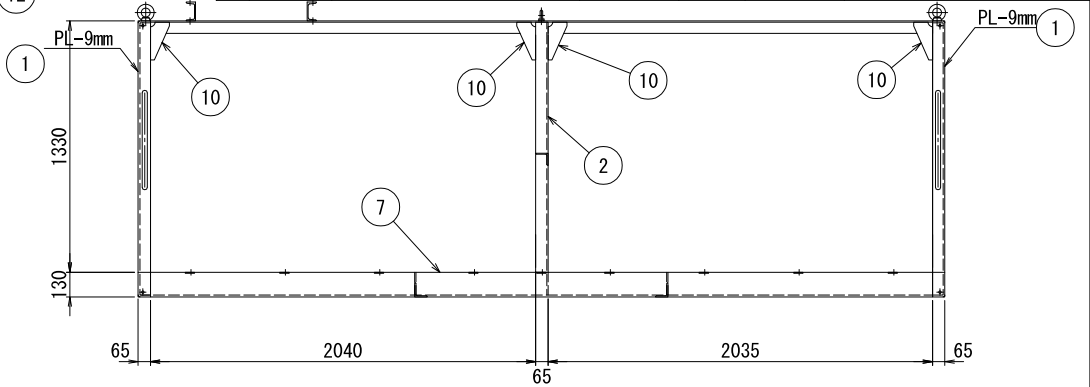
首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板門型支柱構造図(2) (4車線)(参考図)		
縮 尺	1:40	図面番号	共-11
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式会社の機密に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

K型情報板門型支柱構造図(3)(4車線)(参考図) S=1:40, 20



① K型情報板取付架台							
	材料	形状寸法	単位重量 (kg/m ²) (kg/m ²)	数量	総重量 (Kg)	備 考	
①	SS400	PL-9	0.92	70.65	2	130.00	表示板架台
②	SS400	L-65×65×6	3114	5.91	1	18.40	＃
③	SS400	L-65×65×6	446	5.91	1	2.64	＃
④	SS400	L-75×65×6	600	6.38	2	7.66	＃
⑤	SS400	PL-6	183×65	47.10	1	0.56	＃
⑥	SS400	PL-6	4140×365	47.10	1	71.17	＃
⑦	SS400	L-130×130×9	4140	17.90	2	148.21	＃
⑧	SS400	FB-6×50	340	2.36	3	2.41	＃
⑨	SS400	PL-6	280×200	47.10	3	7.91	＃
⑩	SS400	PL-6	100×200	47.10	12	11.30	＃
⑪	SS400	FB-6×50	582	2.36	9	12.36	＃
⑫	SS400	SGP20A	865	1.68	2	2.91	＃
⑬	SS400	FB-6×50	3890	2.36	1	9.18	＃
⑭	SS400	FB-6×50	3440	2.36	1	8.12	＃
⑮	SS400	FB-6×50	3890	2.36	1	9.18	＃
⑯	SS400	FB-6×75	440	3.53	2	3.11	＃
⑰	SS400	FB-6×50	470	2.36	9	9.98	＃
⑱	SS400	EXPメタルXS-63	530×1335	10.40	1	6.26	＃
⑲	SS400	EXPメタルXS-63	530×1110	10.40	1	6.12	＃
⑳	SS400	EXPメタルXS-63	530×1335	10.40	1	7.36	＃
㉑	SS400	[-100×50×5×7.5	500	9.36	1	4.68	試験中看板取付金具
				小 計	479.68		



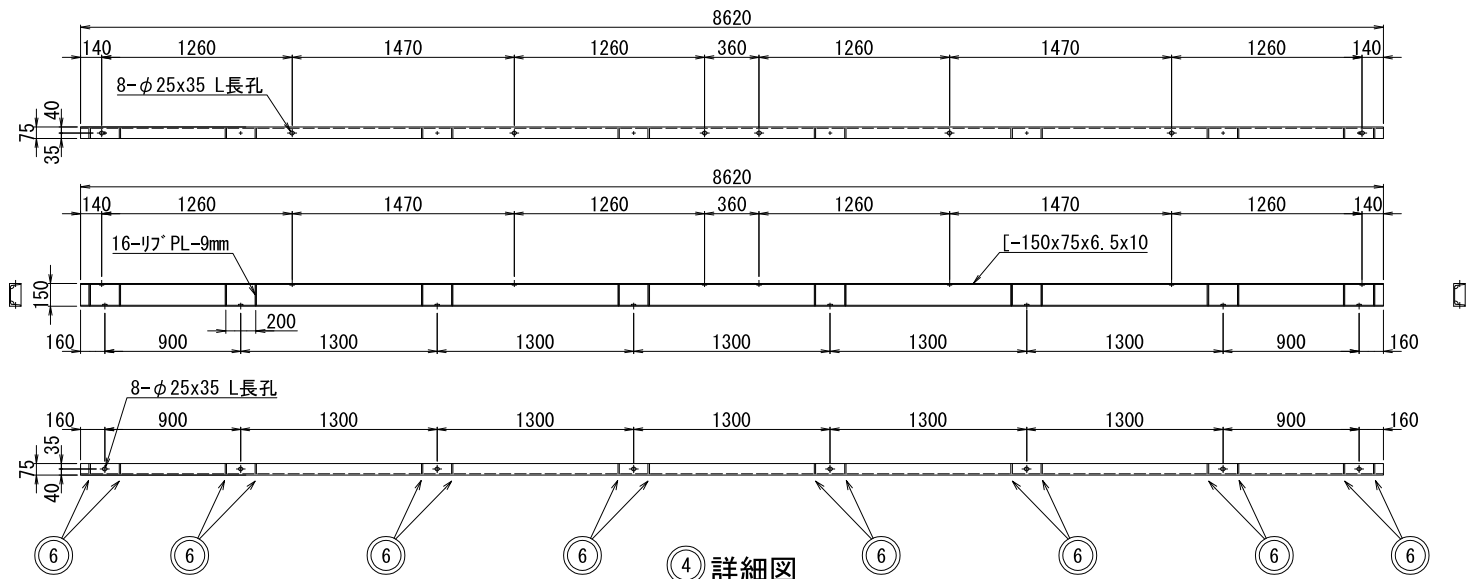
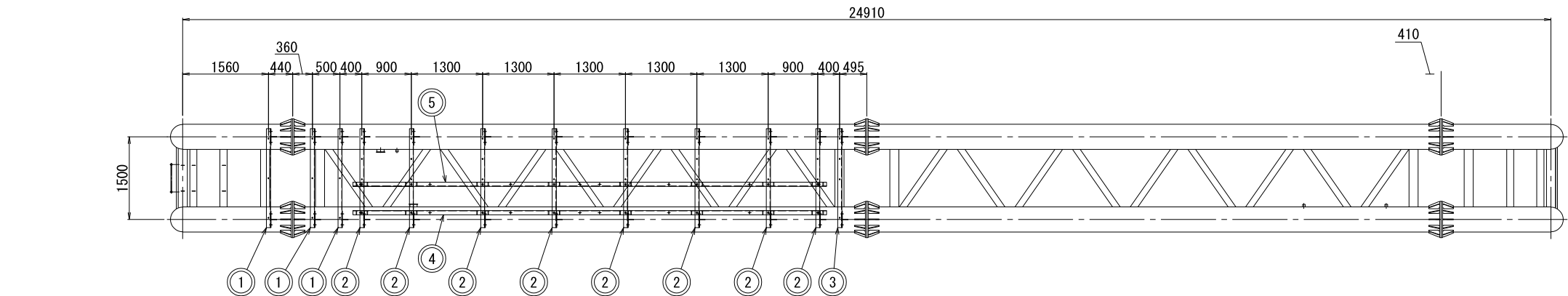
試験中看板取付金具詳細図
S=1:20

(注 記)
1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき (JIS H8641) とし、
板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。
ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。

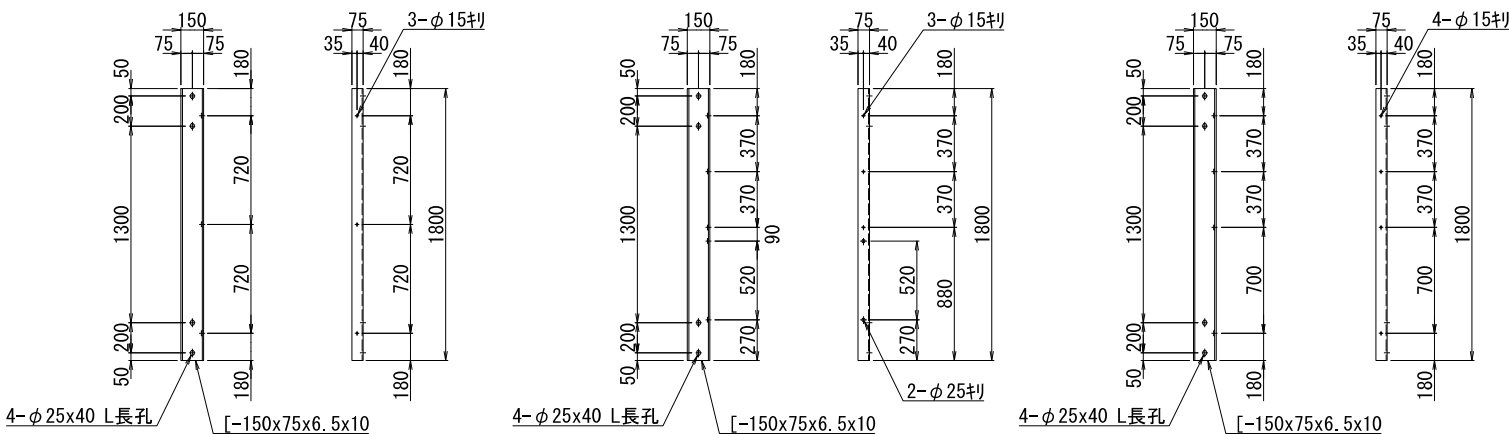
首都圏中央連絡自動車道 大栗JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板門型支柱構造図(3) (4車線)(参考図)		
縮 尺	1:40, 20	図面番号	共-12
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路板の製造に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

K型情報板門型支柱構造図(4)(4車線)(参考図) S=1:100, 50



④ 詳細図
⑤は④の対称品
S=1:50



① 詳細図
S=1:50

② 詳細図
S=1:50

③ 詳細図
S=1:50

K型表示板取付金具

		材料	形状寸法	単位	単位重量	数量	総重量 (kg)	備考
②	④	SS400	[150x75x6.5x10 8620	Kg	18.60	1	160.33	
	⑤	SS400	[150x75x6.5x10 8620	Kg	18.60	1	160.33	
							320.66	

16-リブ PL-9mm

		材料	形状寸法	単位	単位重量	数量	総重量 (kg)	備考
③	⑥	SS400	PL-9 130 × 65	Kg/m ²	70.65	32	19.10	

点検台受け金具

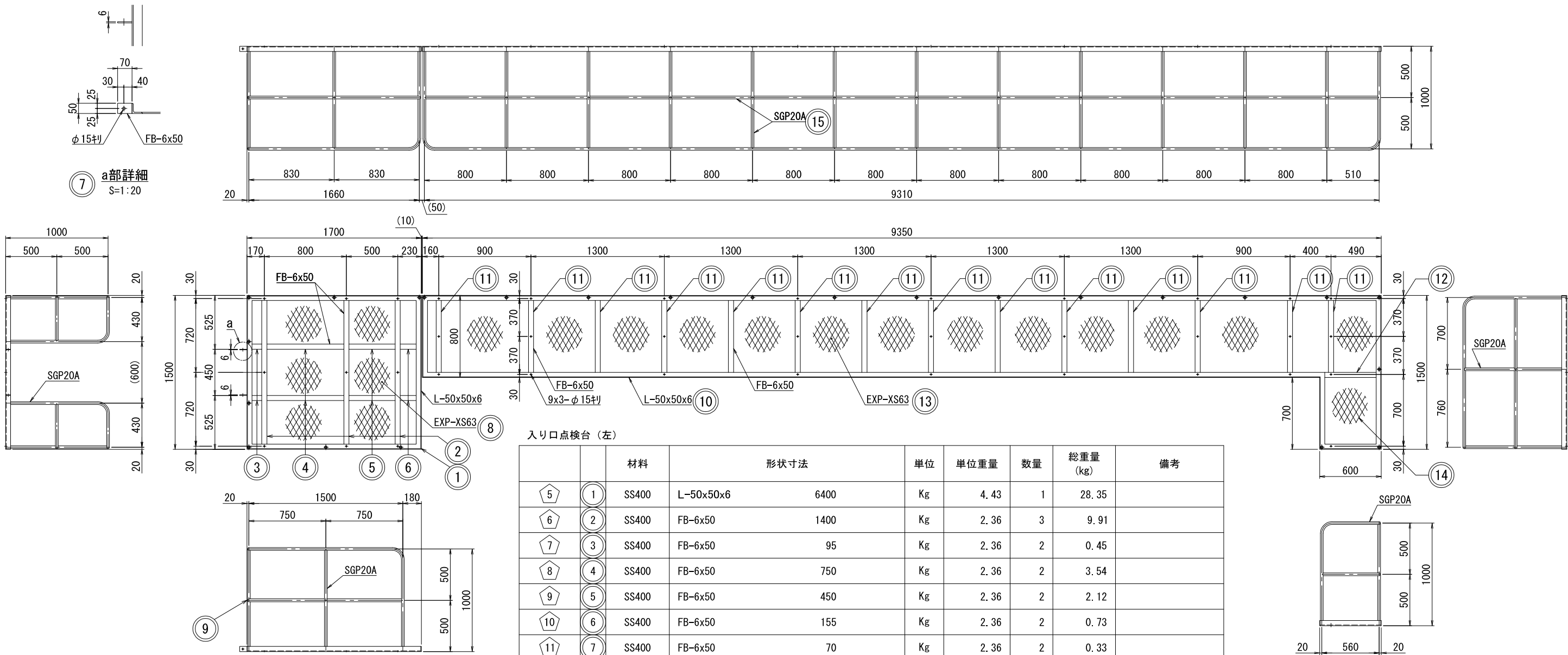
		材料	形状寸法	単位	単位重量	数量	総重量 (kg)	備考
④	①	SS400	[150x75x6.5x10 1800	Kg	18.60	3	100.44	
	②	SS400	[150x75x6.5x10 1800	Kg	18.60	8	267.84	
	③	SS400	[150x75x6.5x10 1800	Kg	18.60	1	33.48	
							401.76	

(注 記)
1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき (JIS H8641) とし、
板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。
ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。

首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板門型支柱構造図(4) (4車線)(参考図)		
縮 尺	1:100, 50	図面番号	共-13
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

K型情報板門型支柱構造図(5)(4車線)(参考図) S=1:40, 20

本資料には東日本高速道路株式会社の技術に関する事項が含まれている。
無断で複製、転載、または本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。



入り口点検台 (左)

		材料	形状寸法	単位	単位重量	数量	総重量 (kg)	備考
5	1	SS400	L-50x50x6	6400	Kg	4.43	1	28.35
6	2	SS400	FB-6x50	1400	Kg	2.36	3	9.91
7	3	SS400	FB-6x50	95	Kg	2.36	2	0.45
8	4	SS400	FB-6x50	750	Kg	2.36	2	3.54
9	5	SS400	FB-6x50	450	Kg	2.36	2	2.12
10	6	SS400	FB-6x50	155	Kg	2.36	2	0.73
11	7	SS400	FB-6x50	70	Kg	2.36	2	0.33
12	8	SS400	EXP XS-63	1460 × 1660	Kg/m ²	10.40	1	25.21
13	9	SGP	SGP20A	16040	Kg	1.68	1	26.95

情報板廻り点検台

		材料	形状寸法	単位	単位重量	数量	総重量 (kg)	備考
14	10	SS400	L-50x50x6	21700	Kg	4.43	1	96.13
15	11	SS400	FB-6x50	700	Kg	2.36	14	23.13
16	12	SS400	FB-6x50	500	Kg	2.36	1	1.18
17	13	SS400	EXP XS-63	760 × 9350	Kg/m ²	10.40	1	73.90
18	14	SS400	EXP XS-63	700 × 560	Kg/m ²	10.40	1	4.08
19	15	SGP	SGP20A	37260	Kg	1.68	1	62.60

(注 記)

1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき (JIS H8641) とし、
板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。
ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。

首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板門型支柱構造図(5) (4車線)(参考図)		
縮 尺	1:40, 20	図面番号	共-14
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式会社の事業に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

K型情報板門型支柱構造図(6)(4車線)(参考図)

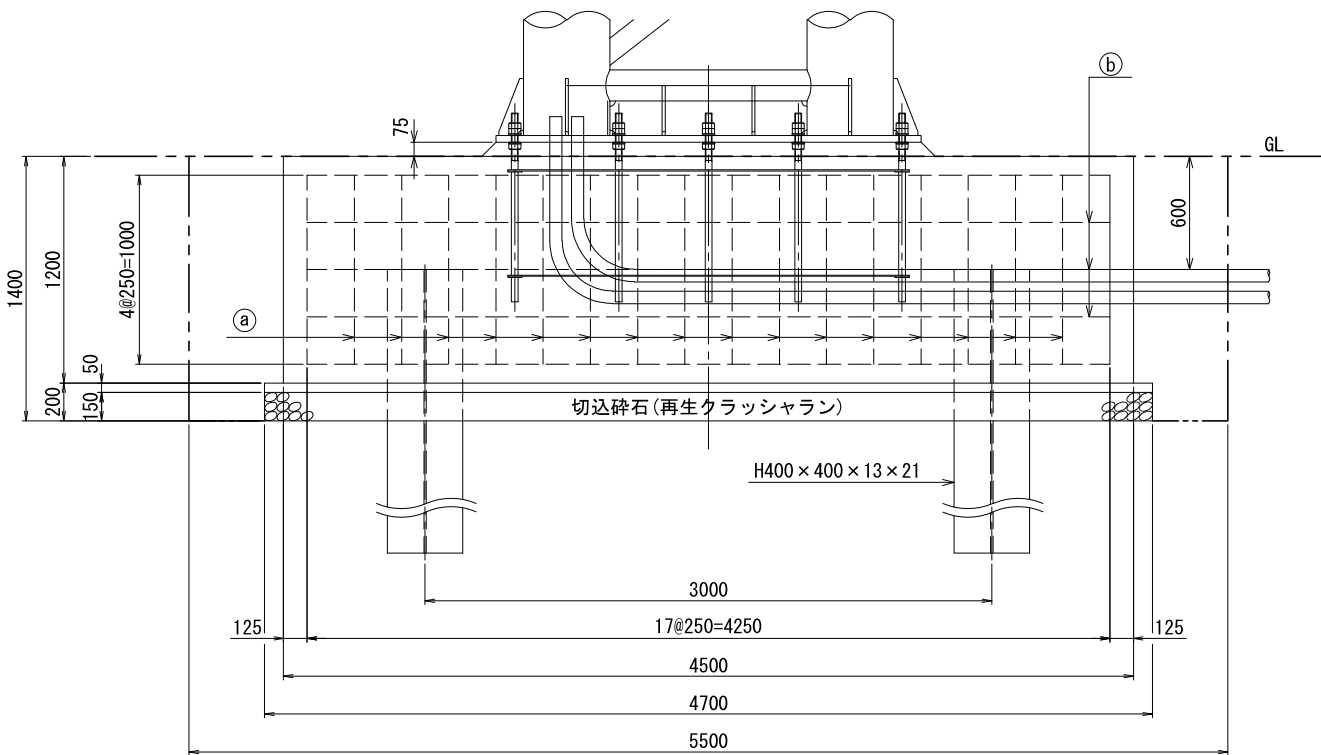
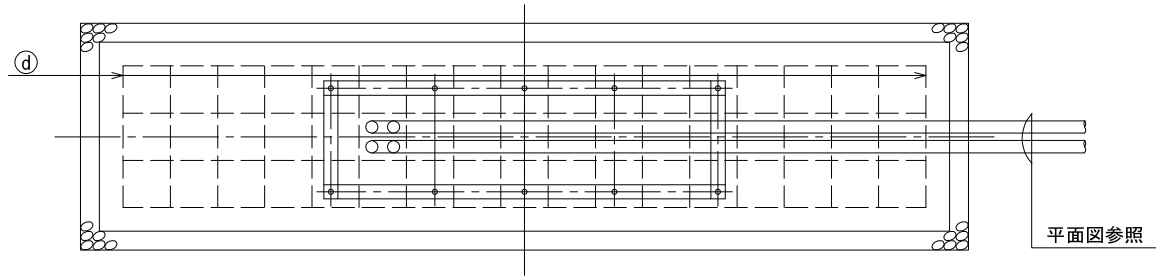
	材料	形状寸法	単位	単位重量	数量	総重量 (kg)	備考
1	STK400	φ 457. 2 × 12. 7 6756	Kg	139. 00	4	3756. 34	支柱
2	STK400	φ 457. 2 × 12. 7 10455	Kg	139. 00	4	5812. 98	梁
3	STK400	φ 165. 2 × 5. 0 1120	Kg	19. 80	10	221. 76	水平材
4	STK400	φ 114. 3 × 4. 5 1220	Kg	12. 50	8	122. 00	支柱ラチス
5	STK400	φ 114. 3 × 4. 5 1280	Kg	12. 50	18	288. 00	梁ラチス
6	SS400	PL-36 2250 × 750	Kg/㎡	282. 60	2	953. 78	柱脚部詳細
7	SS400	PL-16 300 × 130	Kg/㎡	125. 60	12	58. 78	柱脚部詳細
8	SS400	PL-16 1042. 8 × 181. 4	Kg/㎡	125. 60	2	47. 52	柱脚部詳細
9	SS400	PL-16 264 × 350	Kg/㎡	125. 60	8	64. 98	柱脚部詳細
10	SS400	PL-25 φ 660	Kg	196. 25	12	805. 28	フランジ
11	SS400	PL-12 90 × 200	Kg/㎡	94. 20	144	158. 71	フランジリブ
12	SS400	PL-9 250 × 160	Kg/㎡	70. 65	8	22. 61	柱点検開口部詳細
13	SS400	PL-9 50 × 633	Kg/㎡	70. 65	8	17. 89	柱点検開口部詳細
14	SS400	PL-3. 2 250 × 160	Kg/㎡	25. 12	8	8. 04	柱点検開口部詳細
15	SS400	PL-6 160 × 120	Kg/㎡	47. 10	2	1. 81	梁点検開口部詳細
16	SS400	PL-6 35 × 388	Kg/㎡	47. 10	2	1. 28	梁点検開口部詳細
17	SS400	PL-3. 2 160 × 120	Kg/㎡	25. 12	2	0. 96	梁点検開口部詳細
18	SS400	PL-9 150 × 150	Kg/㎡	70. 65	1	1. 59	制御装置取付座
19	STK400	φ 101. 6 × 4. 2 80	Kg	10. 10	1	0. 81	制御装置取付座
20	SS400	L65 × 65 × 6 300	Kg	5. 91	1	1. 77	制御装置取付座
21	SS400	PL-6 44 × 50	Kg/㎡	47. 10	1	0. 10	制御装置取付座
22	SS400	PL-9 300 × 216	Kg/㎡	70. 65	24	109. 87	点検台受け金具
23	SS400	PL-9 145 × 100	Kg/㎡	70. 65	24	24. 59	点検台受け金具
24	SS400	L50 × 50 × 6 1107	Kg	4. 43	4	19. 62	タラップ取付金具
25	SGP	SGP25A 3950	Kg	2. 43	2	19. 20	タラップ
26	SGP	SGP25A 150	Kg	2. 43	8	2. 92	タラップ
27	SS400	RB φ 16 500	Kg	1. 58	12	9. 48	タラップ
28	SS400	FB6 × 65 99	Kg	3. 06	2	0. 48	アーチ部ステップ
29	SS400	FB6 × 65 68	Kg	3. 06	4	0. 83	アーチ部ステップ
30	SS400	L50 × 50 × 6 2178	Kg	4. 43	2	19. 30	階段部詳細
31	SS400	FB6 × 65 663	Kg	3. 06	2	4. 06	階段部詳細
32	SS400	FB6 × 65 174	Kg	3. 06	4	2. 13	階段部詳細
33	SS400	PL4. 5 450 × 150	Kg/㎡	35. 325	6	14. 31	階段部詳細
34	SGP	SGP20A 8798	Kg	1. 68	2	29. 56	階段部詳細
35	STK400	φ 114. 3 × 4. 5 1120	Kg	12. 50	4	56. 00	階段部詳細
				小計		12659. 34	

	材料	形状寸法	単位	単位重量	数量	総重量 (kg)	備考
1	SS400	K型情報板取付架台	Kg	479. 68	2	959. 36	K型情報板取付架台
2	SS400	[-150x75x6. 5x10 8620	Kg	18. 60	2	320. 66	K型表示板取付金具
3	SS400	PL-9 130 × 65	Kg/㎡	70. 65	32	19. 10	16-リブ PL-9mm
4	SS400	[-150x75x6. 5x10 1800	Kg	18. 60	12	401. 76	点検台受け金具
5	SS400	L-50x50x6 6400	Kg	4. 43	1	28. 35	入り口点検台（左）
6	SS400	FB-6x50 1400	Kg	2. 36	3	9. 91	入り口点検台（左）
7	SS400	FB-6x50 95	Kg	2. 36	2	0. 45	入り口点検台（左）
8	SS400	FB-6x50 750	Kg	2. 36	2	3. 54	入り口点検台（左）
9	SS400	FB-6x50 450	Kg	2. 36	2	2. 12	入り口点検台（左）
10	SS400	FB-6x50 155	Kg	2. 36	2	0. 73	入り口点検台（左）
11	SS400	FB-6x50 70	Kg	2. 36	2	0. 33	入り口点検台（左）
12	SS400	EXP XS-63 1460 × 1660	Kg/㎡	10. 40	1	25. 21	入り口点検台（左）
13	SGP	SGP20A 16040	Kg	1. 68	1	26. 95	入り口点検台（左）
14	SS400	L-50x50x6 21700	Kg	4. 43	1	96. 13	情報板廻り点検台
15	SS400	FB-6x50 700	Kg	2. 36	14	23. 13	情報板廻り点検台
16	SS400	FB-6x50 500	Kg	2. 36	1	1. 18	情報板廻り点検台
17	SS400	EXP XS-63 760 × 9350	Kg/㎡	10. 40	1	73. 90	情報板廻り点検台
18	SS400	EXP XS-63 700 × 560	Kg/㎡	10. 40	1	4. 08	情報板廻り点検台
19	SGP	SGP20A 37260	Kg	1. 68	1	62. 60	情報板廻り点検台
				小計		2059. 49	
				合計		14718. 83	

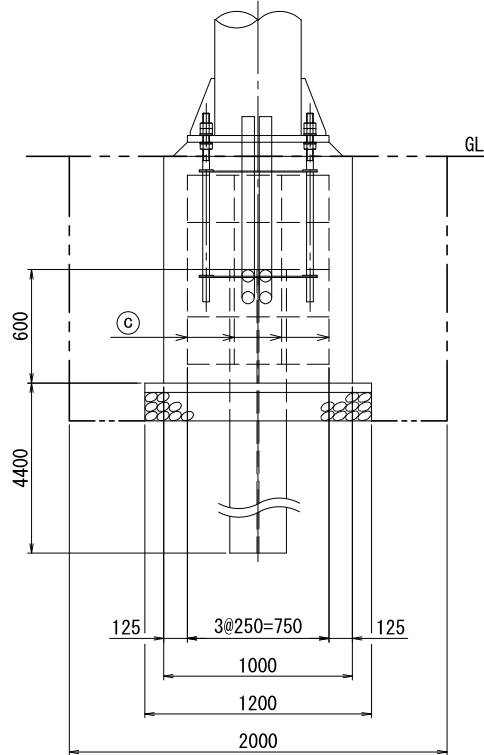
首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板門型支柱構造図(6) (4車線)(参考図)		
縮 尺	-	図面番号	共-15
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式会社の事業に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

K型情報板基礎図(4車線)(参考図) S=1:40, 20



基礎詳細図 S=1:40



基礎数量表

項目	規格	単位	数量 (盛土部)	数量 (切土部)	備考
コンクリート	B2-1	m ³	5.40	5.40	
無収縮モルタル	セメント系	m ³	0.063	0.063	
敷均しコンクリート	D1-1	m ³	0.282	0.282	
再生クラッシャーラン 又は切込碎石	50-150	m ³	0.846	0.846	
型 枠	D	m ²	13.20	13.20	
型 枠(モルタル用)	D	m ²	0.570	0.570	
鉄 筋	D13	kg	130.22	130.22	
アンカーボルト	36φ×1000L×10	組	1	1	
掘 削		m ³	11.964	15.40	
埋戻し		m ³	7.621	8.872	
残土処理		m ³	4.343	6.528	
H型鋼	400×400×13×21	m	10	10	
電線管	平面図参照	m	3.5	3.5	

鉄筋数量表

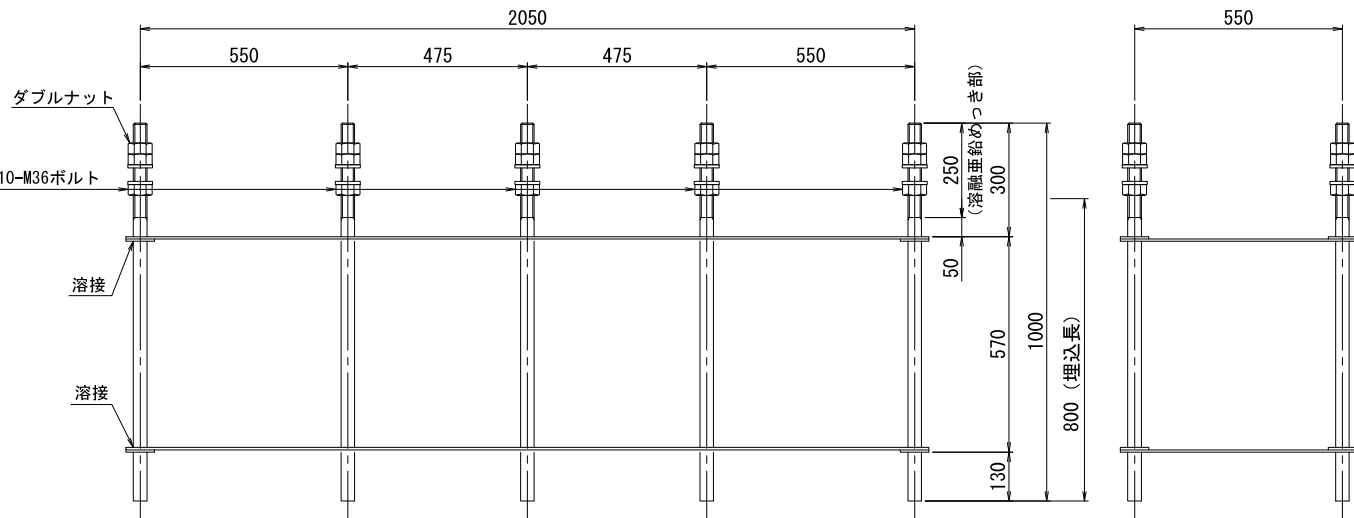
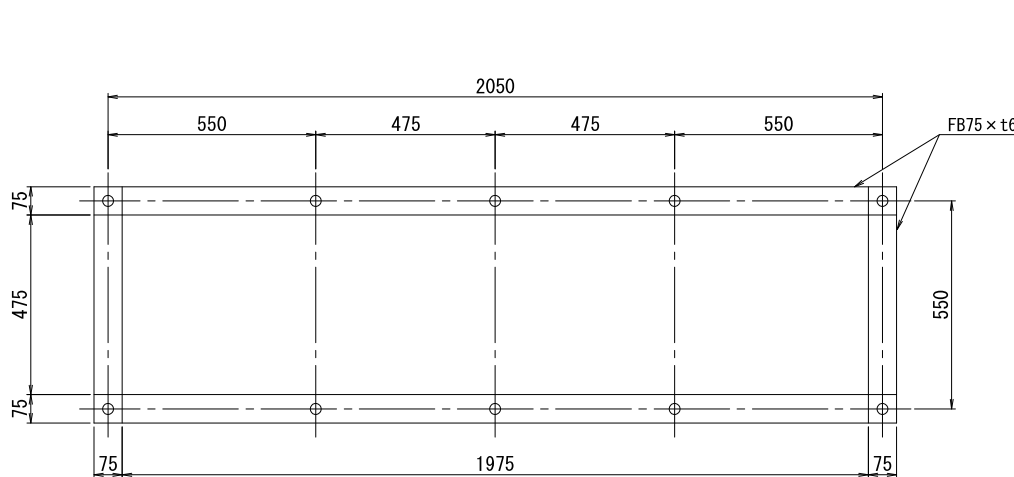
記 号	種 別	直径 (mm)	長さ (m)	数量 (本)	延長 (m)	質量 (kg)
①	□	D13	3.5	16	56.00	55.72
②	□	D13	10.0	3	30.00	29.85
③	□	D13	10.5	4	42.00	41.79
④	□	D13	0.75	4	3.00	2.99
合 計						130.22

アンカーボルト数量表

記 号	規格・寸法	長さ (m)	数量	単位質量	質量 (kg)
丸 鋼	SS400 RBφ36	1.0	10	7.99 kg/m	79.90
平 鋼	SS400 FB75×t6	2.125	4	3.53 kg/m	30.01
平 鋼	SS400 FB75×t6	0.625	4	3.53 kg/m	8.83
合 計					118.74

(注 記)

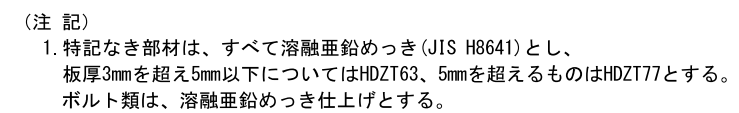
- 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき(JIS H8641)とし、
板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。
ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。
- コンクリート埋込配管は、平面図参照のこと。



アンカーボルト詳細図 S=1:20

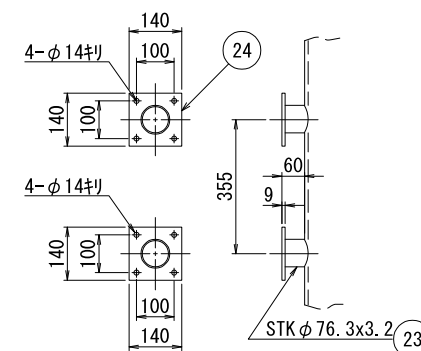
首都圏中央連絡自動車道 大栗JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	K型情報板基礎図(4車線)(参考図)		
縮 尺	1:40, 20	図面番号	共-16
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

J型情報板(偏心型)設置図(参考図) S=1:50



首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	J型情報板(偏心型)設置図(参考図)		
縮 尺	1:50	図面番号	共-17
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

J型情報板(偏心型)支柱構造図(1)(参考図) S=1:40, 20

[illegible]

Technical drawing of a rectangular plate. The plate has a width of 300 and a height of 300. Two circular features are indicated: (19) RB ϕ 22mm and (20) RB ϕ 16mm. A circular detail view is shown to the right of the plate.

Technical drawing of a circular component with the following dimensions and callouts:

- Overall diameter: 286
- Inner diameter: 100
- Height: 100
- Callout 17: RB ϕ 16mm
- Callout 14: PL-6mm
- Bottom hole diameter: 10 (labeled as 下面の10水抜き孔)
- Inset detail shows a hole with diameter 20 and depth 12.

The figure shows two technical drawings of steel plates. Drawing 16 is a rectangular plate with overall dimensions 167 mm by 257 mm. It has four holes, each with a diameter of 13 mm ($\phi 13$). The distance between the centers of the top two holes is 83 mm, and the distance between the centers of the bottom two holes is also 83 mm. The vertical distance from the top edge to the center of the top holes is 23 mm, and from the bottom edge to the center of the bottom holes is 23 mm. The total height of the central section containing the holes is 212 mm. There are additional dimensions at the bottom: 3.2 mm, 160.6 mm, and 3.2 mm. Drawing 15 is a more complex plate with a central circular hole. The outer width is 152 mm, with 76 mm segments on either side of the center. The outer height is 242 mm, with 15 mm segments at the top and bottom. The inner height of the central section is 212 mm. The central hole has a radius of R50. There are two M10 threaded holes (M10タップ) located 150 mm apart vertically. The distance from the top edge to the center of the upper threaded hole is 170 mm, and from the bottom edge to the center of the lower threaded hole is 170 mm. The horizontal distance from the centerline to the center of each threaded hole is 6 mm. The distance from the centerline to the edge of the central hole is 100 mm. The thickness of the plate is 9 mm (PL-9mm). Other dimensions include 6 mm, 120 mm, and 6 mm.

図面の種類 J型情報板(偏心型)支柱構造図(1)
(参考図)

設計会社名	
-------	--

事務所名 東日本高速道路株式会社 関東支

(注 記)

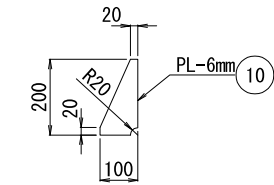
1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき(JIS H8641)とし、板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。

本資料には東日本高速道路株式会社の建設に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

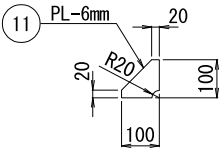
J型情報板(偏心型)支柱構造図(2)(参考図) S=1:40, 20

表示板 架台

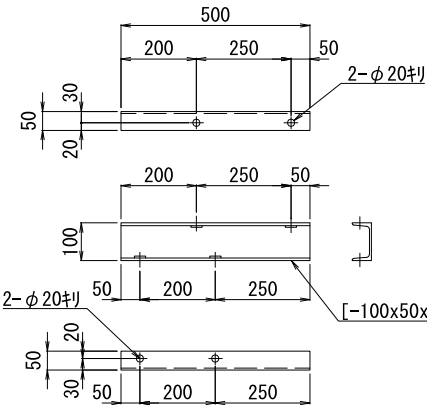
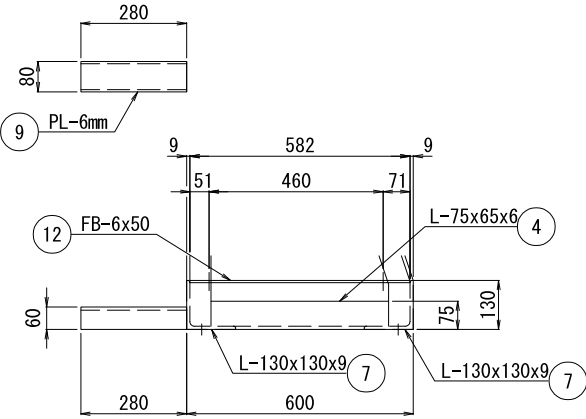
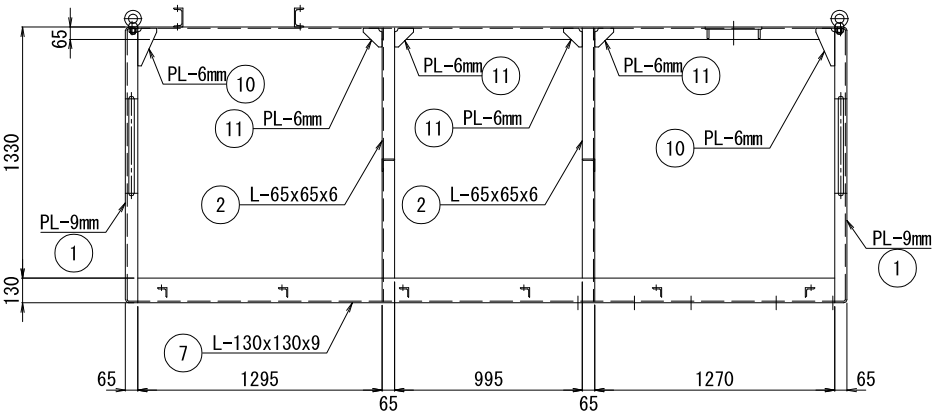
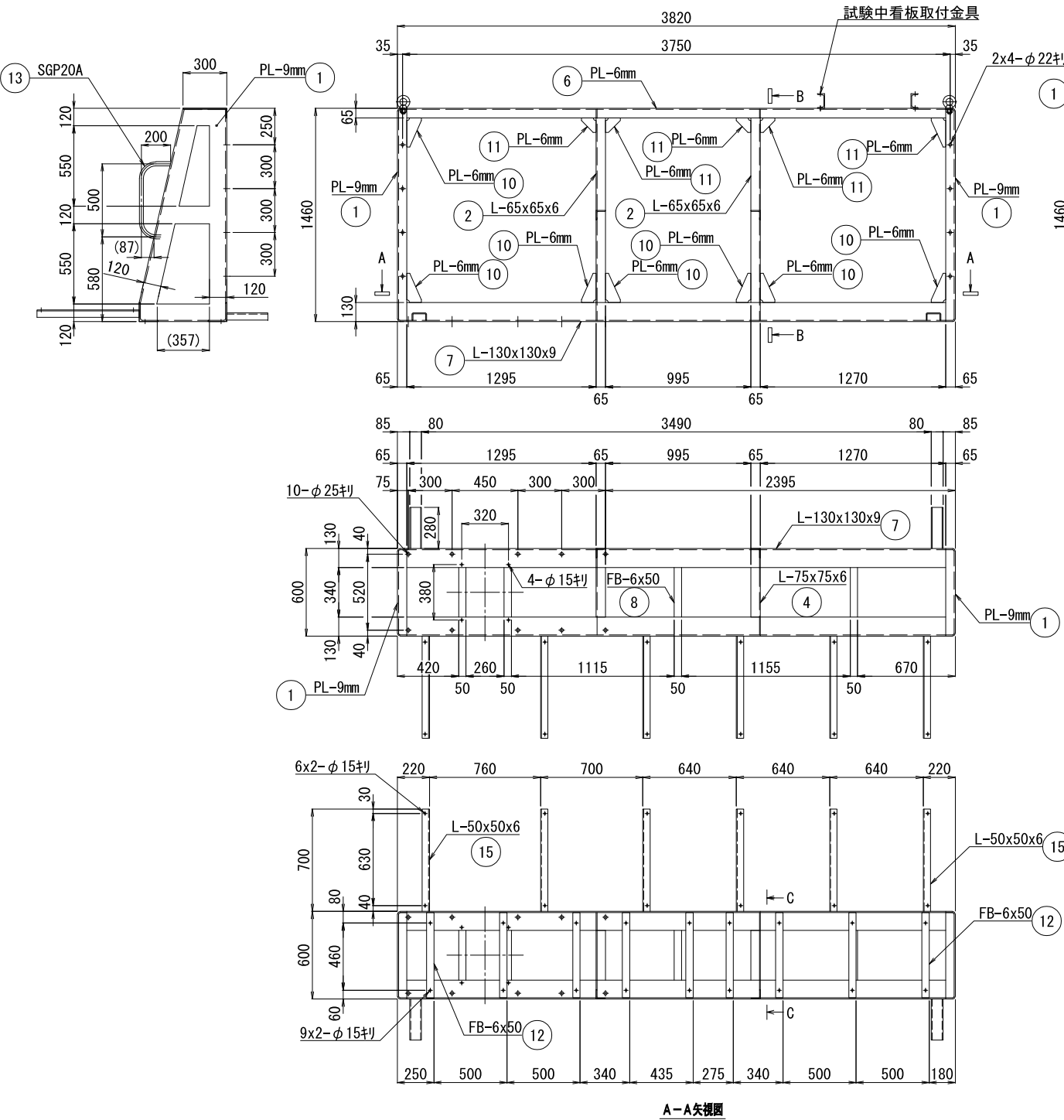
	材料	形状寸法	単位重量 (kg/m) (kg/m ²)	数量	総重量(kg)	備 考
1	SS400	PL-9 0. 92	70. 65	2	130. 00	表示板架台
2	SS400	L-65×65×6 3114	5. 91	2	36. 81	＃
3	SS400	L-65×65×6 446	5. 91	2	5. 27	＃
4	SS400	L-75×65×6 600	6. 38	2	7. 66	＃
5	SS400	PL-6 183×65	47. 10	2	1. 12	＃
6	SS400	PL-6 3690×365	47. 10	1	63. 44	＃
7	SS400	L-130×130×9 3690	17. 90	2	132. 10	＃
8	SS400	FB-6×50 340	2. 36	4	3. 21	＃
9	SS400	PL-6 280×200	47. 10	2	5. 28	＃
10	SS400	PL-6 100×200	47. 10	10	9. 42	＃
11	SS400	PL-6 100×100	47. 10	8	3. 77	＃
12	SS400	FB-6×50 582	2. 36	9	12. 36	＃
13	SS400	SGP20A 825	1. 68	2	2. 77	＃
14	SS400	[-100×50×5×7. 5 500	9. 36	2	9. 36	試験中看板取付金具
15	SS400	L-50×50×6 700	4. 43	6	18. 60	点検台架台
				小 計	441. 17	



リブプレート(1)詳細図
S=1:20



リブプレート(2)詳細図
S=1:20



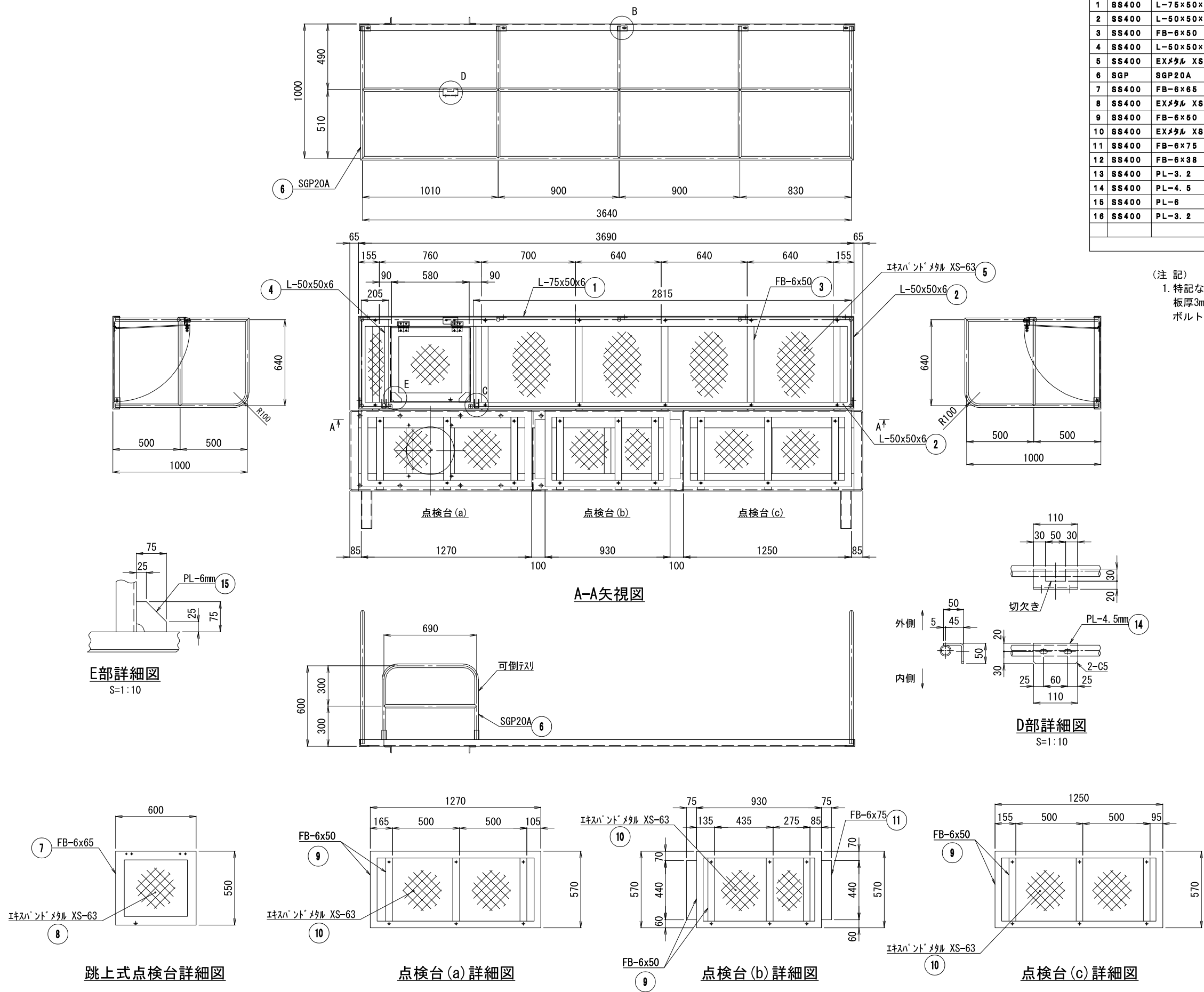
試験中看板取付金具詳細図
対称品にて2個 S=1:20

(注 記)
1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき(JIS H8641)とし、
板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。
ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。

首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	J型情報板(偏心型)支柱構造図(2) (参考図)		
縮 尺	1:40, 20	図面番号	共-19
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

本資料には東日本高速道路株式会社の建設に関する事項が含まれている。
弊社の同意なく本資料の一部または全部を第三者に公開または
開示することを厳禁とする。

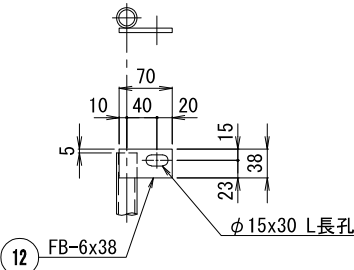
J型情報板(偏心型)支柱構造図(3)(参考図) S=1:30, 10



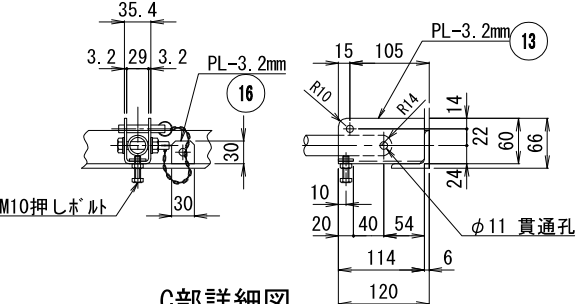
点検台

	材料	形状寸法	単位重量 kg/m, kg/m2	数量	総重量 (Kg)	備 考	
1	SS400	L-75×50×6	3690	5.67	1	20.92	点検台
2	SS400	L-50×50×6	5070	4.43	1	22.46	＃
3	SS400	FB-6×50	565	2.36	6	7.98	＃
4	SS400	L-50×50×6	565	4.43	2	5.00	＃
5	SS400	EXメタル XS-63 650×3010	10.40	1	20.34	＃	
6	SGP	SGP20A	19420	1.68	1	32.62	＃
7	SS400	FB-6×65	2300	3.06	1	7.03	＃
8	SS400	EXメタル XS-63 600×550	10.40	1	3.43	＃	
9	SS400	FB-6×50	14550	2.36	1	34.33	＃
10	SS400	EXメタル XS-63 3450×570	10.40	1	20.45	＃	
11	SS400	FB-6×75	440	3.53	2	3.10	＃
12	SS400	FB-6×38	70	1.79	7	0.84	＃
13	SS400	PL-3.2 114×155	25.12	2	0.88	＃	
14	SS400	PL-4.5 110×100	35.325	1	0.38	＃	
15	SS400	PL-6 75×75	47.10	2	0.52	＃	
16	SS400	PL-3.2 30×30	25.12	2	0.02	＃	
				小 計	180.30		

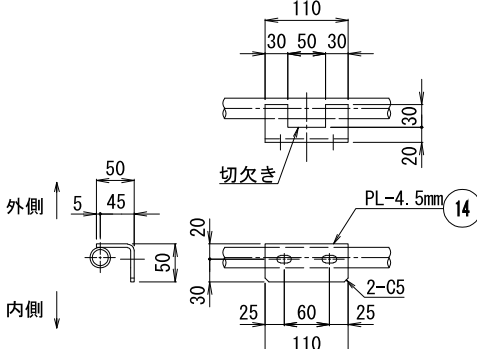
(注 記)
1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき(JIS H8641)とし、
板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。
ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。



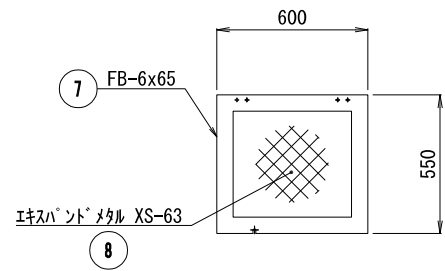
B部詳細図
S=1:10



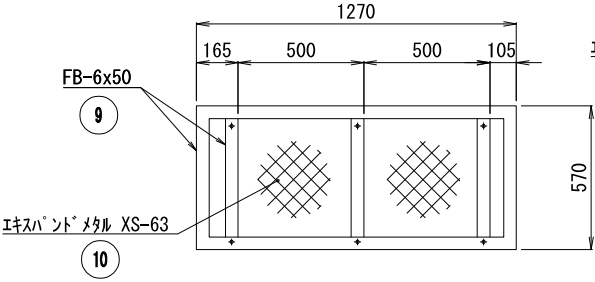
C部詳細図
S=1:10



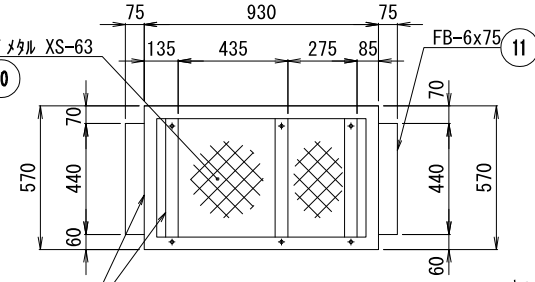
D部詳細図
S=1:10



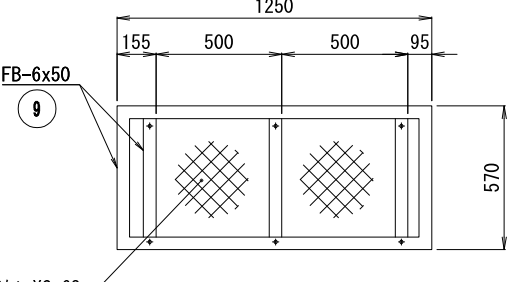
跳上式点検台詳細図



点検台(a)詳細図



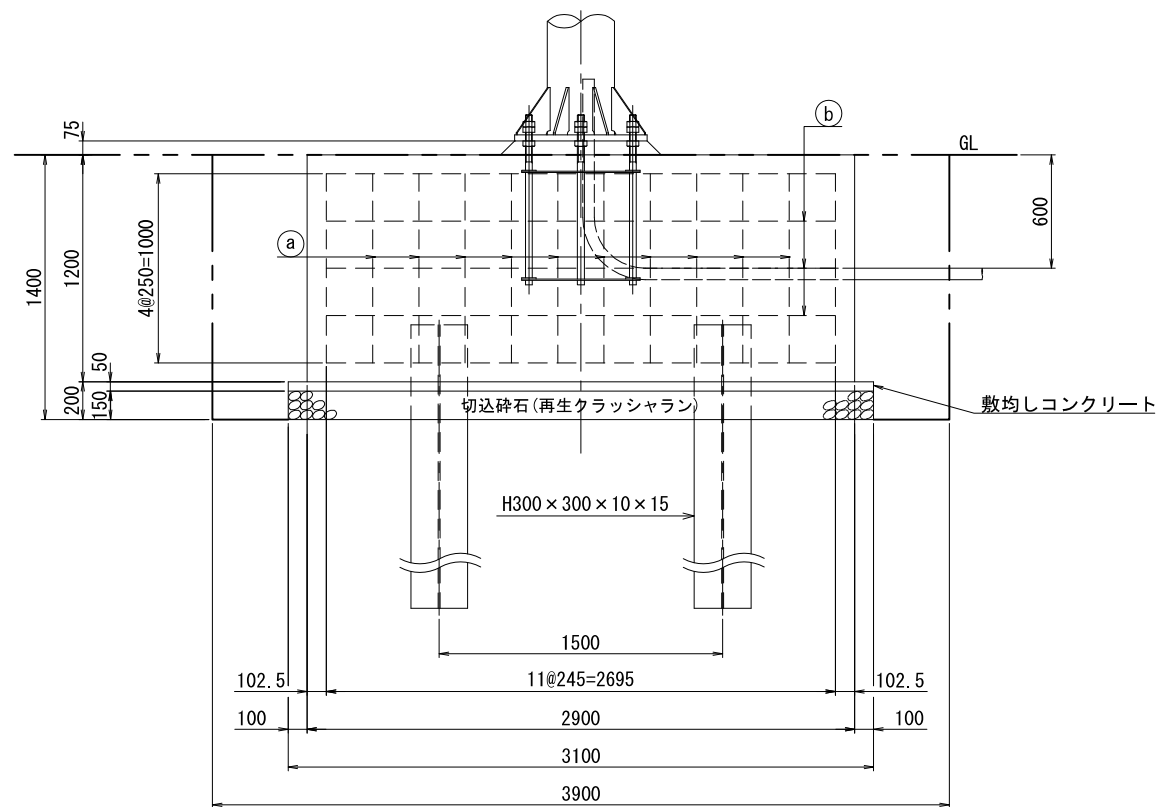
点検台(b)詳細図



点検台(c)詳細図

首都圏中央連絡自動車道 大栗JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	J型情報板(偏心型)支柱構造図(3) (参考図)		
縮 尺	1:30, 10	図面番号	共-20
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

J型情報板(偏心型) 基礎図(参考図) S=1:40, 20



Technical drawing of a reinforced concrete pile cap (G) for a bridge pier. The drawing shows a cross-section of the cap with three vertical piles. Key dimensions include a total width of 1900 mm, a pile spacing of 675 mm (3@225=675), and a total height of 4700 mm. A section line 'c-c' is indicated. The drawing also shows the connection to the pier above and the foundation below.





Technical drawings of the connection between a steel plate and a concrete slab.

Left Drawing (Plan View):

- Overall dimensions: 550 mm (width) x 550 mm (height).
- Bolt spacing: 275 mm between bolts.
- Plate thickness: 130 mm.
- Bolt type: 8-M36 bolts.
- Connection type: 溶接 (Welded).

Right Drawing (Side View):

- Overall dimensions: 550 mm (width) x 800 mm (height, including embedment length).
- Bolt spacing: 275 mm between bolts.
- Plate thickness: 130 mm.
- Bolt type: 8-M36 bolts.
- Connection type: 溶接 (Welded).

記 号	種 別	直径 (mm)	長さ (m)	数量 (本)	延長 (m)	質量 (kg)
(a)		D13	5.00	10	33.5	33.33
(b)		D13	8.39	3	20.22	20.12
(c)		D13	7.39	7	29.56	29.41
(d)		D13	1.50	4	2.70	2.69
合 計						85.55

項 目	規 格	単位	数 量	備 考
コンクリート	B2-1	m ³	3.132	
無収縮モルタル	セメント系	m ³	0.054	
数均しコンクリート	D1-1	m ³	0.171	
再生クラッシュラン 又は切込碎石	50-150	m ³	0.512	
型 枠	D	m ²	9.12	
型 枠(モルタル用)	D	m ²	0.255	
鉄 筋	D13	kg	85.55	
H型鋼	300×300×10×15	m	10.0	
アンカーボルト	36φ×1000L×8	組	1	
電線管	FP50 (4)	m	2.0	
掘 削		m ³	10.374	
埋戻し		m ³	6.559	
残土処理		m ³	3.815	

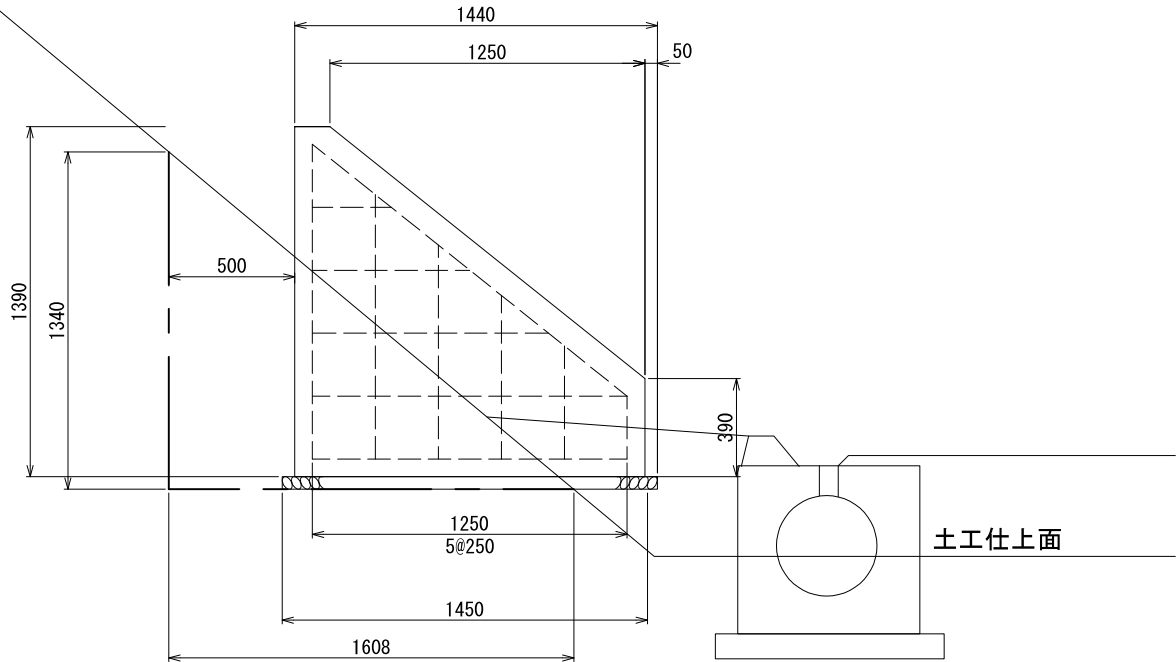
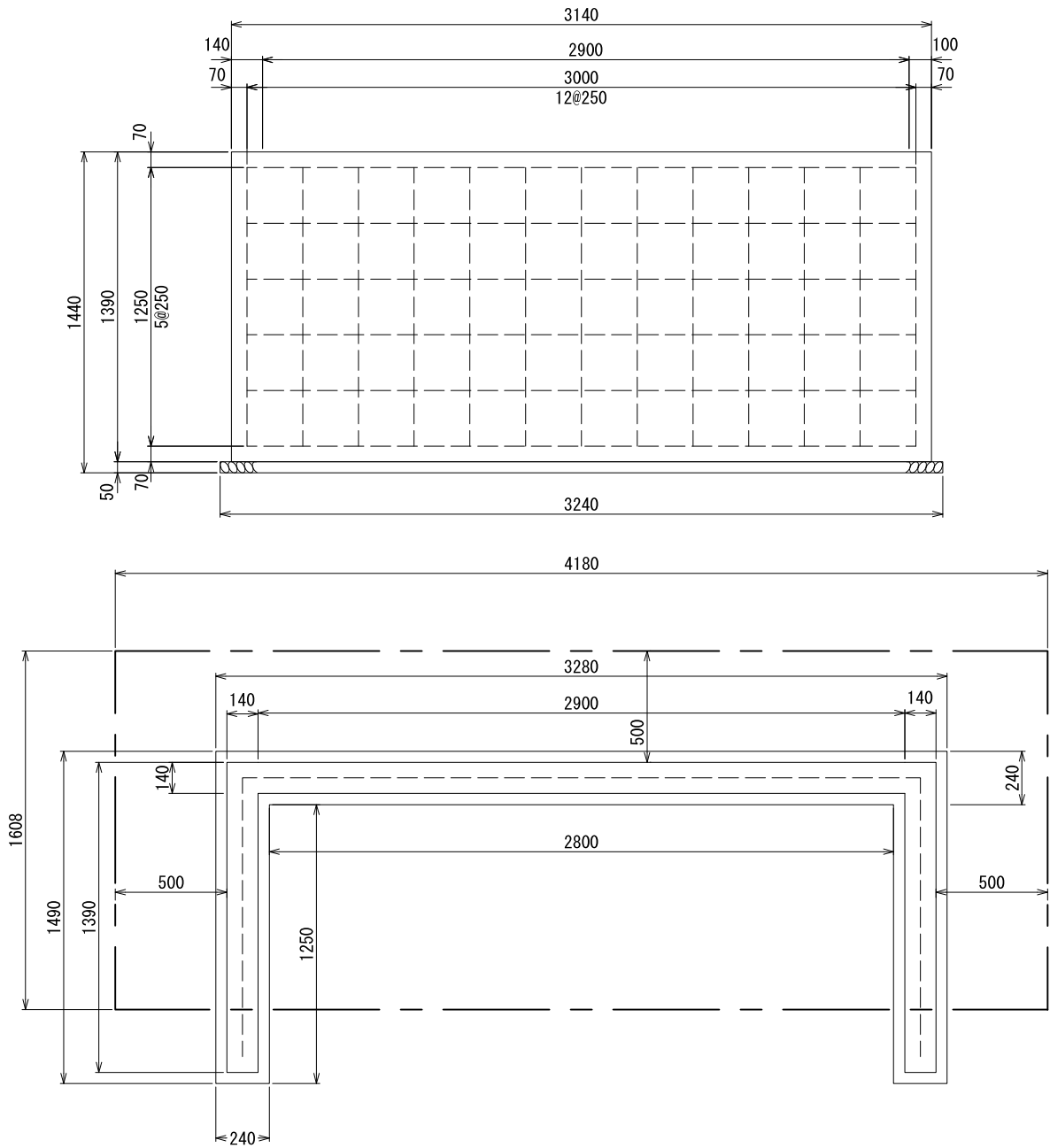
記 号	規格・寸法	長さ (m)	数量	単位質量	質量 (kg)
丸 鋼	SS400 RBφ36	1.0	8	7.99 kg/m	63.92
平 鋼	SS400 FB75×t6	0.625	8	3.53 kg/m	17.65
合 計					81.57

(注 記)

1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき (JIS H8641) とし、板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。
2. コンクリート埋込配管は、平面図参照のこと。

<p align="center">首都圏中央連絡自動車道 大塚JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事</p>			
図面の種類	J型情報板(偏心型) 基礎図(参考図)		
縮 尺	1:40,20	図面番号	共-21
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

土留壁詳細図(参考図) S=1:30



項目	規格	単位	数量
コンクリート	B1-1	m3	0.922
型 枠	D	m2	13.625
再生砕石	40-0	m3	0.157
鉄 筋	D13	kg	52.703
掘 削		m3	4.503
埋戻し		m3	2.863
残土処理		m3	1.640

(注 記)
1. 特記なき部材は、すべて溶融亜鉛めっき (JIS H8641) とし、
板厚3mmを超え5mm以下についてはHDZT63、5mmを超えるものはHDZT77とする。
ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。

首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間交通情報設備工事			
図面の種類	土留壁詳細図(参考図)		
縮 尺	1:30	図面番号	共-22
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		